

川崎市子育てに関するアンケート 報告書

平成29年11月

川 崎 市

目次

調査概要.....	1
1 調査目的.....	1
2 調査対象.....	1
3 調査方法.....	1
4 調査時期.....	1
5 送付数及び回収数.....	1
6 調査報告書の見方.....	1
調査結果.....	3
1 属性.....	3
(1)子どもの年齢[問1(1)].....	3
(2)子どもの性別[問1(2)].....	3
(3)本人を含めた兄弟姉妹等の人数[問1(3)].....	3
(4)一番下の弟や妹の年齢[問1(4)].....	4
(5)回答者の年齢[問2(1)].....	4
(6)子どもからみた回答者の続柄[問2(2)].....	4
(7)同居している家族[問3].....	5
(8)世帯構成[問3].....	6
(9)主に子どもの身の回りの世話をしている人[問4].....	7
(10)同居家族以外の子育て協力者の有無[問5].....	8
(11)現在の居住地区[問6].....	9
(12)回答者の川崎市での居住年数[問7].....	9
(13)住居形態[問8].....	10
2. 保護者の就労状況と就労意向.....	11
(1)保護者の就労状況(母親)[問9].....	11
(2)保護者の就労状況(父親)[問9].....	12
(3)世帯の就労状況[問9].....	12
(4)1週あたりの「就労日数」[問9-1].....	13
(5)1日あたりの「就労時間」[問9-1].....	14
(6)家を出る時間[問9-1].....	15
(7)帰宅時間[問9-1].....	16
(8)母親のフルタイム転換希望[問9-2].....	17
(9)就労希望(母親)[問9-3①].....	17
(10)希望する就労状況(母親)[問9-3③].....	18
(11)就労を希望する時の末子の年齢[問9-3].....	18
(12)希望する就労日数[問9-3].....	19
(13)希望する就労時間[問9-3].....	20

3. 子育てで利用している施設	21
(1)子どもが平日の日中過ごす場所〔問10〕.....	21
(2)施設を利用している理由〔問10-1〕.....	22
(3)利用している施設の満足度〔問10-2〕.....	24
(4)利用している施設の不満点〔問10-3〕.....	25
(5)保育所・幼稚園等を利用していない理由〔問10-4〕.....	26
(6)利用を希望していた施設〔問10-5〕.....	27
(7)子どもの平成30年4月以降の過ごし方についての考え〔問10-6〕.....	27
(8)通わせたい施設〔問10-6-1〕.....	28
(9)他の施設を利用したいと思う理由〔問10-7〕.....	28
4. 子育てに関する意識	29
(1)子育てをすることで、日ごろ感じていること〔問11〕.....	29
(2)子育てで大切にしていること〔問12〕.....	36
(3)子育てをしていて困っていること〔問13〕.....	37
(4)子どもを育てる際に利用したり参加したりしたことがあるもの〔問17〕.....	39
(5)今後拡充してほしいもの〔問17-1〕.....	41
(6)地域で子育てを支えるとき、あると良いと思うこと〔問18〕.....	42
(7)子育て家庭をサポートする立場として活動したいこと、できること〔問19〕.....	44
5. 子育てに関する情報	45
(1)子育てに関する情報の取得状況〔問14〕.....	45
(2)子育てについてほしいと思う情報〔問15〕.....	46
(3)子育てに関する情報の入手状況〔問16〕.....	48
6. 保育所・幼稚園等	50
(1)保育所・幼稚園等を選ぶ際の情報源〔問20〕.....	50
(2)保育所・幼稚園等を選ぶ際の情報量〔問20-1〕.....	51
(3)保育所・幼稚園等を選ぶ際に知りたかった情報〔問20-2〕.....	52
(4)保育所・幼稚園等を選ぶ際に重視した点〔問21〕.....	53
(5)保育所・幼稚園等に求めること〔問22〕.....	54
(6)保育所・幼稚園等に求める「子育て支援」〔問23〕.....	55
7. 子育てにかかる費用	57
(1)子どもが利用している保育所・幼稚園等にかかる1か月あたりの費用〔問24〕.....	57
(2)子どもの習い事・おけいこ事〔問25〕.....	59
(3)子どもの保育所・幼稚園等以外に保育・教育にかかる1か月の費用〔問26〕.....	60
(4)子育てにかかる費用の負担感〔問27〕.....	61
(5)世帯年収〔問28〕.....	62
8. 小学校入学に向けた支援	63
(1)小学校入学に向けて不安なこと〔問29〕.....	63
(2)小学校入学に向けてあると安心な支援〔問30〕.....	65
9. 子ども・子育て支援新制度	67
(1)子育て支援新制度の施策に対する充実感〔問31〕.....	67
資料編.....	69

調査概要

1 調査目的

川崎市子ども・子育て支援事業計画「子どもの未来応援プラン」（計画期間：平成27～31年度）の内容を見直すにあたり、参考とするための基礎資料を得ることを目的に、子育て家庭に対してのアンケートを実施する。

2 調査対象

平成29年4月1日時点で0歳～6歳の子どもを持つ市内に住む保護者7,000名を無作為抽出し、調査の対象とした。

3 調査方法

郵送配布・郵送回収

4 調査時期

アンケート票発送日：平成29年7月6日

投函締切日：平成29年7月28日

最終回収締切日：平成29年8月14日

5 送付数及び回収数

送付数：7,000件

有効回収数：3,680件（有効回収率：52.6%）

6 調査報告書の見方

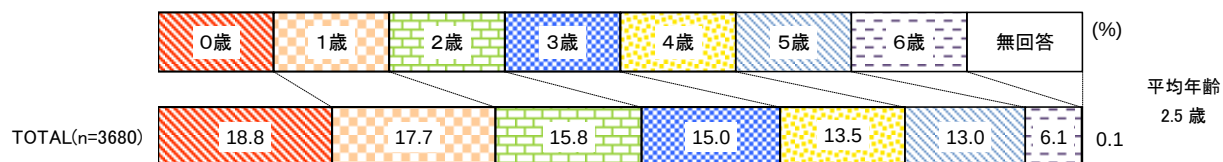
- 調査結果の数値は、回答率（%：パーセント）で表示している。％の母数は、その質問項目に該当する回答者の総数であり、その数はnで示している。
- nが30に満たない場合は、該当する回答者が少ないため、参考値として扱う。
- ％の数値は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表示している。このため各回答の数値の合計が100%とならない場合がある。
- 回答は、単数回答（○は1つだけ）と複数回答（あてはまるもの全てに○）の選択式の回答と、具体的に数値を回答する場合がある。複数回答設問の場合は、その回答割合（％）の合計は100%を超えることがある。
- 図表やコメント部分での回答の選択肢は、簡略化して表現している場合がある。回答の選択肢全文は、資料編の調査票を参照のこと。
- 子どもの年齢は平成29年4月時点で集計。ただし、平成29年5月以降に誕生した末子は0歳として集計した。
- 平成24年1月に同様の「子育てに関する意識調査」を実施。その結果との比較を一部の設問で行った。
- 【ベース】と表記されているものは、前の設問の回答内容をもとに、回答者を絞って聴取している設問を示す。【ベース】と表記されていないものは全員に聴取している。

調査結果

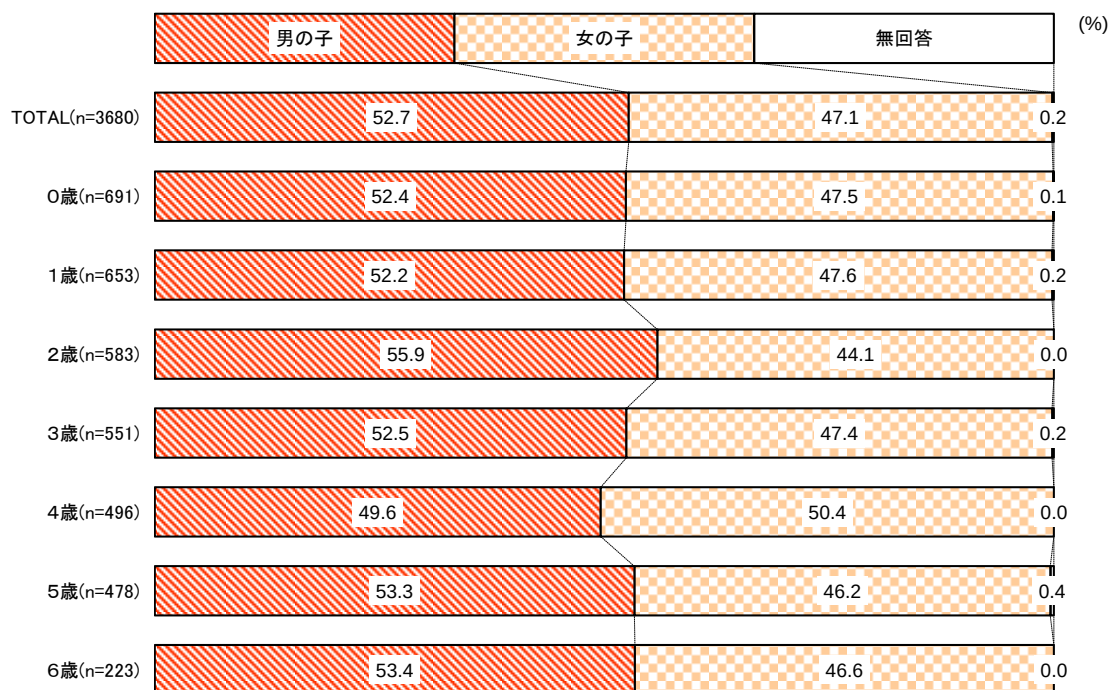
1 属性

調査対象者の基本属性は以下のとおりである。

(1) 子どもの年齢（平成29年4月時点）〔問1（1）〕

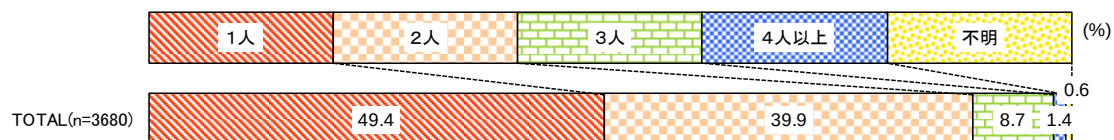


(2) 子どもの性別〔問1（2）〕



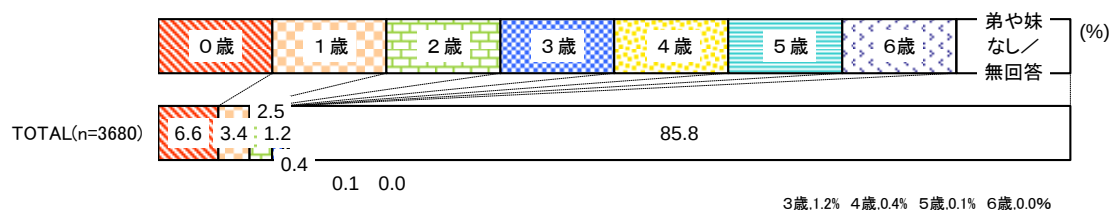
(3) 本人を含めた兄弟姉妹等の人数〔問1（3）〕

兄弟姉妹等の人数は、「1人（調査対象の子どものみ）」が約半数で、「2人」が約4割である。



(4) 一番下の弟や妹の年齢（平成29年4月時点）〔問1（4）〕

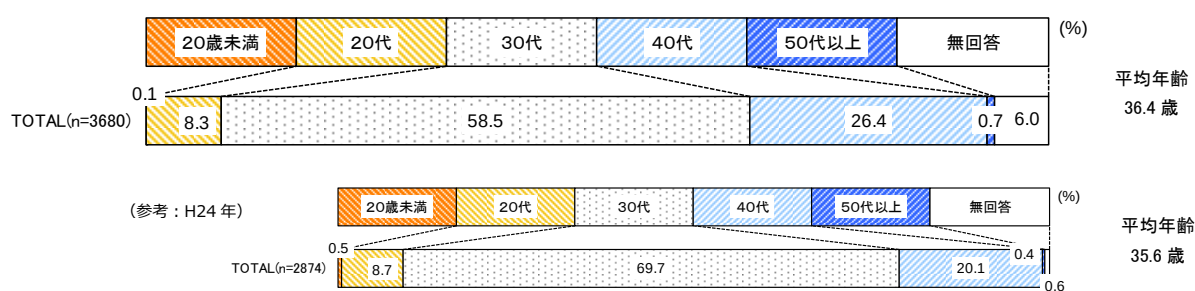
弟や妹がいる人は14.2%で、「0歳」が6.6%と最も高い。



(5) 回答者の年齢〔問2（1）〕

回答者年齢は、「30代」が58.5%で最も高い。

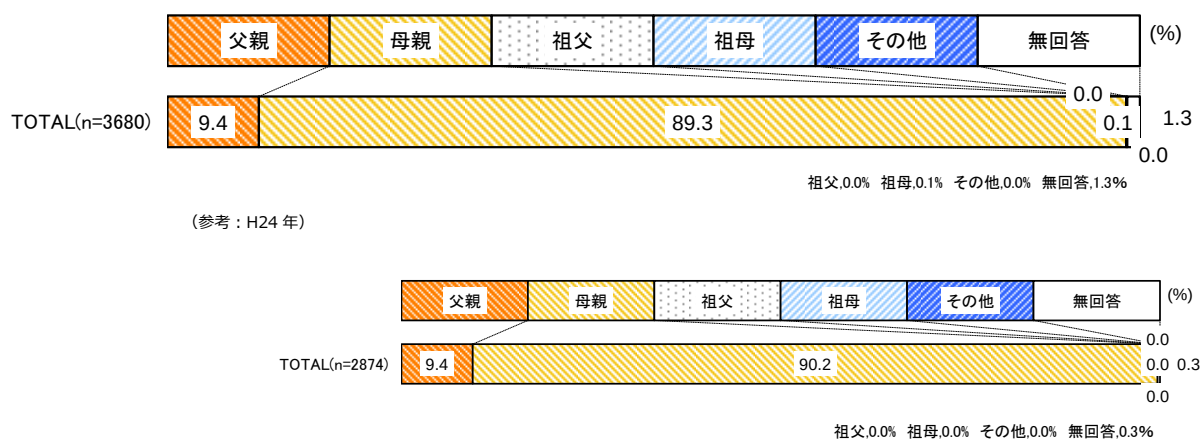
平成24年調査と比べると、「30代」が11.2ポイント減少し、「40代」が6.3ポイント増加した。



(6) 子どもからみた回答者の続柄〔問2（2）〕

回答者の続柄は、「母親」が89.3%と大半を占める。

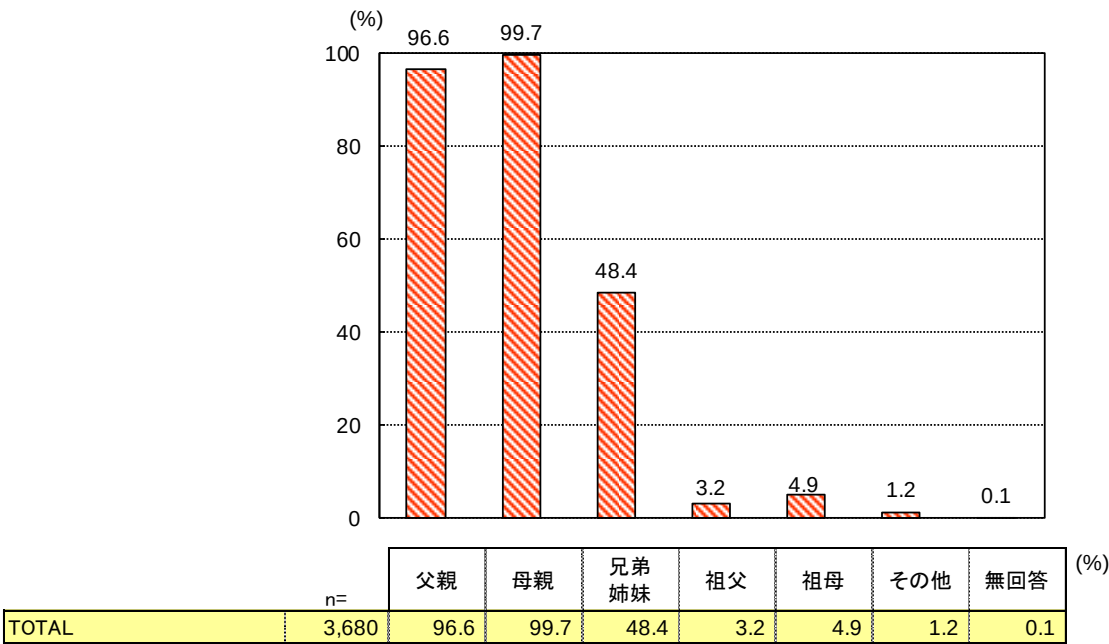
平成24年調査と比べても、特に大きな変化はみられない。



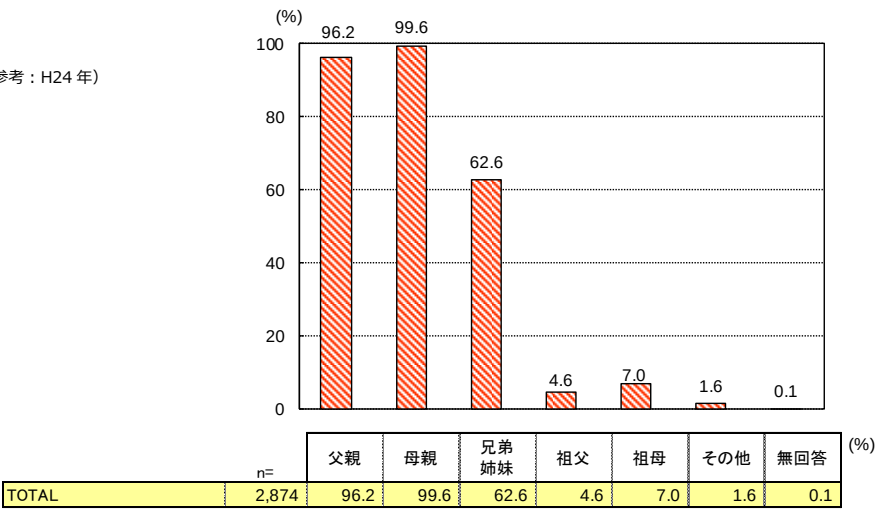
(7) 同居している家族（複数回答）〔問3〕

同居している家族は、「父親」「母親」が 95%以上となっており、「兄弟姉妹」は 48.4%となっている。

平成 24 年調査と比べると、「兄弟姉妹」が 14.2 ポイント減少している。



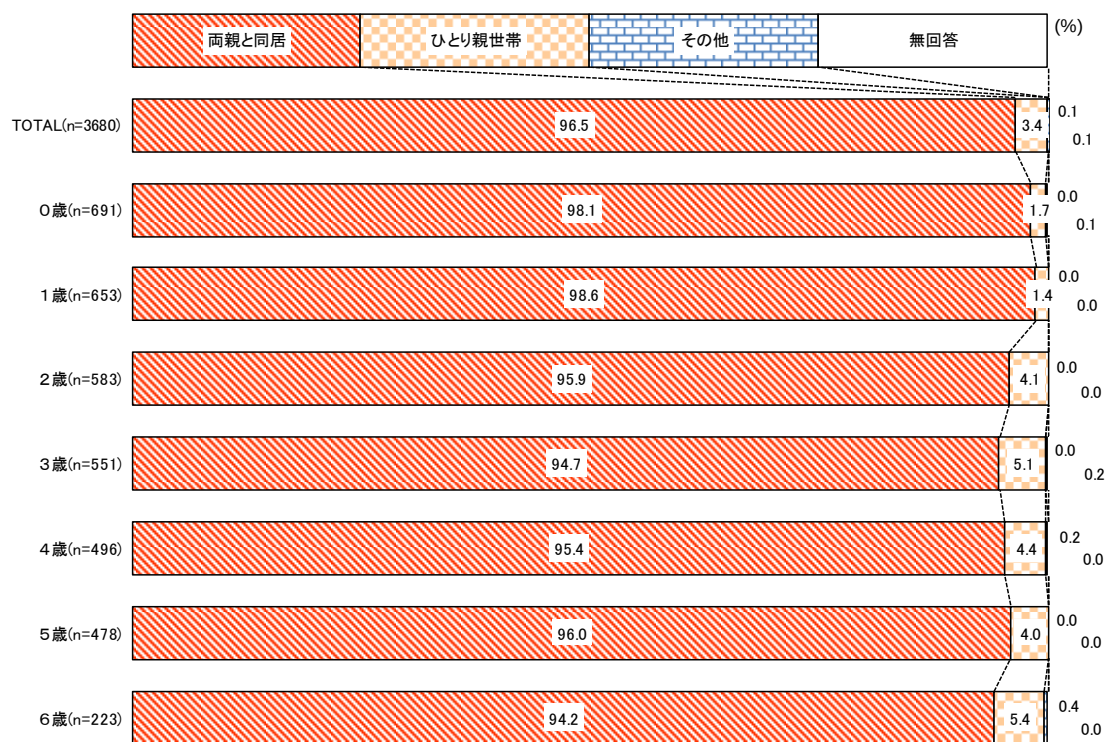
(参考 : H24 年)



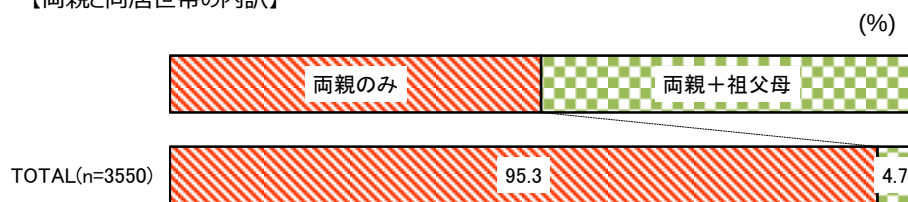
(8) 世帯構成〔問3〕

世帯構成は、「(調査対象の子どもの) 両親と同居」が 96.5%で、「ひとり親世帯」が 3.4%となっている。

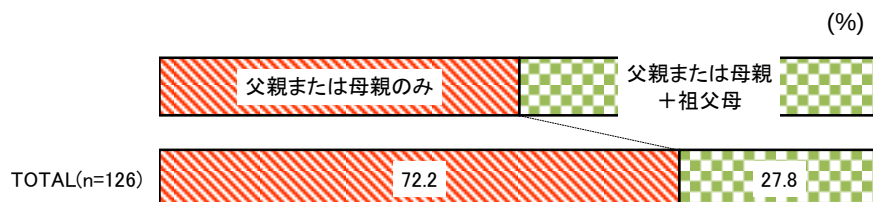
「両親と同居」している人のうち、「両親のみと同居」は9割以上で、「両親と祖父母と同居」は1割未満である。



【両親と同居世帯の内訳】

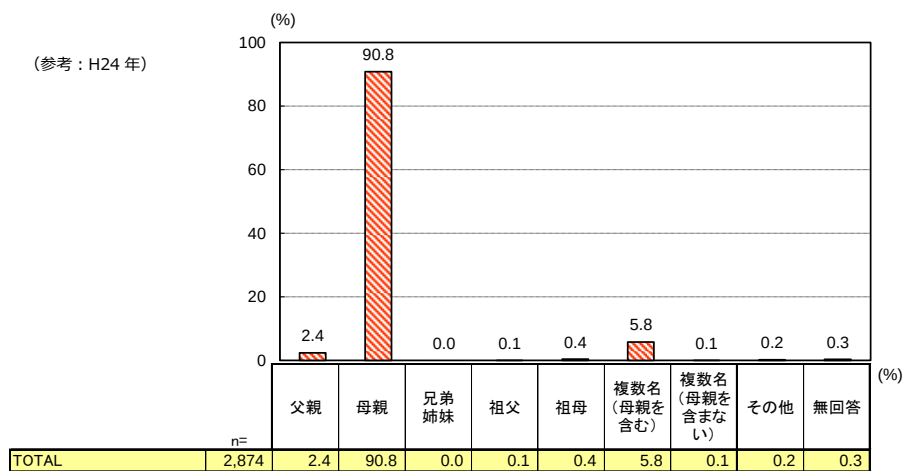
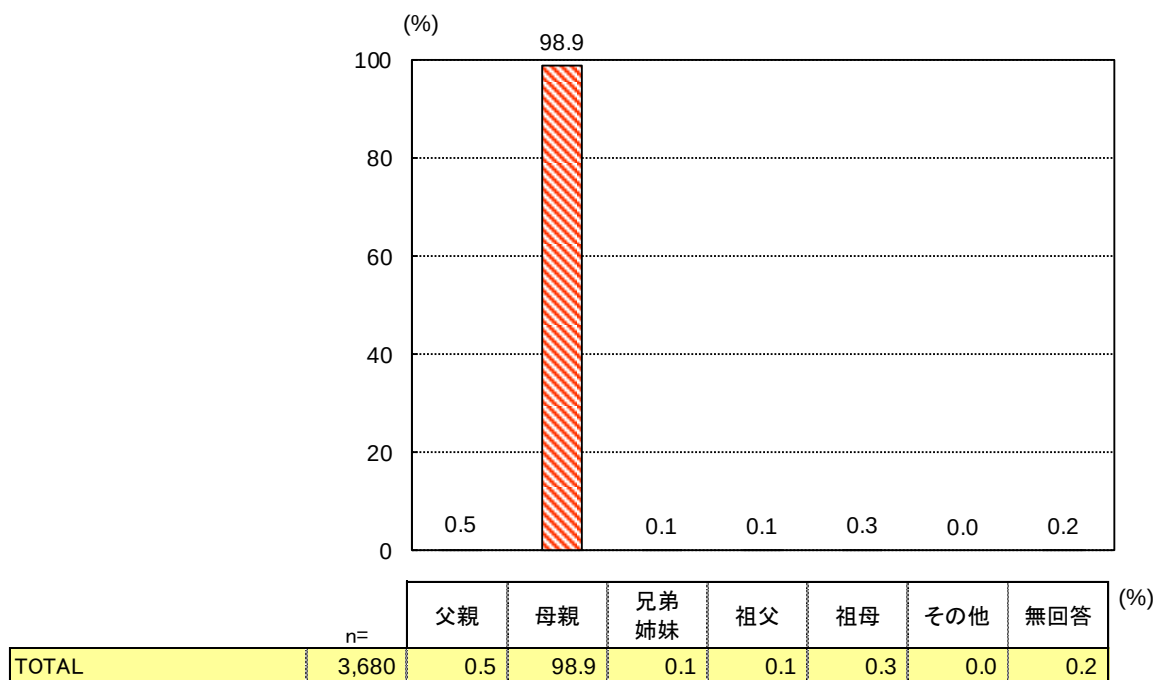


【ひとり親世帯の内訳】



(9) 主に子どもの身の回りの世話をしている人〔問4〕

主に子どもの身の回りの世話をしている人は「母親」が 98.9%と大半を占めている。

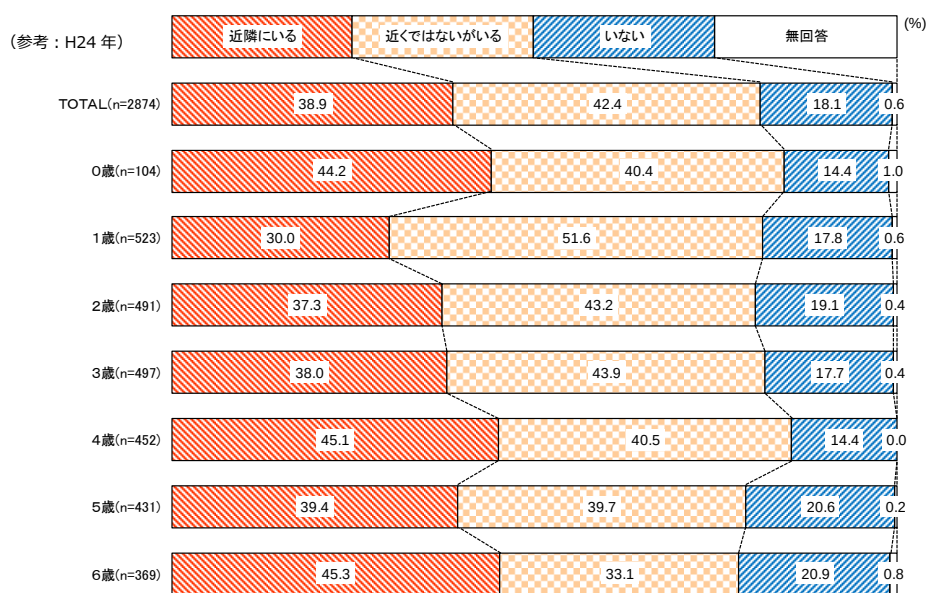
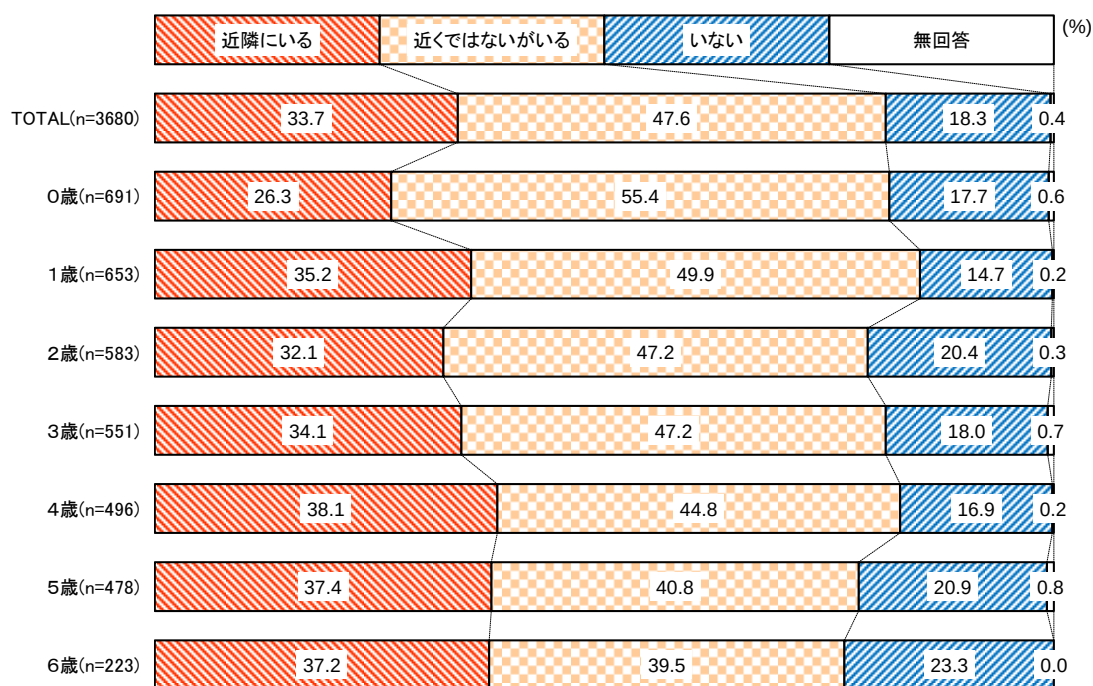


(10) 同居家族以外の子育て協力者の有無〔問5〕

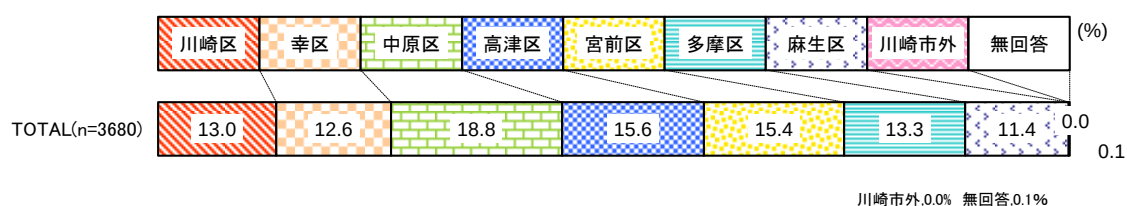
同居家族以外の子育て協力者は、「近隣にいる」が 33.7%、「近くではないがいる」が 47.6%、「いない」が 18.3%となっている。

子どもの年齢別では、「近隣にいる」は、0歳が 26.3%で他の年齢と比べて最も低くなっている。

平成 24 年調査と比べると、「近隣にいる」が 5.2 ポイント減少し、「近くではないがいる」が 5.2 ポイント増加した。特に、0歳は「近隣にいる」が平成 24 年調査と比べて 17.9 ポイント減少した。



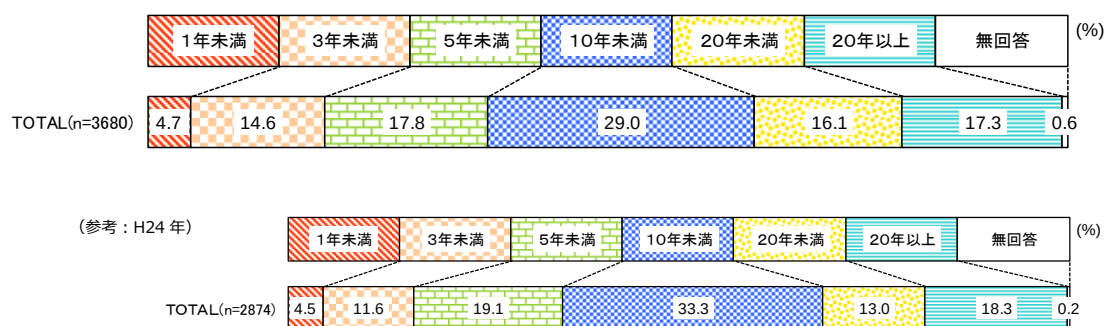
(1 1) 現在の居住地区〔問 6〕



(1 2) 回答者の川崎市での居住年数〔問 7〕

回答者の川崎市での居住年数は、「1 年未満」「3 年未満」「5 年未満」の合計値) が 37.1%、「10 年未満」が 29.0%、「10 年以上計（「20 年未満」と「20 年以上」の合計値) が 33.4%となっている。

平成 24 年調査と比べて、特に顕著な変化はみられない。



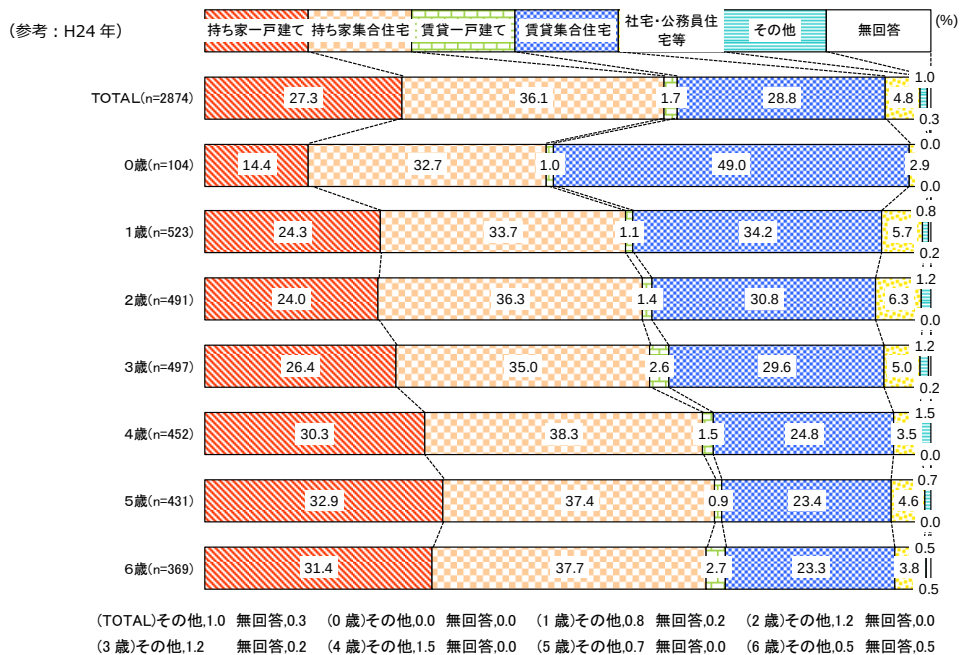
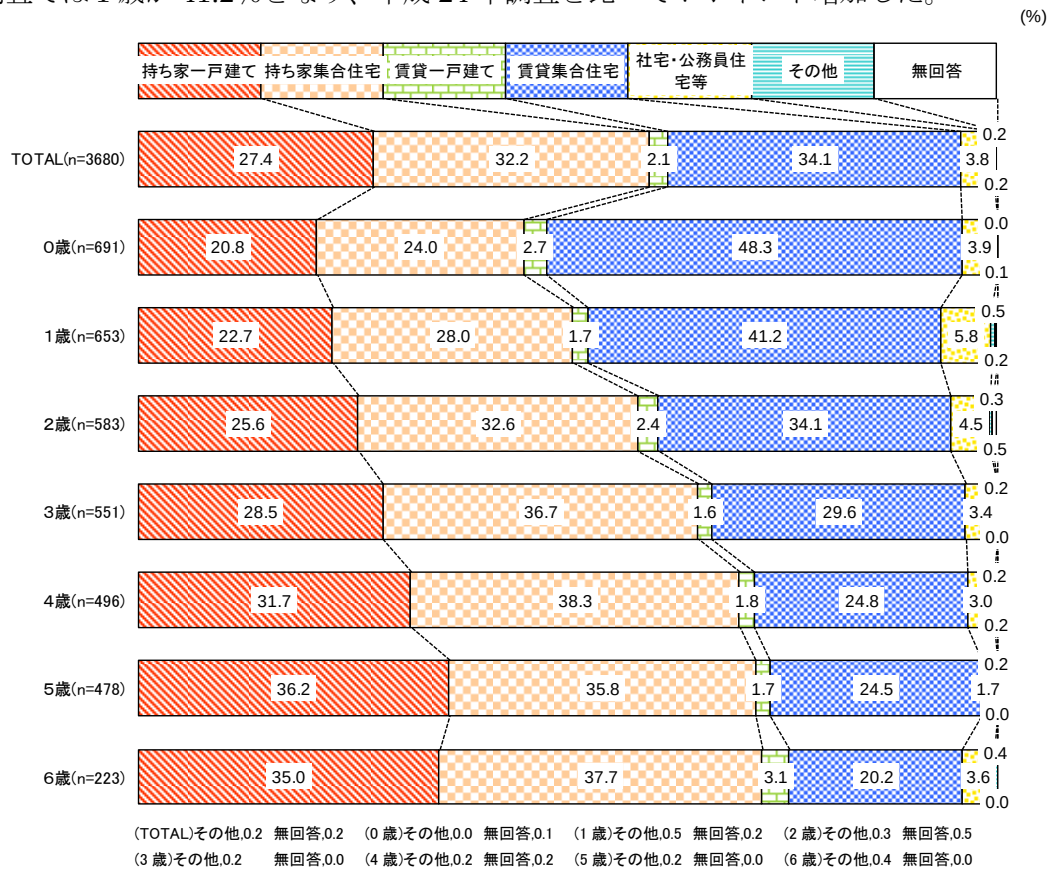
(13) 住居形態〔問8〕

居住形態は、「賃貸集合住宅」が34.1%で最も高く、次いで「持ち家集合住宅」が32.2%、「持ち家一戸建て」27.4%と続いている。

子どもの年齢別では、「賃貸集合住宅」は年齢が上がるにつれて減少している。

平成24年調査と比べると、「賃貸集合住宅」が5.3ポイント増加した。

子どもの年齢別では、「賃貸集合住宅」が4割以上となるのは0歳のみであったが、平成29年調査では1歳が41.2%となり、平成24年調査と比べて7ポイント増加した。



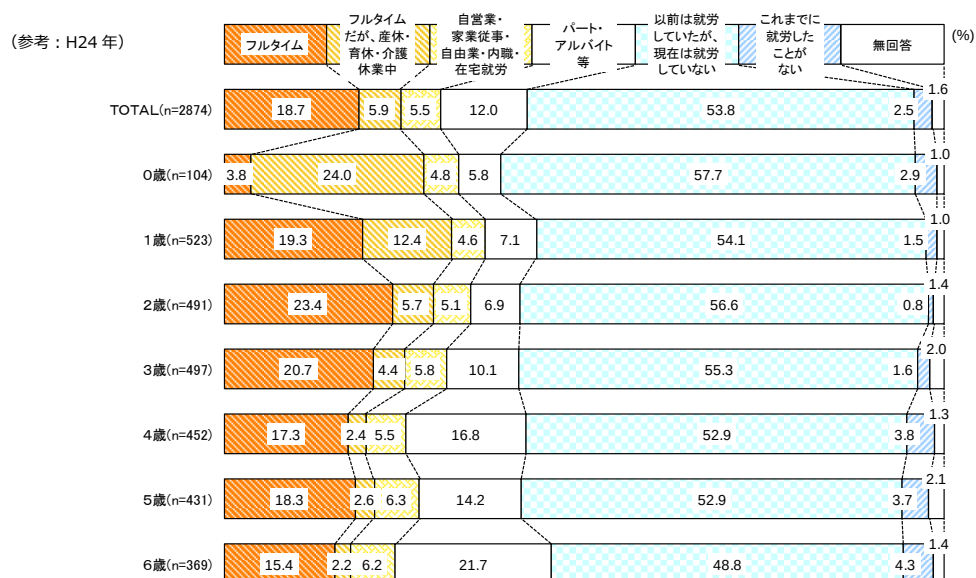
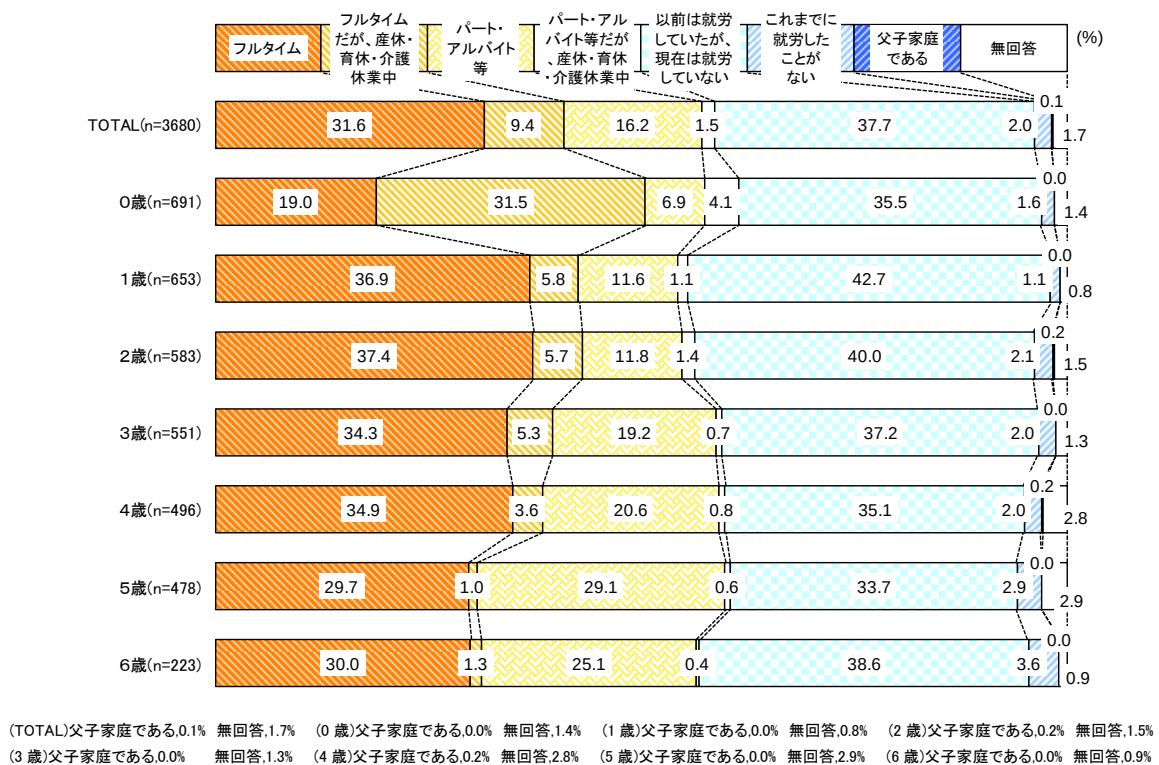
2. 保護者の就労状況と就労意向

(1) 保護者の就労状況（母親）〔問9〕

母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が37.7%で最も高く、次いで「フルタイム」が31.6%となっている。

子どもの年齢別では、0歳は「フルタイムだが、産休・育休・介護休業中」が31.5%となっている。「フルタイム計（「フルタイム」と「フルタイムだが、産休・育休・介護休業中」の合計値）」は0歳が50.5%と半数を占めているが、子どもの年齢が上がるにつれて減少し、5歳、6歳では30%程度となっている。

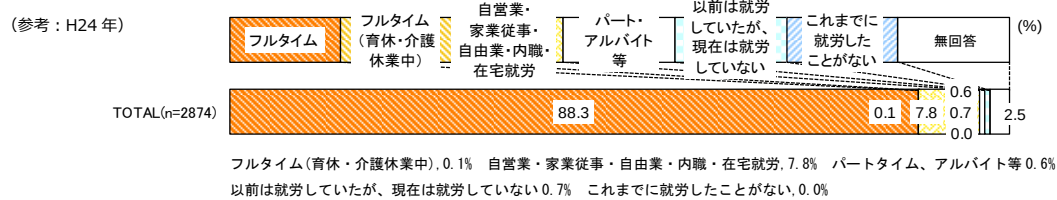
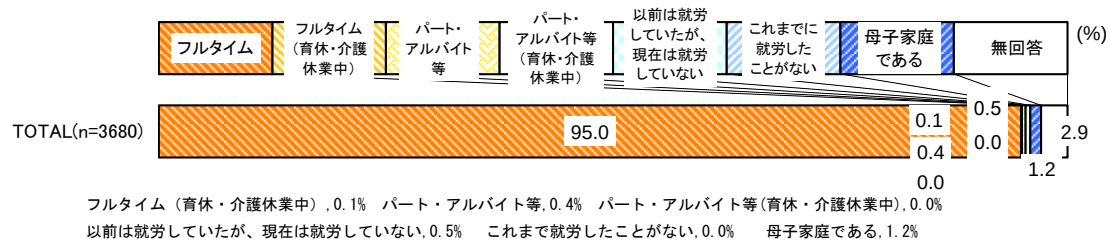
平成24年調査と比較すると、「非就労（「以前は就労していたが、現在は就労していない」と「これまでに就労したことがない」の合計値）」が16.6ポイント減少した。



(2) 保護者の就労状況（父親）〔問9〕

父親の就労状況は、「フルタイム」が95.0%と大半を占めている。

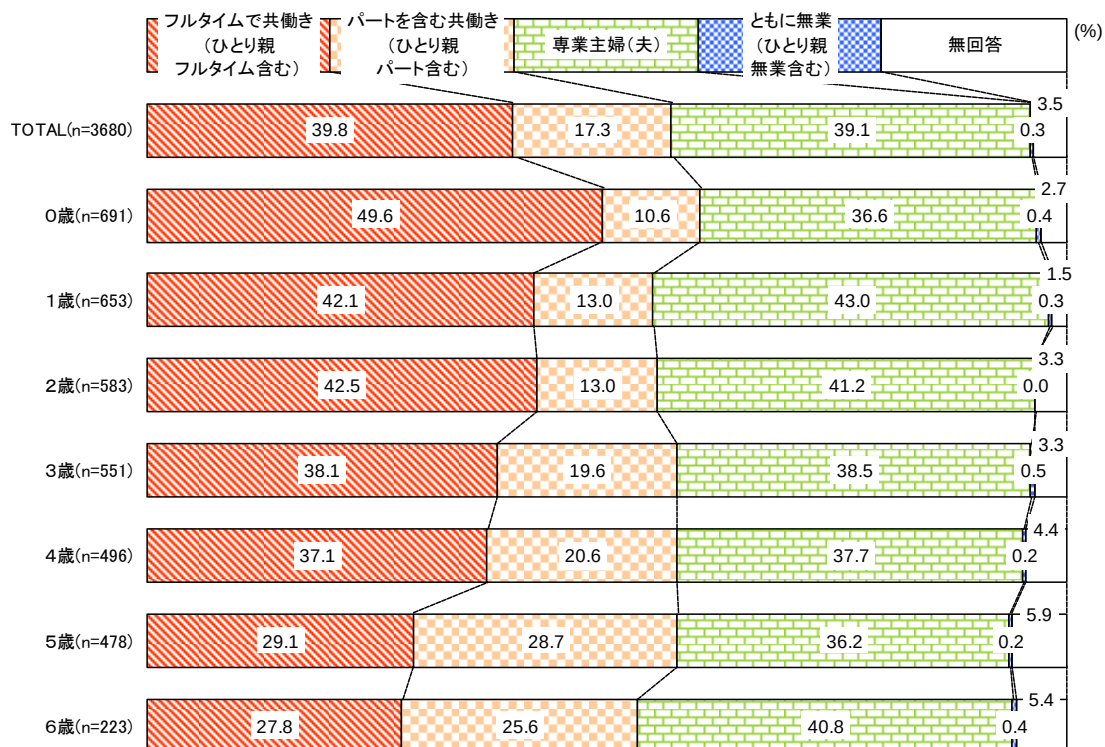
平成24年調査と比較すると、「フルタイム（育休・介護休業中）」も含め、特に顕著な変化はみられない。



(3) 世帯の就労状況〔問9〕

世帯の就労状況は、「フルタイムで共働き」と「専業主婦（夫）」がそれぞれ40%弱で、「パートを含む共働き」が17.3%となっている。

子どもの年齢別では、年齢が低いほど「フルタイムで共働き」が高い。



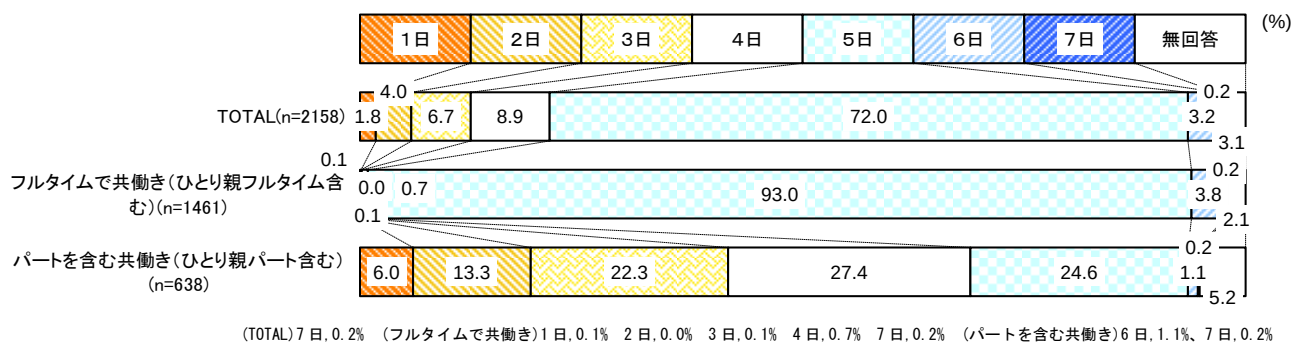
(4) 1週あたりの「就労日数」【ベース：親は就労者】〔問9－1〕

母親の1週あたりの就労日数は、「5日」が72.0%で最も高く、次いで「4日」が8.9%、「3日」が6.7%となっている。

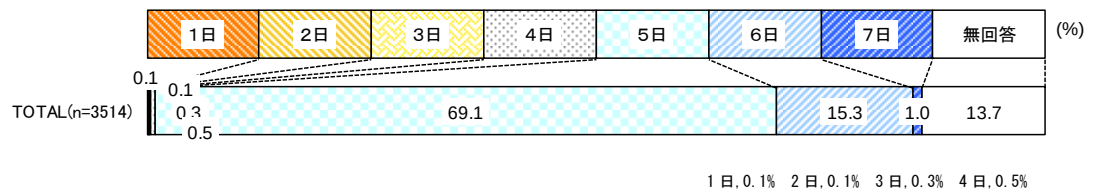
就労状況別では、フルタイムで共働きは「5日」が大半を占め、パートを含む共働きは「3日～5日」がそれぞれ2割台となっている。

父親の1週あたりの就労日数は、「5日」が69.1%で最も高い。「6日」は15.3%となっており、母親と比べて12.1ポイント高い。

* 問9－1 1週あたりの「就労日数」【ベース：親は就労者】 母親



* 問9－1 1週あたりの「就労日数」【ベース：親は就労者】 父親



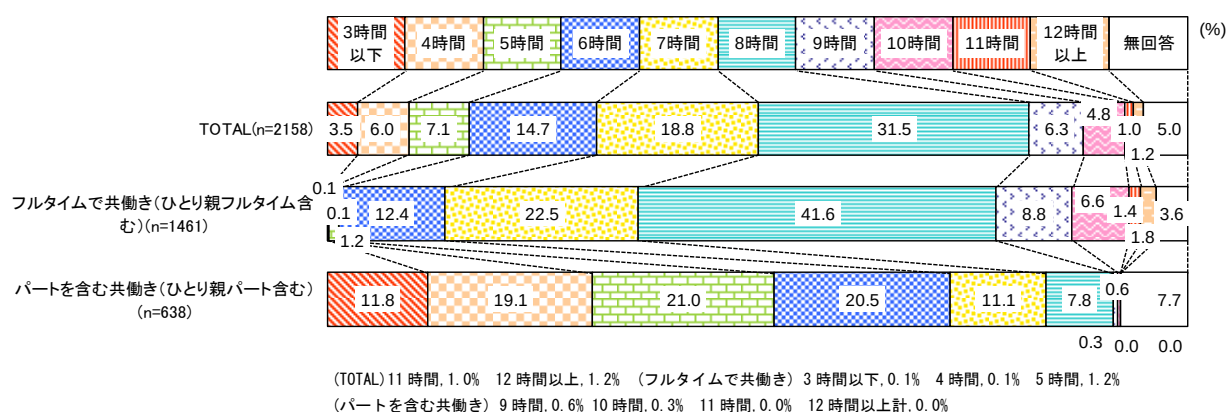
(5) 1日あたりの「就労時間」【ベース：親は就労者】〔問9－1〕

母親の1日あたりの就労時間は、「8時間」が31.5%で最も高く、次いで「7時間」が18.8%、「6時間」が14.7%となっている。

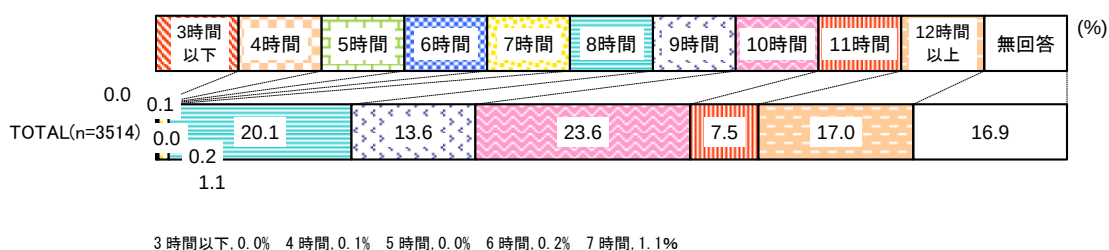
就労状況別では、フルタイムで共働きは「7時間～8時間」が64.1%となっており、パートを含む共働きは「4時間～6時間」が60.6%となっている。

父親の1日あたりの就労時間は、「8時間～9時間」は33.7%、「10時間～11時間」が31.1%、「12時間以上」が17.0%となっている。

* 問9－1 1日あたりの「就労時間」【ベース：親は就労者】 母親



* 問9－1 1日あたりの「就労時間」【ベース：親は就労者】 父親



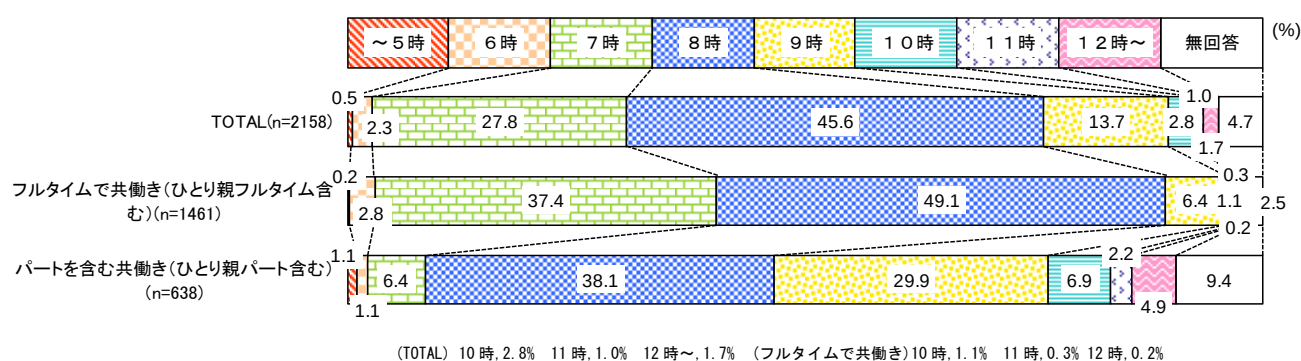
（６）家を出る時間【ベース：親は就労者】〔問９－１〕

母親が家を出る時間は、「８時」が 45.6%で最も高く、次いで「７時」が 27.8%となっている。

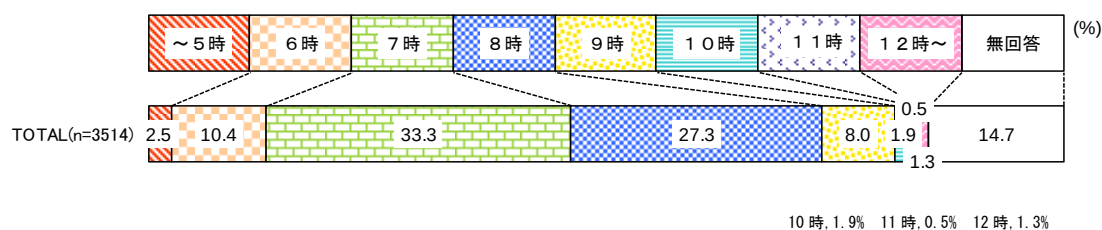
就労状況別では、フルタイムで共働きは「７～８時」が 86.5%を占めており、パートを含む共働きは「８～９時」が 68.0%を占めている。

父親が家を出る時間は、「７時」が 33.3%で最も高く、次いで「８時」が 27.3%となっている。「６時以前（「～５時」と「６時」の合計値）」は 12.9%で、母親と比べて約 10 ポイント高い。

* 問９－１ 家を出る時間【ベース：親は就労者】 母親



* 問９－１ 家を出る時間【ベース：親は就労者】 父親



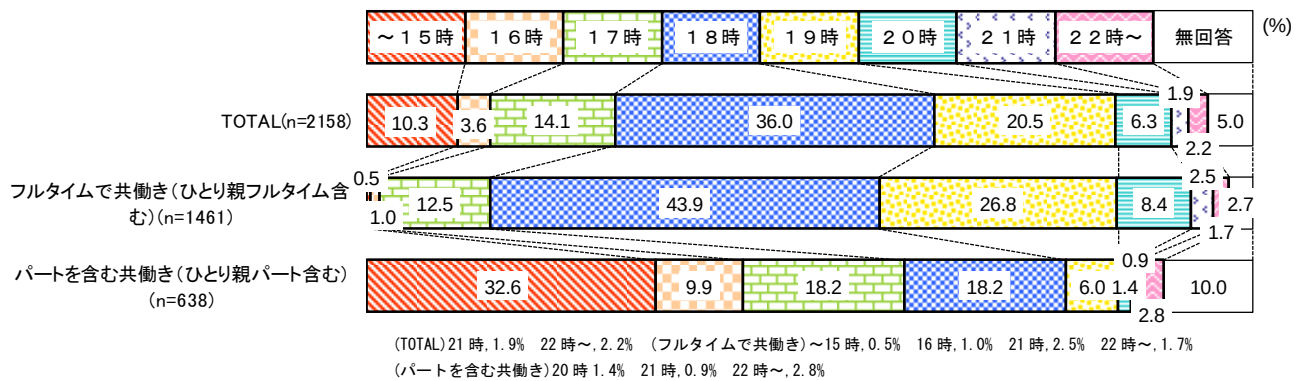
(7) 帰宅時間【ベース：親は就労者】〔問9－1〕

母親の帰宅時間は、「18時」が36.0%で最も高く、次いで「19時」が20.5%、「17時」が14.1%となっている。

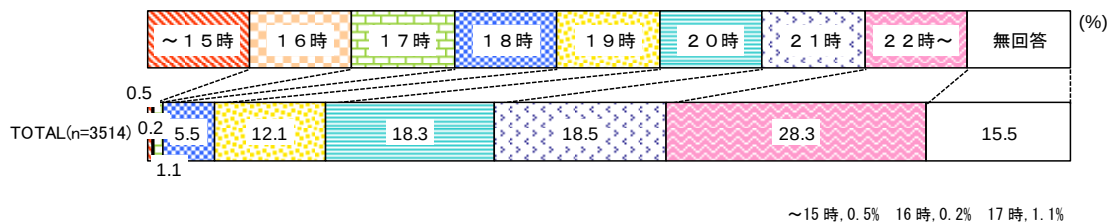
就労状況別では、フルタイムで共働きは「18時」が43.9%で最も高く、次いで「19時」が26.8%となっている。パートを含む共働きは、「～15時」が32.6%で最も高い。

父親の帰宅時間は、「22時～」が28.3%で最も高く、次いで「21時」が18.5%、「20時」が18.3%と、「20時以降（「20時」「21時」「22時～」）」の割合が65.1%を占めている。

* 問9－1 帰宅時間【ベース：親は就労者】 母親



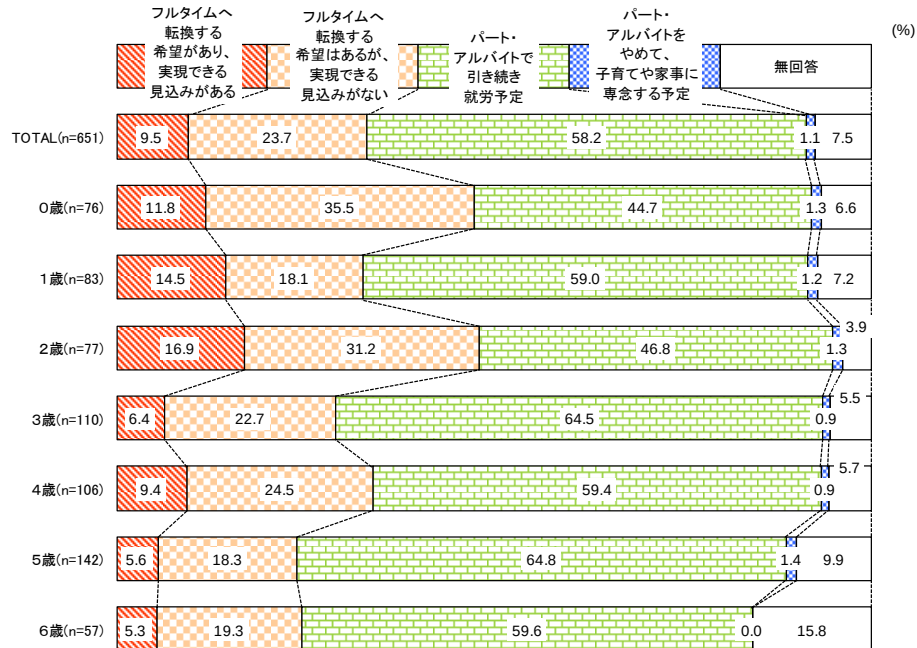
* 問9－1 帰宅時間【ベース：親は就労者】 父親



(8) 母親のフルタイム転換希望【ベース：パート・アルバイトでの就労】〔問9-2〕

母親のフルタイム転換希望は、「フルタイムへの転換希望あり（「フルタイムへ転換する希望があり、実現できる見込みがある」と「フルタイムへ転換する希望はあるが、実現できる見込みがない」の合計値）」が33.2%となっている。うち、「フルタイムへの転換が実現できる見込みがある」は9.5%である。

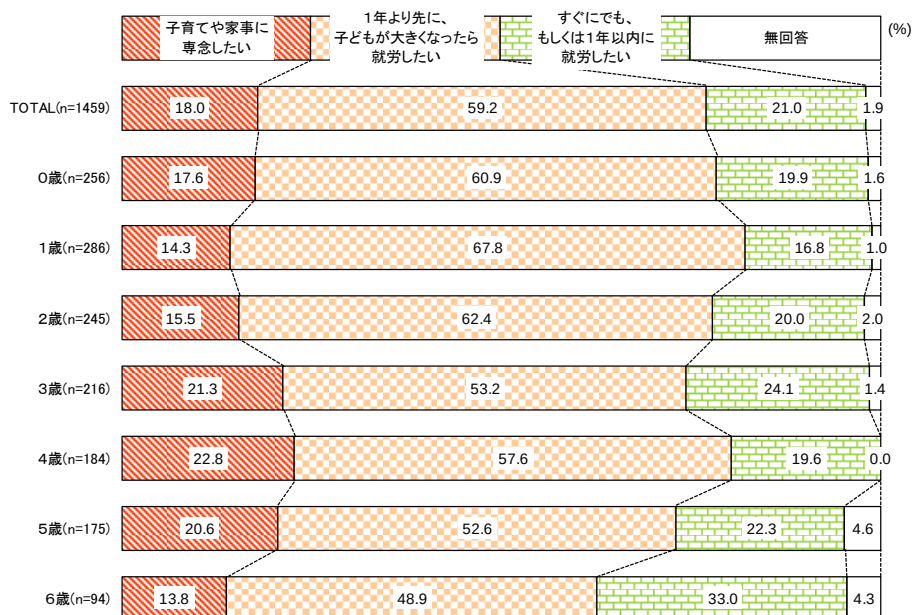
子どもの年齢別では、「フルタイムへの転換希望あり」は、0歳と2歳で4割台となっており、「フルタイムへの転換が実現できる見込みがある」は0～2歳で1割台となっている。



(9) 就労希望（母親）【ベース：親が非就労者】〔問9-3①〕

母親の就労希望は、「1年より先に、子どもが大きくなったら就労したい」が59.2%で最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と「子育てや家事に専念したい」が20%前後となっている。

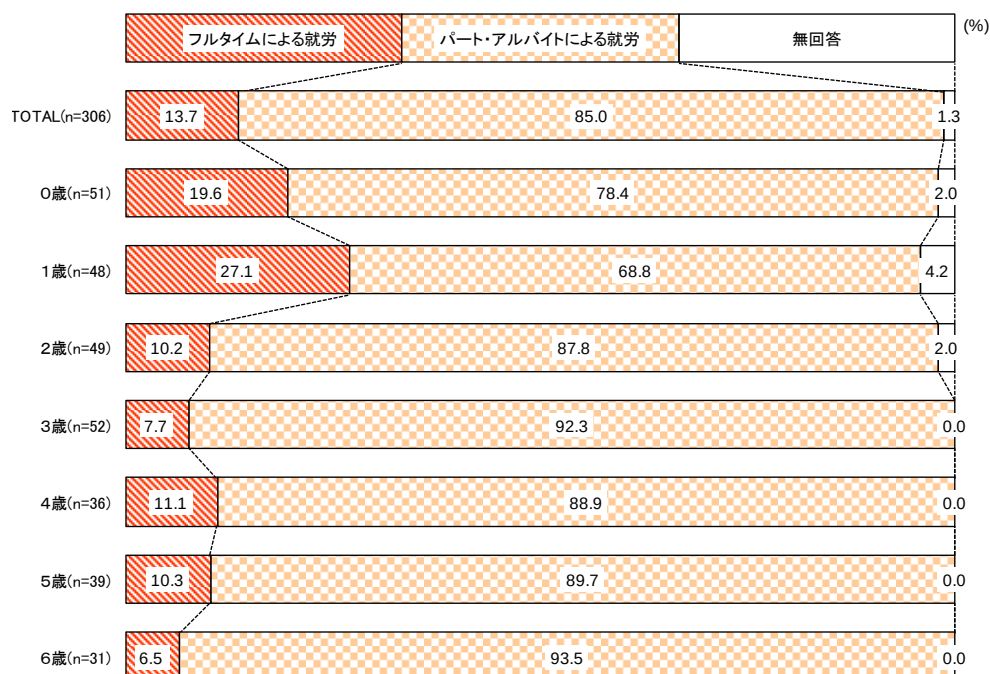
子どもの年齢別では、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の項目が、子どもが0～5歳では1～2割台で推移し、6歳で3割台となる。



(10) 希望する就労状況(母親)【ベース：1年以内に就労意向あり】〔問9-3③〕

母親の希望する就労状況は、「パート・アルバイトによる就労」が85.0%で最も高く、次いで「フルタイムによる就労」が13.7%となっている。

子どもの年齢別では、「フルタイムによる就労」は、0歳、1歳が高く、0歳は19.6%、1歳は27.1%となっている。



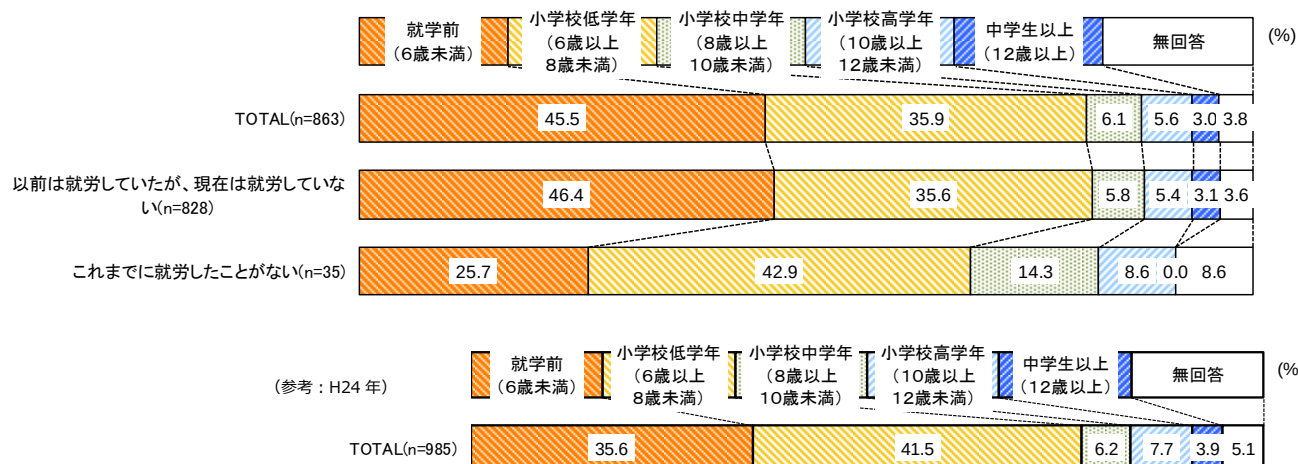
(11) 就労を希望する時の末子の年齢【ベース：1年より先に就労意向あり】〔問9-3〕

1年より先に就労意向がある母親のうち、就労を希望する時の末子の年齢は、「就学前」が45.5%で最も高く、次いで「小学校低学年」が35.9%となっている。

母の就労状況別では、以前は就労していたが、現在は就労していない人は「就学前」が46.4%で最も高い。一方、これまでに就労したことがない人は「小学校低学年」が42.9%で最も高く、就労経験の有無で就労希望時の子どもの年齢に違いがみられる。

平成24年調査と比べると、「就学前」が9.9ポイント増加した。

* 問9-3 就労を希望する時の末子の年齢【ベース：1年より先に就労意向あり】母親

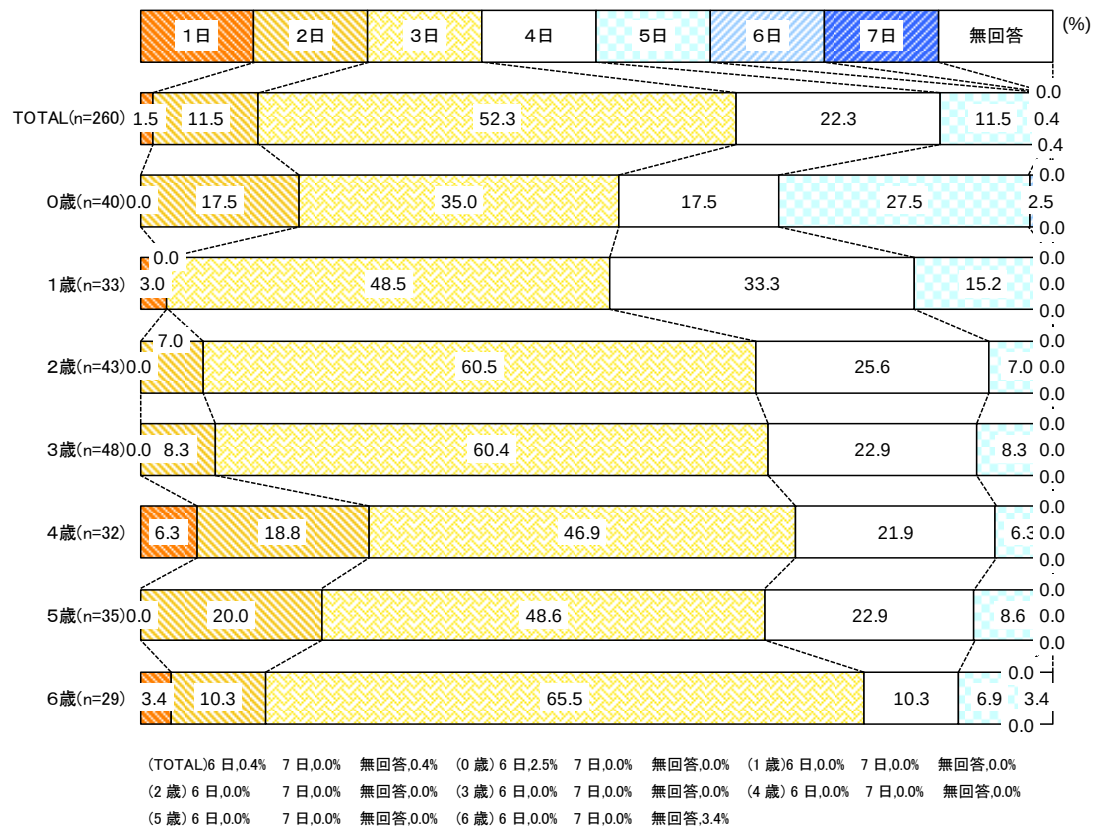


(12) 希望する就労日数【ベース：パート・アルバイトによる就労意向あり】〔問9-3〕

パート・アルバイトによる就労意向がある母親の希望する就労日数は、「3日」が52.3%で最も高く、次いで「4日」が22.3%となっている。

子どもの年齢別では、最も高いのはいずれの年齢も「3日」だが、0歳、1歳など、子どもの年齢が低い方が、「5日」の割合が高くなっている。

* 問9-3 希望する就労日数【ベース：パート・アルバイトによる就労意向あり】母親

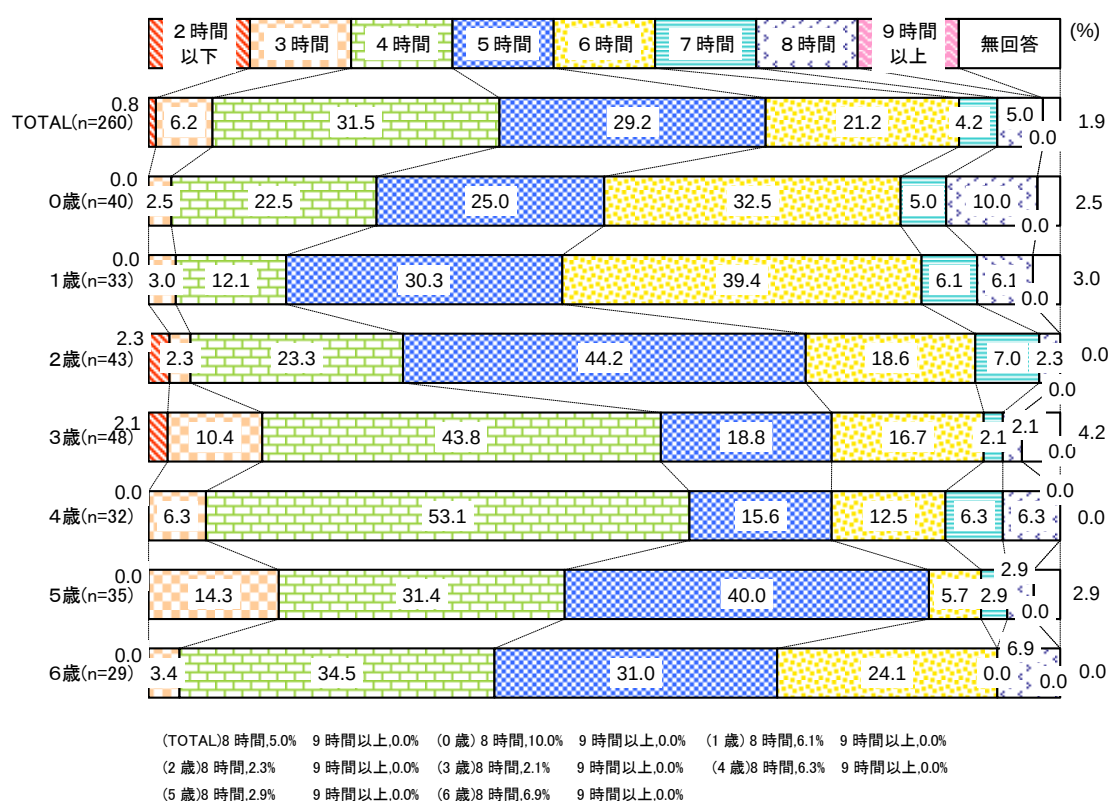


(13) 希望する就労時間【ベース：パート・アルバイトによる就労意向あり】〔問9-3〕

パート・アルバイトによる就労意向がある母親の希望就労時間は、「4時間」が31.5%、次いで「5時間」が29.2%、「6時間」が21.2%となっている。

子どもの年齢別では、年齢が低いほど「5～6時間」の割合が高くなる傾向があり、年齢が上がるにつれて「4～5時間」の割合が高くなる傾向がある。

* 問9-3 希望する就労時間【ベース：パート・アルバイトによる就労意向あり】母親



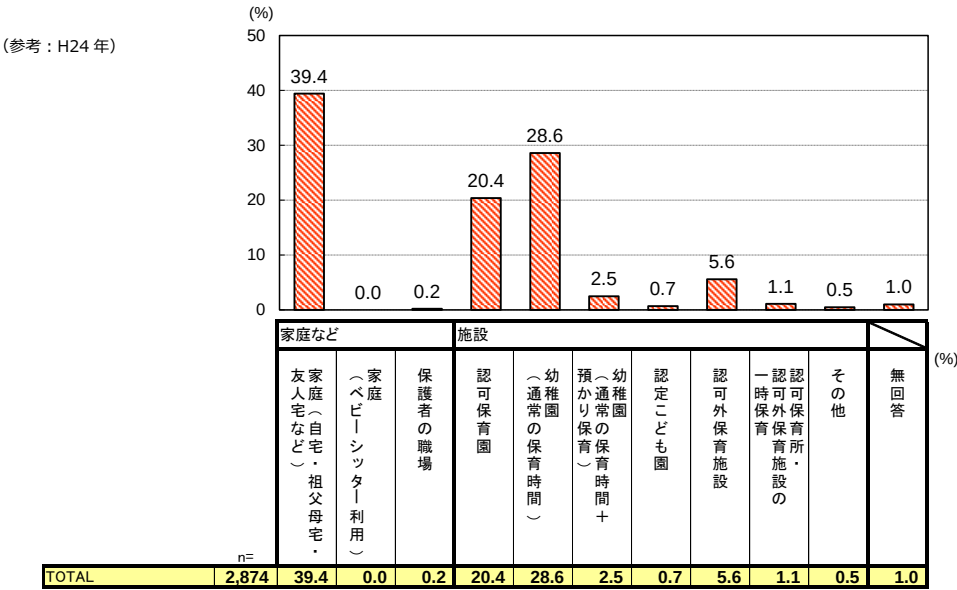
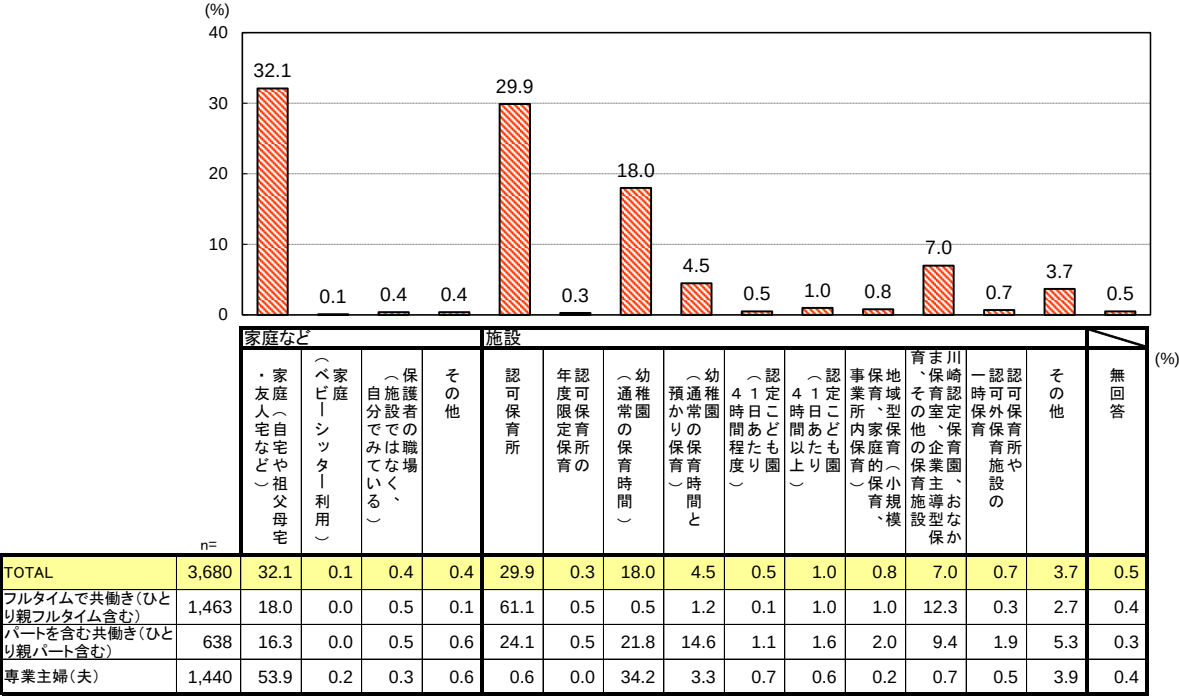
3. 子育てで利用している施設

(1) 子どもが平日の日中過ごす場所〔問10〕

子どもが平日の日中過ごす場所は、「家庭（自宅や祖父母宅・友人宅など）」が32.1%で最も高く、次いで「認可保育所」が29.9%、「幼稚園（通常の保育時間）」が18.0%となっている。

就労状況別では、パートを含む共働きは、「家庭」「認可保育所」「幼稚園（通常の保育時間）」「幼稚園（通常の保育時間と預かり保育）」が1～2割で分散している。

平成24年調査と比較すると、「家庭」が7.3ポイント、「幼稚園（通常の保育時間）」が10.6ポイント減少し、「認可保育所」が9.5ポイント増加した。



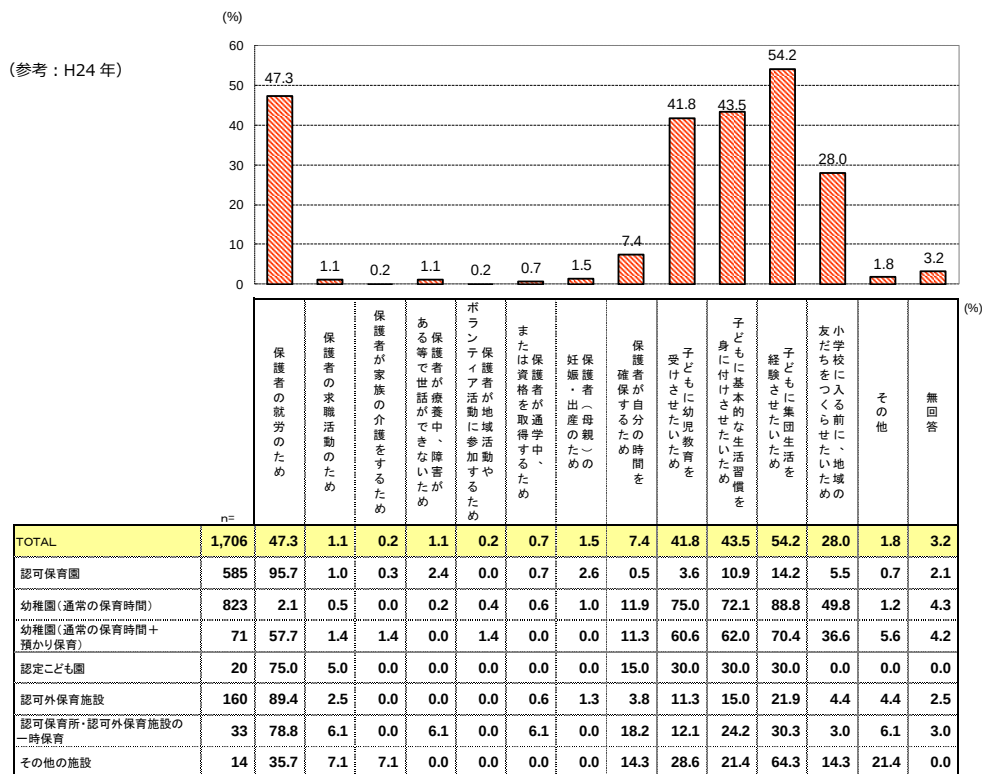
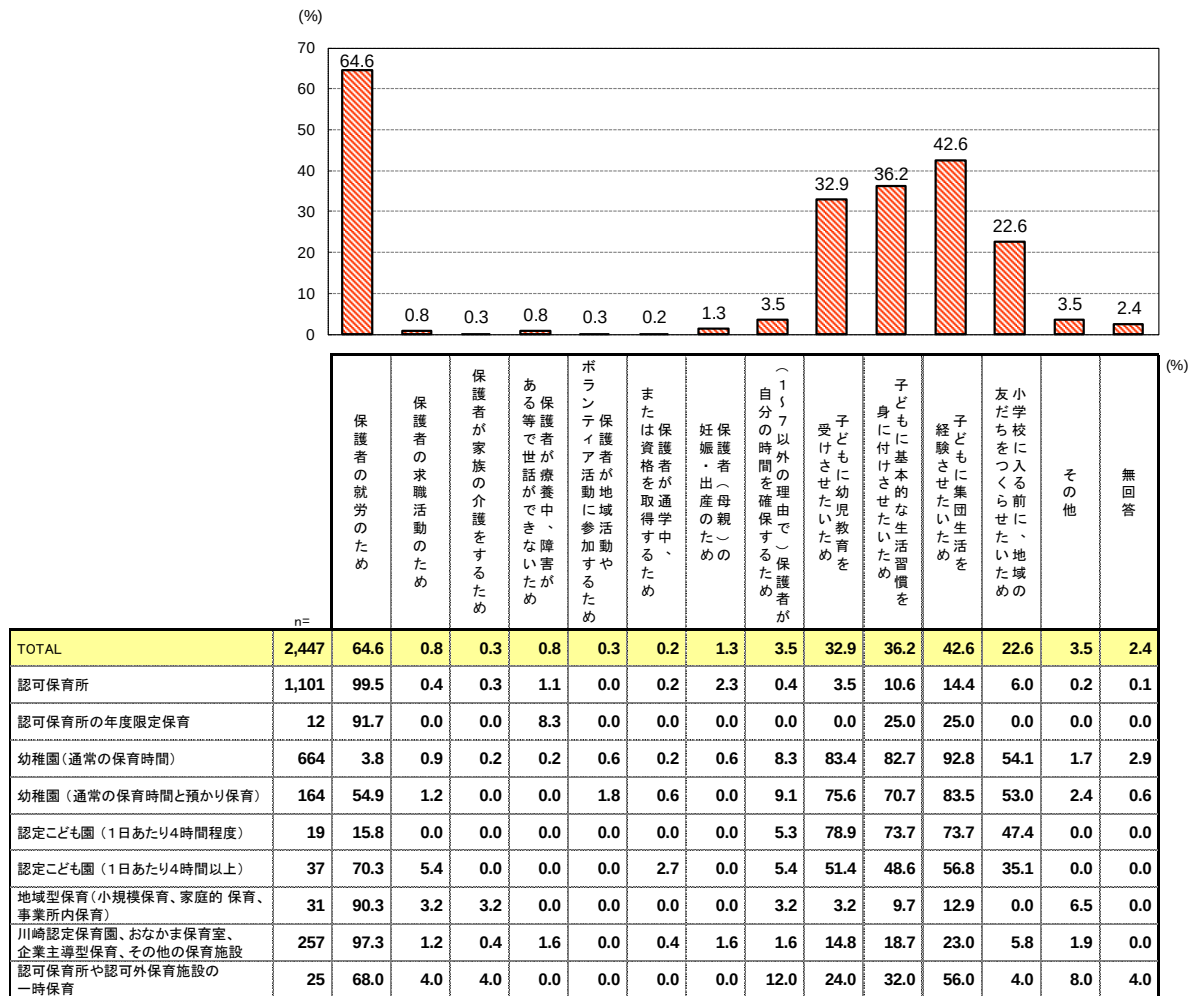
（２）施設を利用している理由（複数回答）【ベース：施設利用者】〔問１０－１〕

施設を利用している理由は、「保護者の就労のため」が 64.6%で最も高く、次いで「子どもに集団生活を経験させたいため」が 42.6%、「子どもに基本的な生活習慣を身につけさせたいため」が 36.2%となっている。

施設別では、認可保育所は「保護者の就労のため」が 99.5%となっている。幼稚園（通常の保育時間）は「子どもに集団生活を経験させたいため」が 9 割台、「子どもに幼児教育を受けさせたいため」「子どもに基本的な生活習慣を身につけさせたいため」が 8 割台となっている。幼稚園（通常の保育時間と預かり保育）と認定こども園（１日４時間以上）は、幼稚園（通常の保育時間）と比べて「就労のため」が高い。川崎認定保育園等は、「保護者の就労のため」が 97.3%と高いが、「子どもに集団生活を経験させたいため」「子どもに基本的な生活習慣を身につけさせたいため」「子どもに幼児教育を受けさせたいため」が認可保育所と比べて高くなっている。

平成 24 年調査と比較すると、「保護者の就労のため」が 17.3 ポイント増加し、「子どもに集団生活を経験させたいため」「子どもに基本的な生活習慣を身につけさせたいため」「子どもに幼児教育を受けさせたいため」「小学校に入る前に、地域の友だちをつくらせたいため」が減少した。

施設別では、幼稚園（通常の保育時間）は、「子どもに集団生活を経験させたいため」「子どもに基本的な生活習慣を身につけさせたいため」「子どもに幼児教育を受けさせたいため」「小学校に入る前に、地域の友だちをつくらせたいため」が増加した。

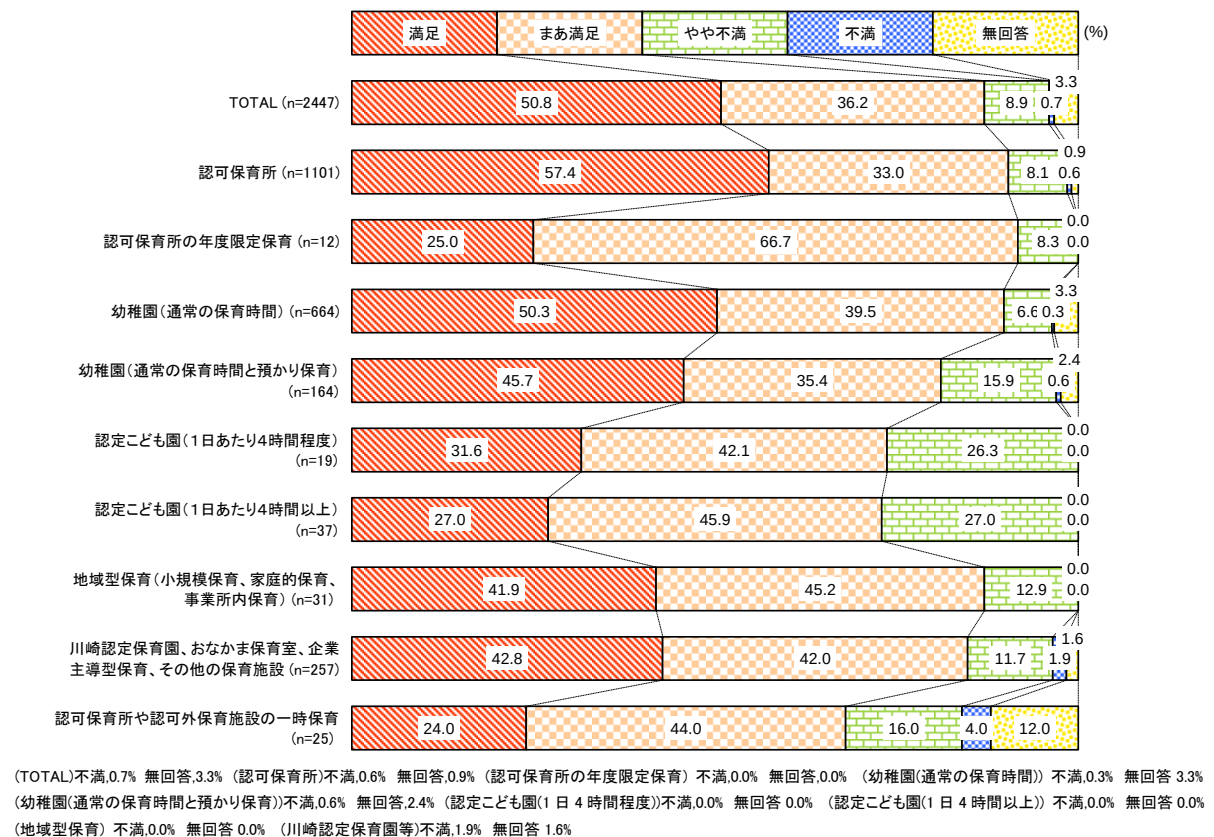


(3) 利用している施設の満足度【ベース：施設利用者】〔問10-2〕

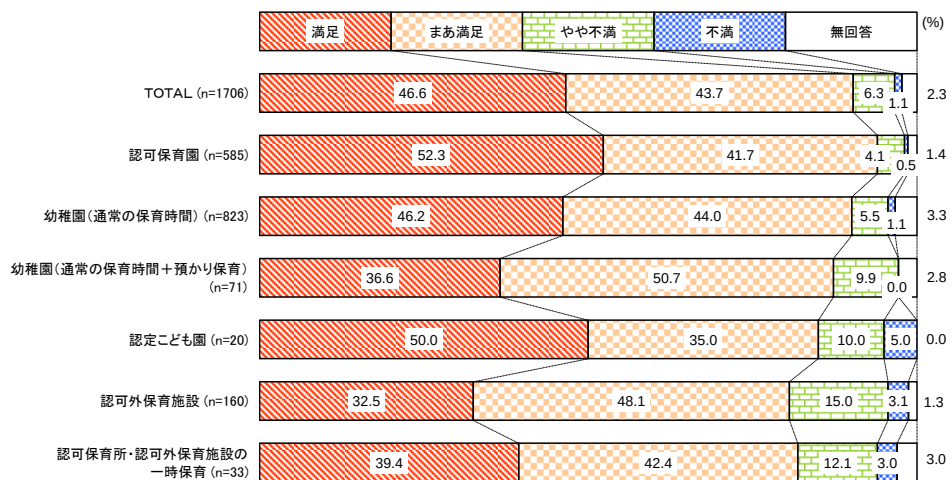
利用している施設の満足度は、「満足」が 50.8%で最も高い。「満足計（「満足」と「まあ満足」の合計値）」は 87.0%となっている。

施設別では、認可保育所は「満足」が 57.4%と他の施設と比べて高い。

平成 24 年調査と比較すると、「認可保育所」「幼稚園（通常の保育時間）」「幼稚園（通常の保育時間と預かり保育）」「川崎認定保育園等（平成 24 年調査では「認可外保育施設」で聴取）」で「満足」が増加した。



(参考：H24 年)



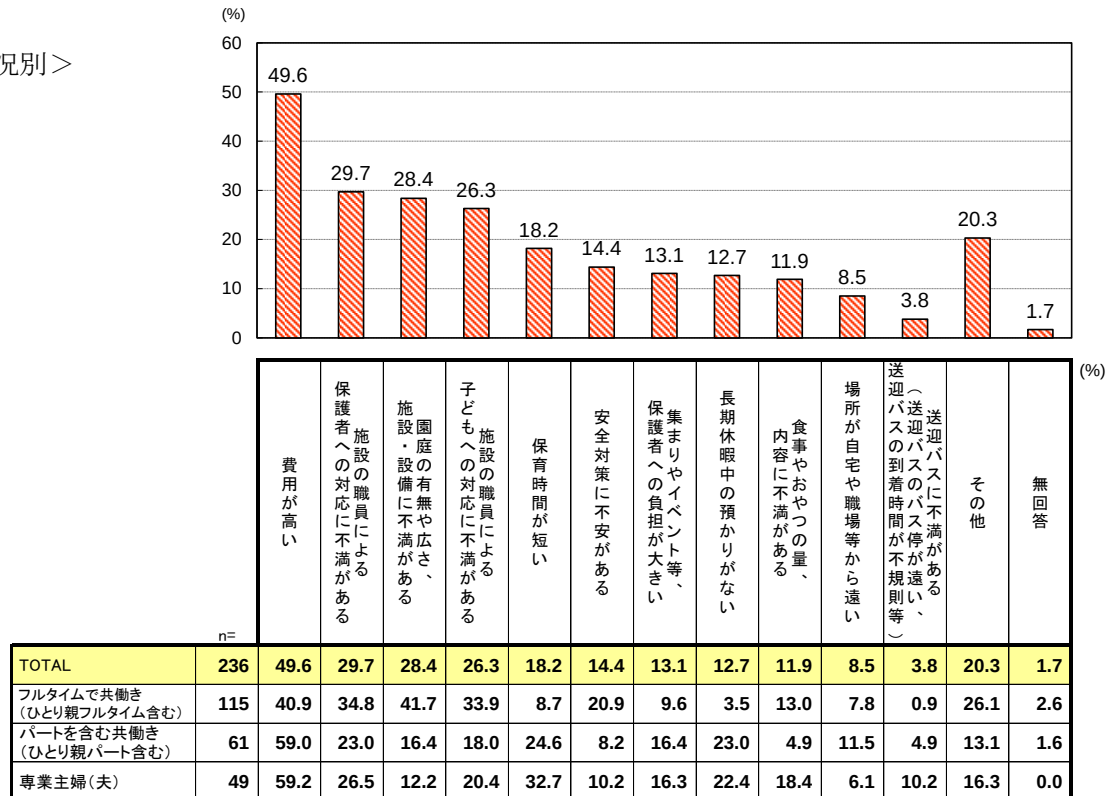
(4) 利用している施設の不満点（複数回答）【ベース：利用施設に不満あり】〔問10-3〕

利用している施設の不満点は、「費用が高い」が49.6%で最も高く、次いで「施設の職員による保護者への対応に不満がある」が29.7%、「園庭の有無や広さ、施設・設備に不満がある」が28.4%となっている。

就労状況別では、専業主婦（夫）の「保育時間が短い」が、フルタイムで共働き、パートを含む共働きと比べて高くなっている。

施設別では、幼稚園（通常の保育時間）は「保育時間が短い」が、川崎認定保育園等は「園庭の有無や広さ、施設・設備に不満がある」「費用が高い」が、他の施設と比べて高くなっている。認可保育所に関しては、4割を超える不満がみられない。

<就労状況別>



<施設別>

別>

		費用が高い	保護者への対応に不満がある 施設の職員による	施設・設備に不満がある 園庭の有無や広さ、	子どもへの対応に不満がある 施設の職員による	保育時間が短い	安全対策に不安がある	集まりやイベント等、 保護者への負担が大きい	長期休暇中の預かりがない	食事やおやつ、 内容に不満がある	場所が自宅や職場等から遠い	送迎バスに不満がある (送迎バスのバス停が遠い、 送迎バスの到着時間が不規則等)	その他	無回答	(%)
n=															
TOTAL	236	49.6	29.7	28.4	26.3	18.2	14.4	13.1	12.7	11.9	8.5	3.8	20.3	1.7	
認可保育所	96	32.3	37.5	33.3	38.5	6.3	21.9	12.5	1.0	10.4	9.4	0.0	26.0	3.1	
認可保育所の年度限定保育	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
幼稚園(通常の保育時間)	46	56.5	26.1	13.0	19.6	45.7	8.7	15.2	30.4	13.0	4.3	10.9	13.0	0.0	
幼稚園 (通常の保育時間と預かり保育)	27	77.8	14.8	7.4	7.4	22.2	7.4	29.6	37.0	14.8	3.7	7.4	3.7	0.0	
認定こども園 (1日あたり4時間程度)	5	80.0	60.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	
認定こども園 (1日あたり4時間以上)	10	70.0	40.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	10.0	20.0	10.0	0.0	
地域型保育(小規模保育、家庭的保育、事業所内保育)	4	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	
川崎認定保育園、おなかま保育室、企業主導型保育、その他の保育施設	35	62.9	17.1	57.1	20.0	11.4	11.4	0.0	5.7	8.6	5.7	0.0	22.9	0.0	
認可保育所や認可外保育施設の一時保育	5	20.0	40.0	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	

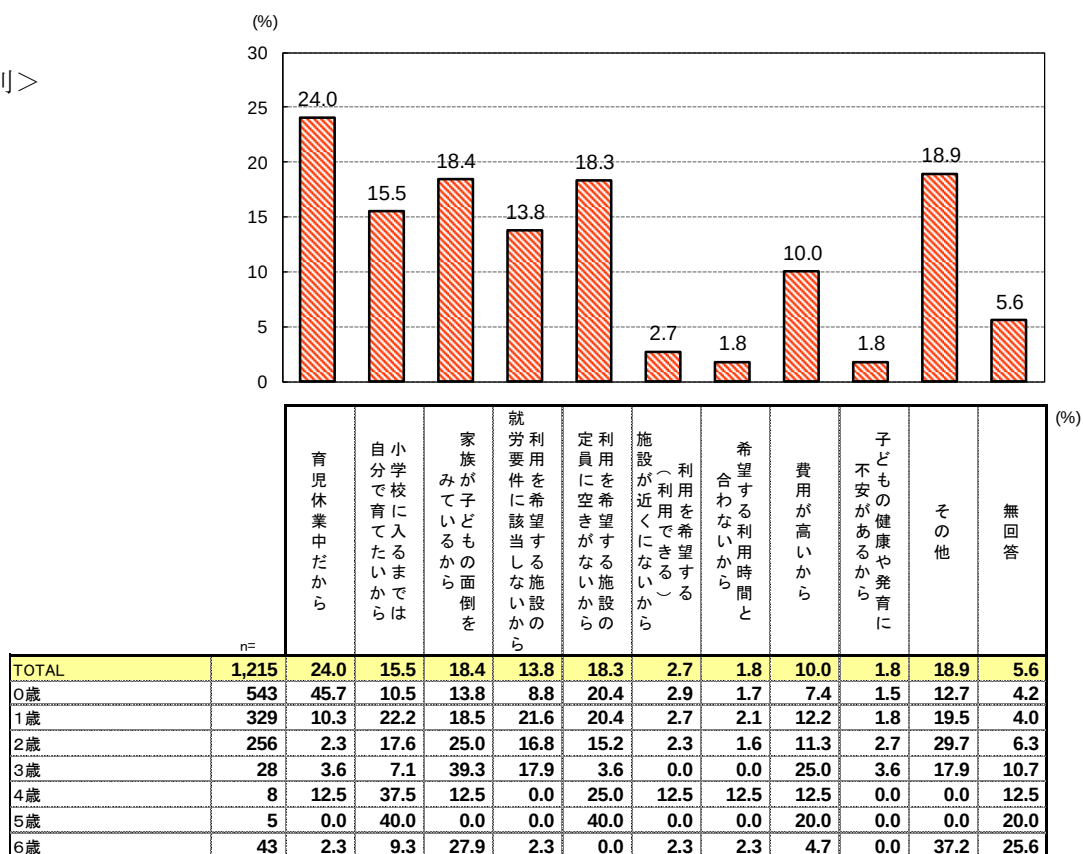
(5) 保育所・幼稚園等を利用していない理由（複数回答）【ベース：施設非利用者】〔問 10-4〕

保育所・幼稚園等を利用していない理由は、「育児休業中だから」が 24.0%、「家族が子どもの面倒をみているから」が 18.4%、「利用を希望する施設の定員に空きがないから」が 18.3%となっている。

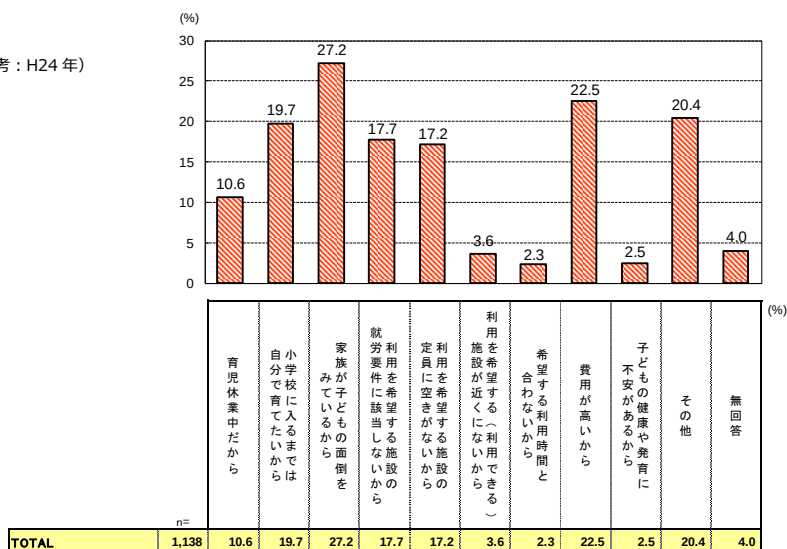
子どもの年齢別では、0歳は「育児休業中だから」が 45.7%で最も高い。

平成 24 年調査と比較すると、「家族が子どもの面倒をみているから」が 8.8 ポイント減少した。

<年齢別>

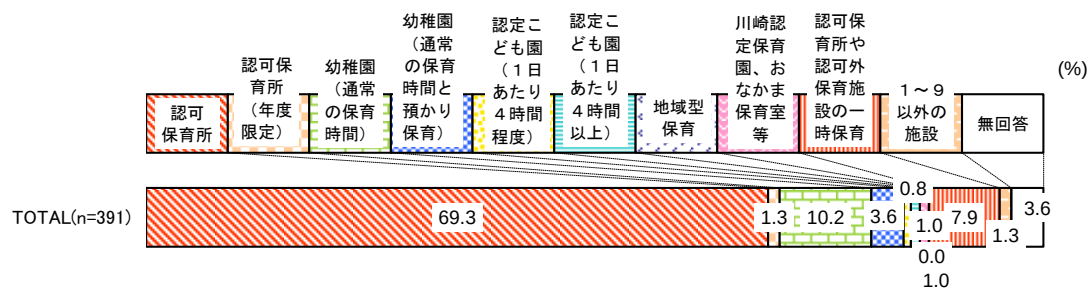


(参考：H24 年)



(6) 利用を希望していた施設【ベース：問10-4で「4～9」回答者】〔問10-5〕

利用を希望していた施設は、「認可保育所」が 69.3%で最も高く、次いで「幼稚園（通常の保育時間）」が 10.2%、「認可保育所や認可外保育施設の一時保育」が 7.9%となっている。



認定こども園(1日あたり4時間程度),0.8% 認定こども園(1日あたり4時間以上),1.0% 地域型保育,0.0% 川崎認定保育園等,1.0%

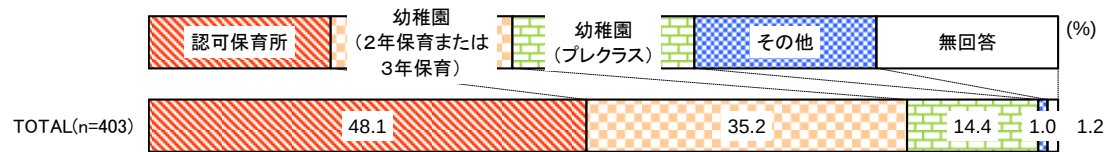
(7) 子どもの平成30年4月以降の過ごし方についての考え〔問10-6〕

子どもの平成30年4月以降の過ごし方は、「現在通っている施設に引き続き通う予定」が 43.4%で最も高く、「今は家庭で過ごしているが、施設を利用する予定である」は 16.0%となっている。

	n=	現在通っている施設に引き続き通う予定	今は家庭で過ごしているが、施設を利用する予定である	小学校に入学予定である	家庭で過ごさせたい	他の施設を利用したい	その他	まだわからない	無回答
TOTAL	3,680	43.4	16.0	16.1	6.4	11.0	1.9	3.6	1.6
家庭(自宅や祖父母宅・友人宅など)	1,181	0.9	49.0	1.1	19.6	18.5	1.0	8.9	1.0
認可保育所	1,101	78.7	0.0	15.9	0.1	3.2	0.6	1.4	0.1
認可保育所の年度限定保育	12	16.7	0.0	0.0	0.0	41.7	25.0	16.7	0.0
幼稚園(通常の保育時間)	664	58.3	0.0	39.3	0.0	0.8	0.9	0.2	0.6
幼稚園(通常の保育時間と預かり保育)	164	49.4	0.0	48.8	0.0	0.0	1.2	0.0	0.6
認定こども園(1日あたり4時間程度)	19	52.6	5.3	42.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
認定こども園(1日あたり4時間以上)	37	59.5	0.0	27.0	0.0	10.8	0.0	0.0	2.7
地域型保育(小規模保育、家庭的保育、事業所内保育)	31	51.6	0.0	6.5	0.0	35.5	0.0	6.5	0.0
川崎認定保育園、おなかま保育室、企業主導型保育、その他の保育施設	257	52.9	0.4	8.2	0.0	36.2	1.2	0.8	0.4
認可保育所や認可外保育施設の一時保育	25	36.0	0.0	0.0	0.0	56.0	0.0	8.0	0.0

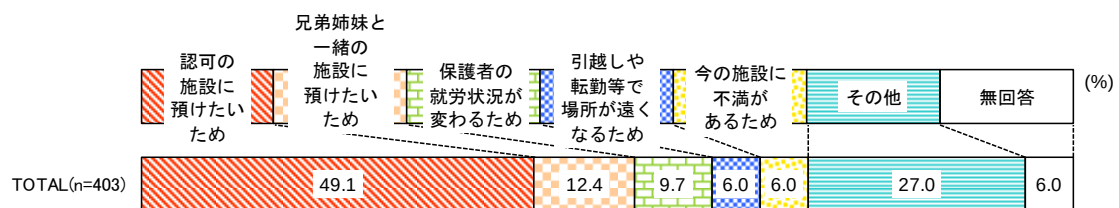
(8) 通わせたい施設【ベース：他の施設利用希望者】〔問10-6-1〕

通わせたい施設は、「認可保育所」が48.1%で最も高く、次いで「幼稚園（2年保育または3年保育）」が35.2%となっている。



(9) 他の施設を利用したいと思う理由（複数回答）【ベース：他の施設利用希望者】〔問10-7〕

他の施設を利用したいと思う理由は、「認可の施設に預けたいため」が49.1%で最も高い。



4. 子育てに関する意識

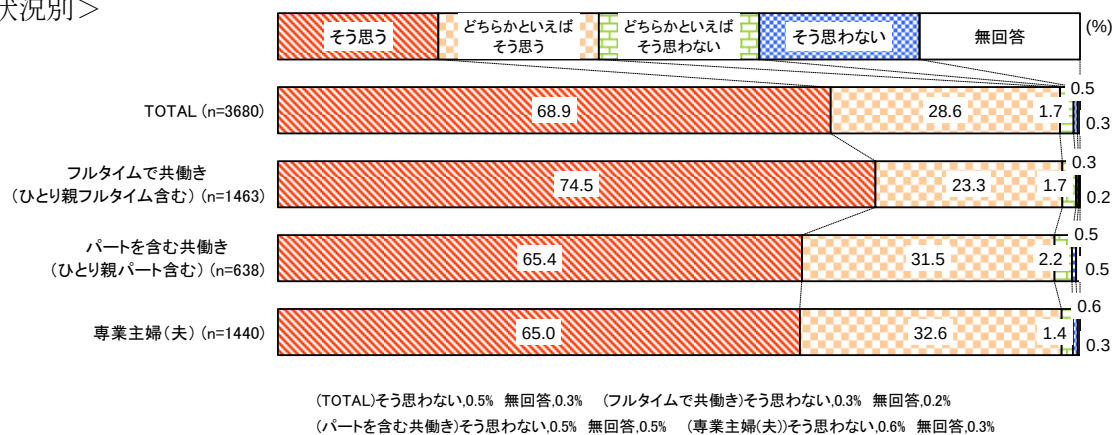
(1) 子育てをする中で、日ごろ感じていること〔問11〕

就労形態別では、専業主婦（夫）は、「子育てをしていると社会から取り残されているような気がする」「子育てをしていると孤立感を感じる」の割合が高い。

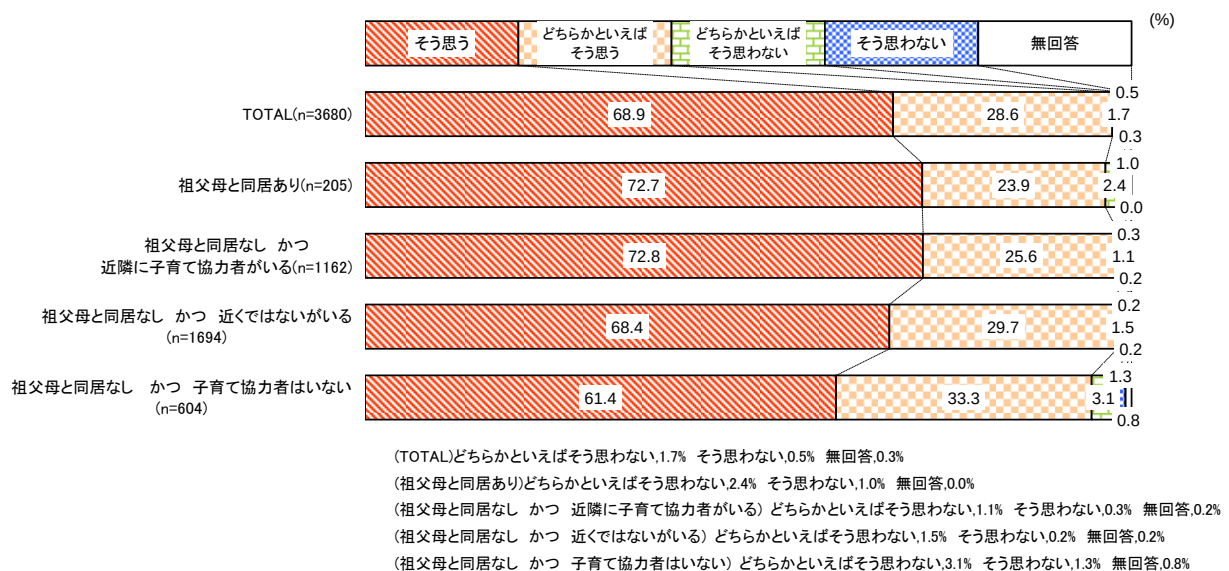
子育て協力者状況別では、祖父母と同居しておらず、子育て協力者がいない人は、「自分の子育てに自信がある」が低く、「子どものことでどうしたらよいのか分からなくなる」「子どもを育てるために我慢ばかりしている」「子育てをしていると孤立感を感じる」の割合が他の子育て協力者状況の人と比べて高くなっている。

(ア) 子どもを育てるのは楽しくて幸せなことだと思う

<就労状況別>

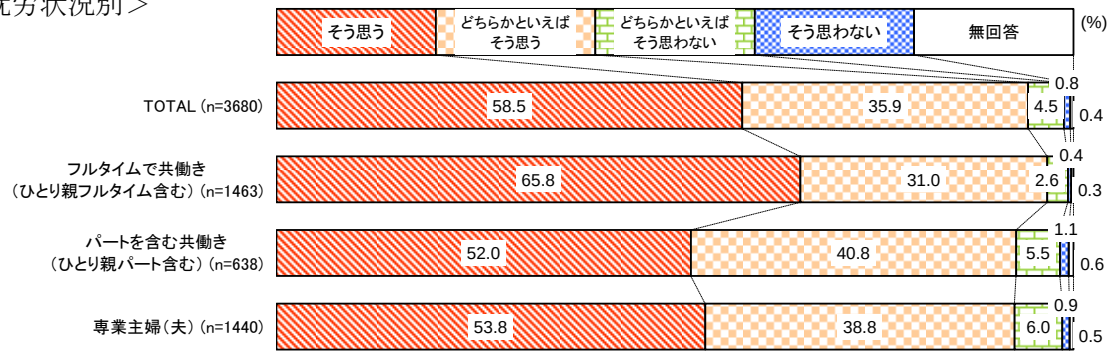


<子育て協力者状況別>

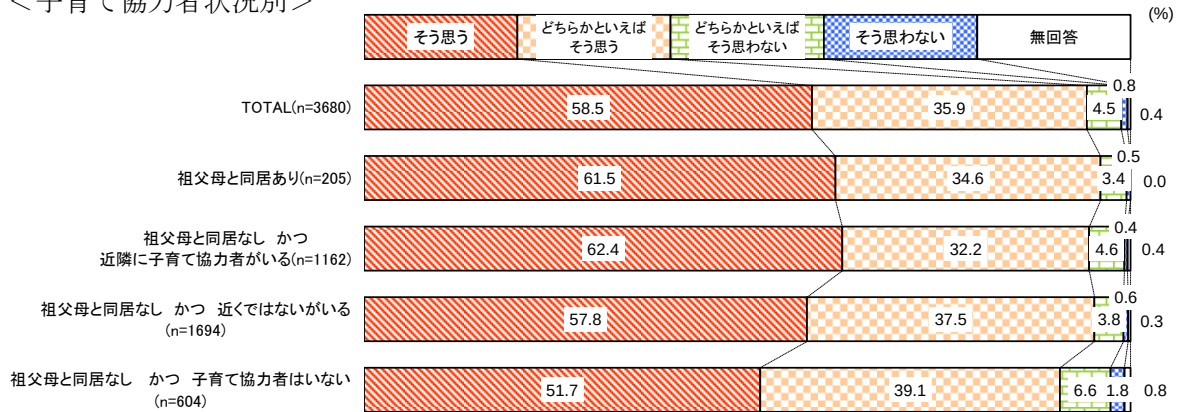


(イ) 子どもと遊ぶのは面白い

<就労状況別>

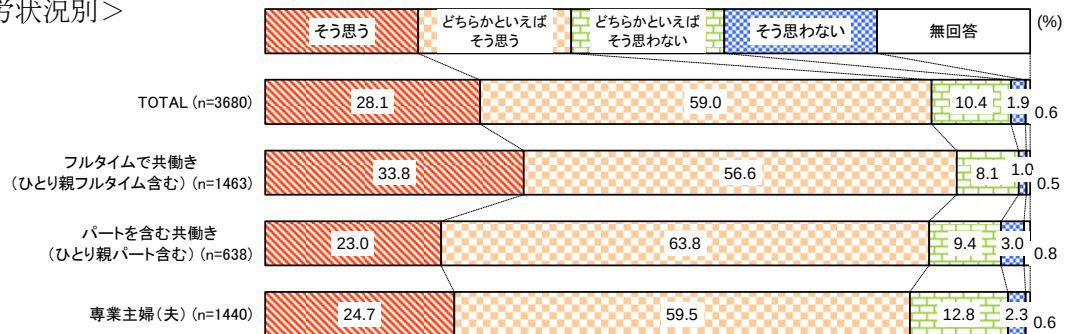


<子育て協力者状況別>

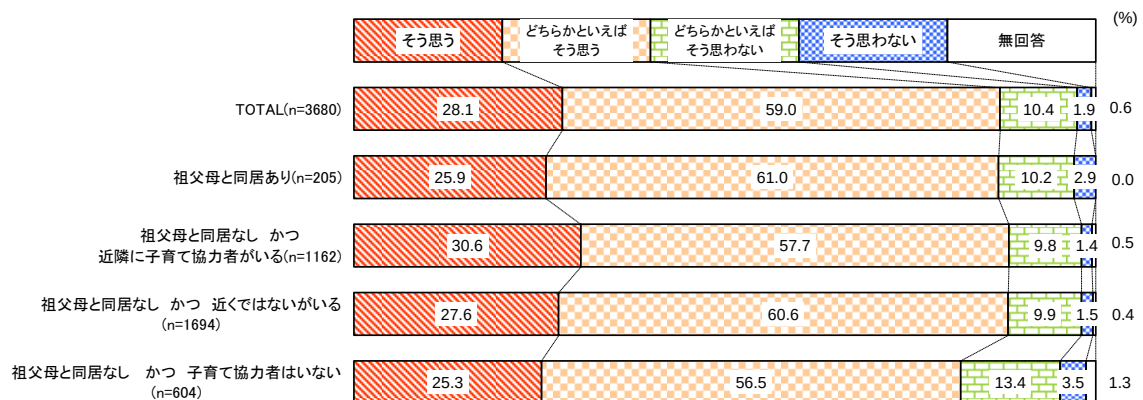


(ウ) 自分の子どもは結構うまく育っていると思う

<就労状況別>

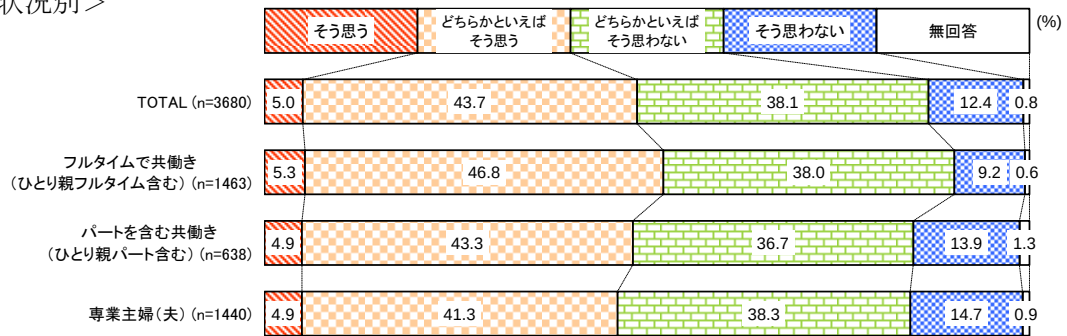


<子育て協力者状況別>

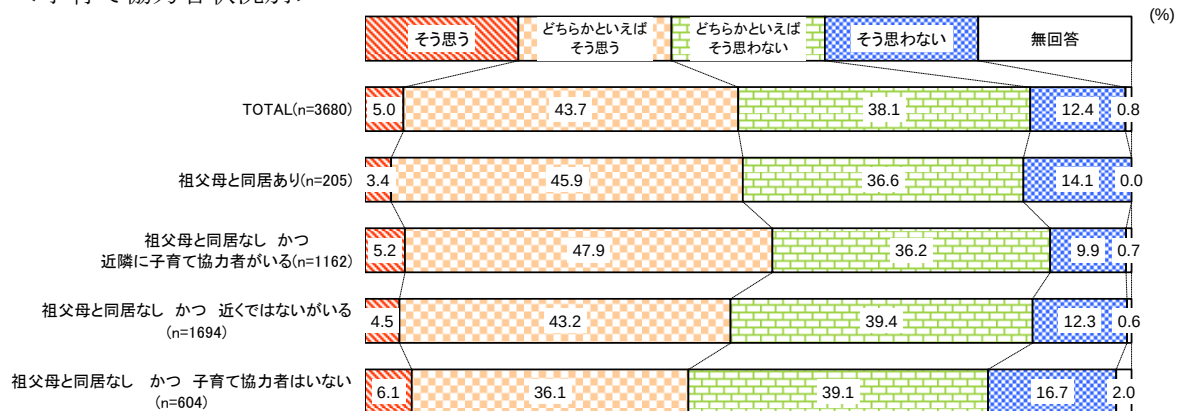


(エ) 自分の子育てに自信がある

<就労状況別>

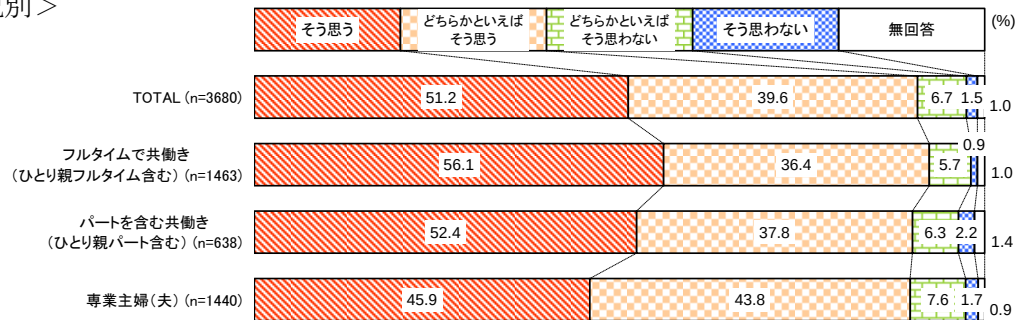


<子育て協力者状況別>

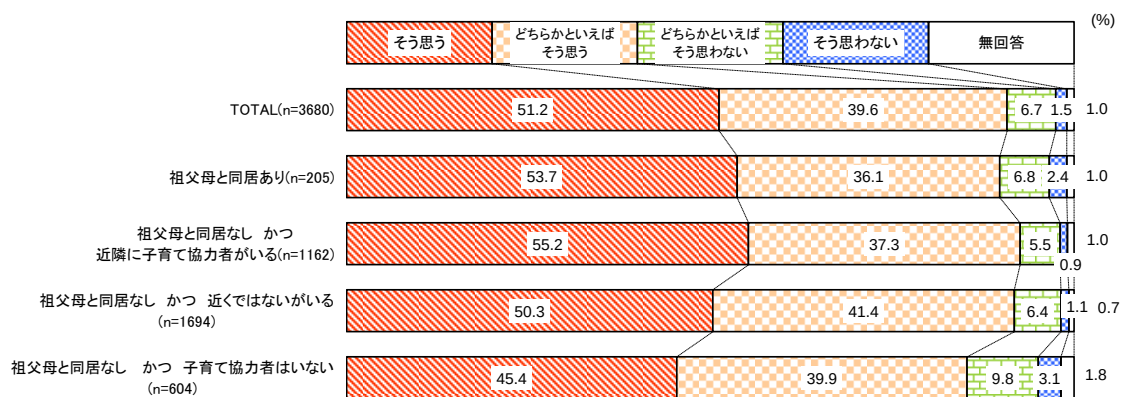


(オ) 子育てを通じて自分も成長していると思う

<就労状況別>

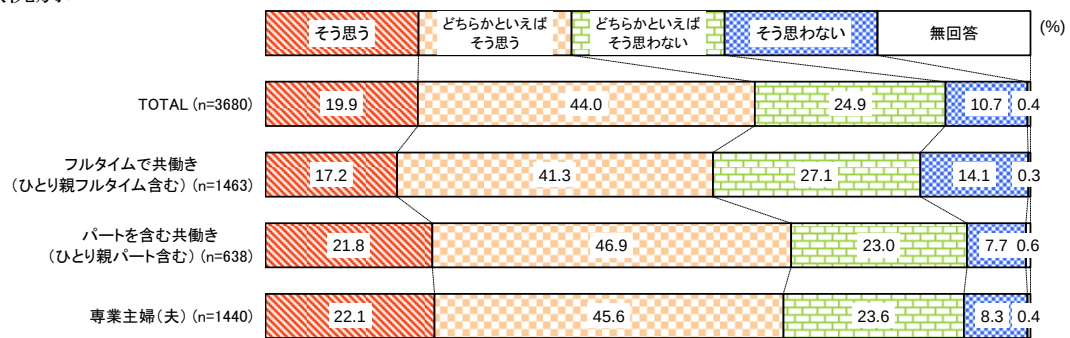


<子育て協力者状況別>

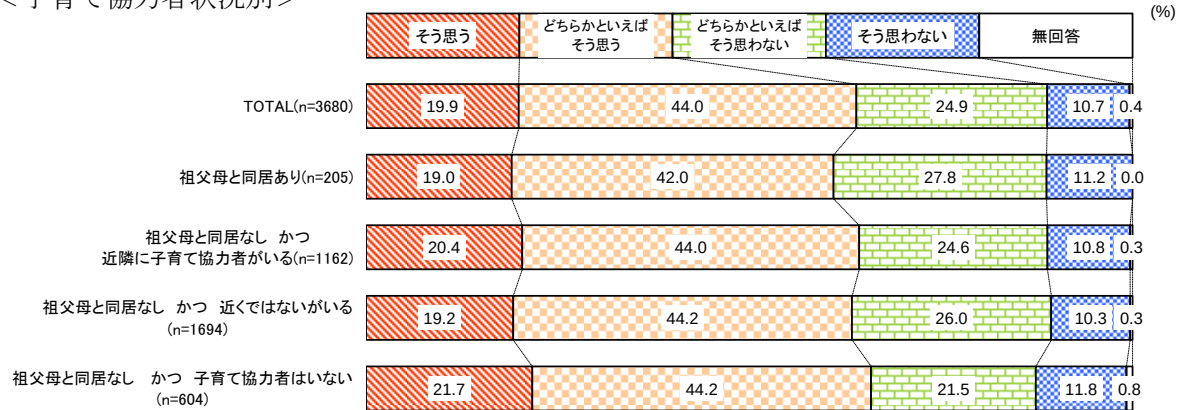


(カ) 子どもが自分の言うことを聞かないのでイライラする

<就労状況別>

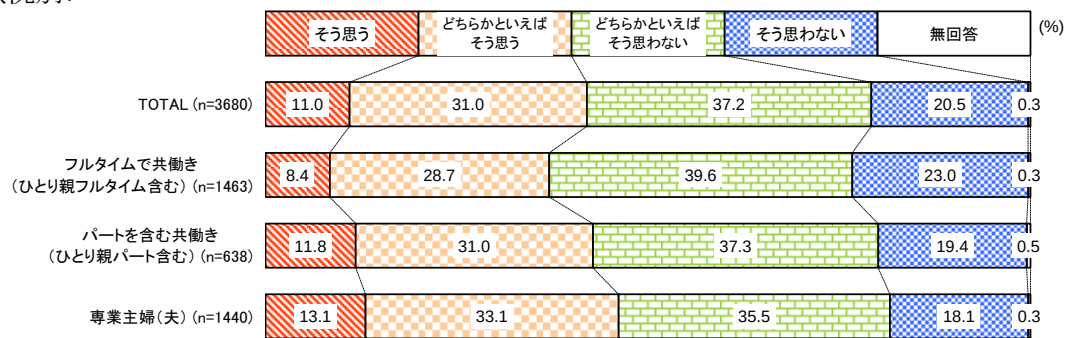


<子育て協力者状況別>

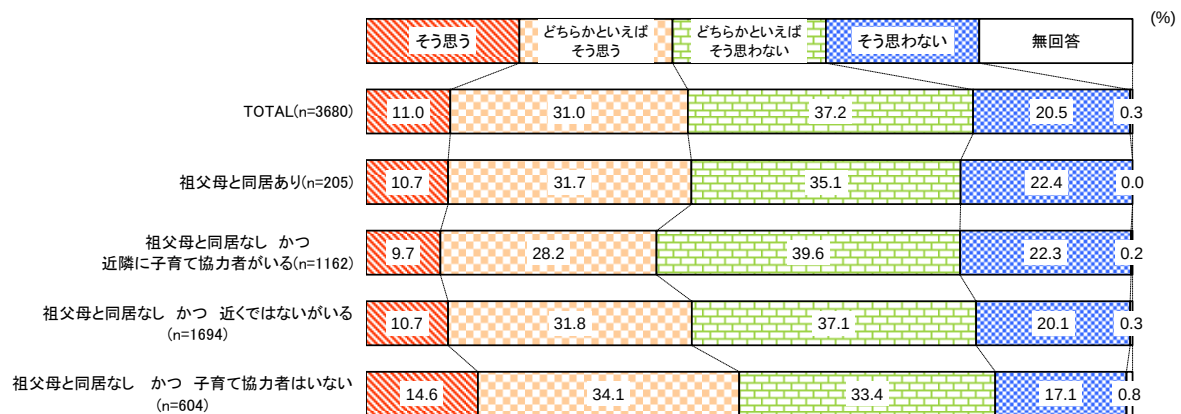


(キ) 子どものことでどうしたらよいか分らなくなる

<就労状況別>

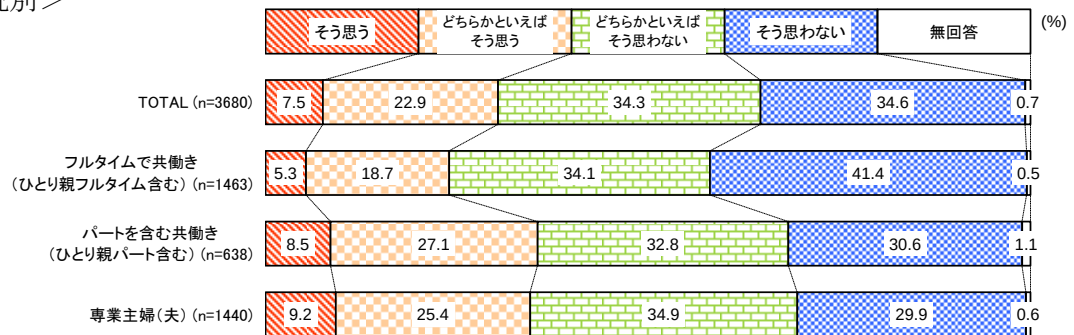


<子育て協力者状況別>

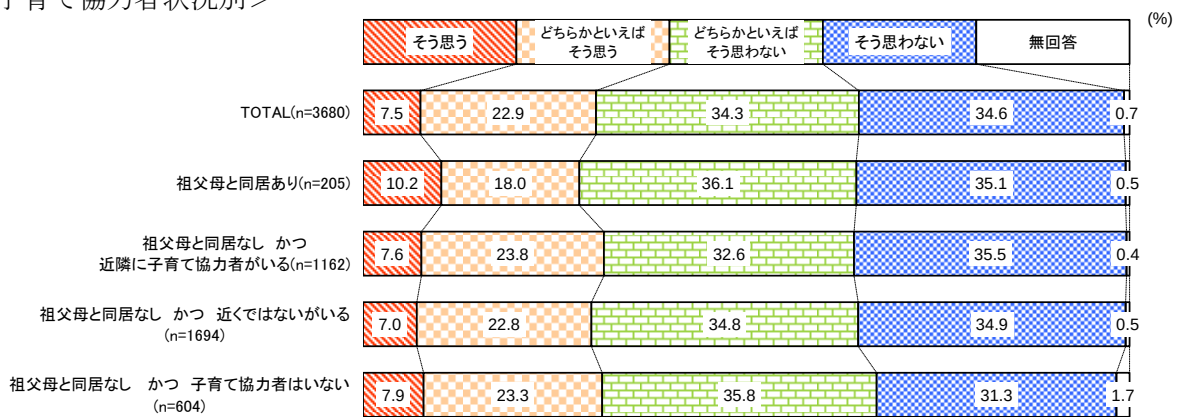


(ク) 子どもに八つ当たりしたくなる

<就労状況別>

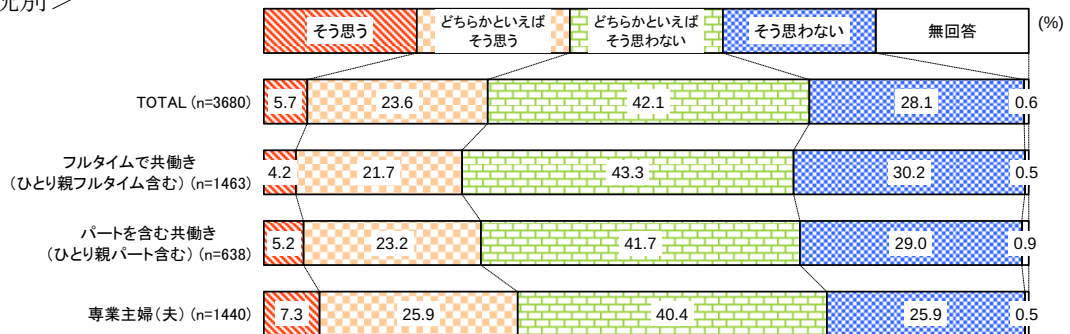


<子育て協力者状況別>

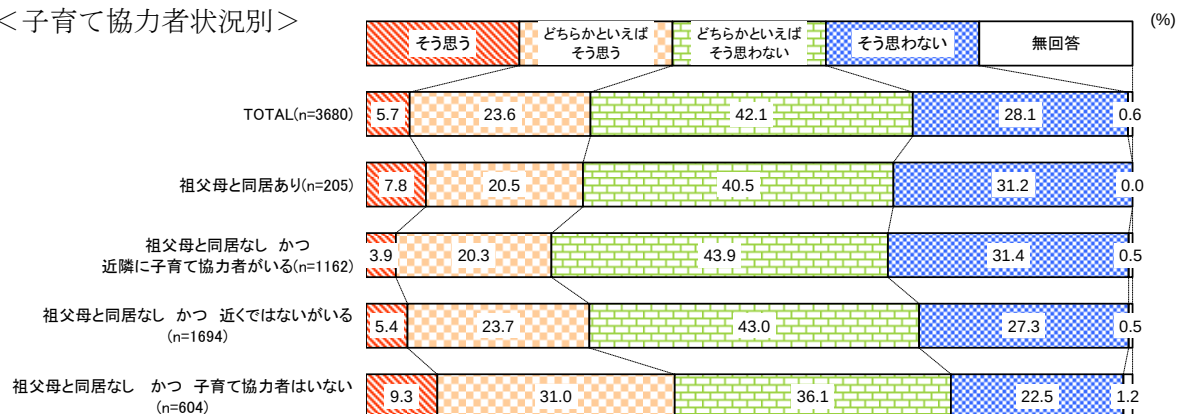


(ケ) 子どもを育てるために我慢ばかりしている

<就労状況別>

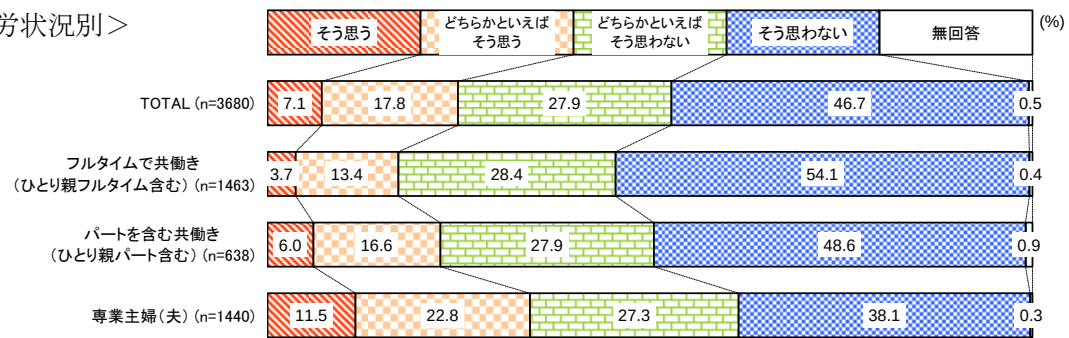


<子育て協力者状況別>

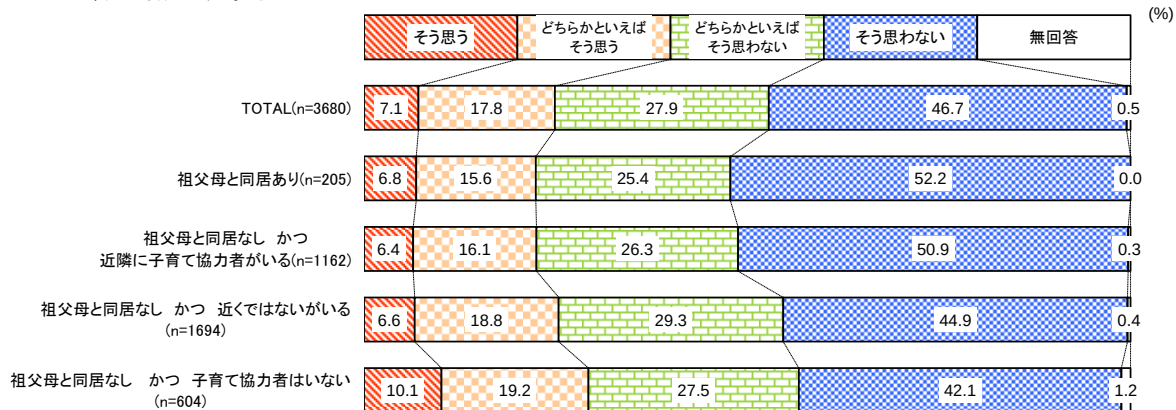


(コ) 子育てをしていると社会から取り残されているような気がする

<就労状況別>

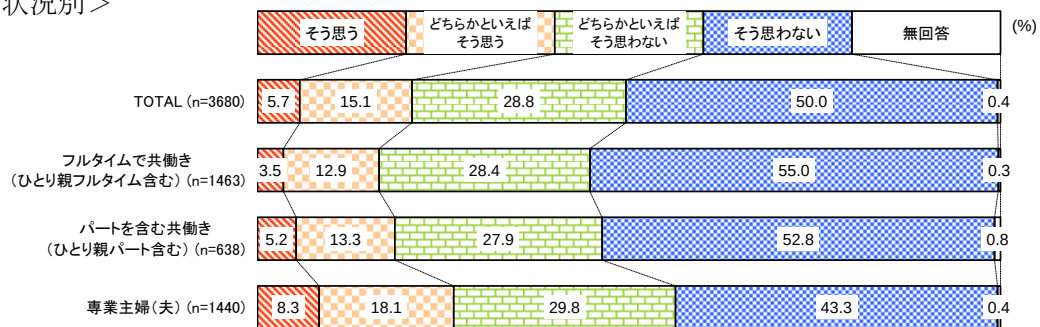


<子育て協力者状況別>

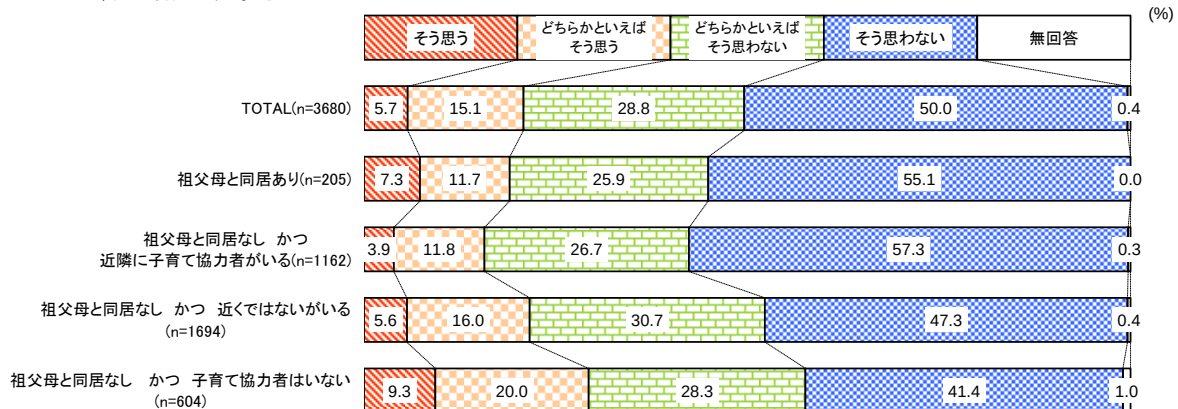


(サ) 子育てをしていると孤立感を感じる

<就労状況別>

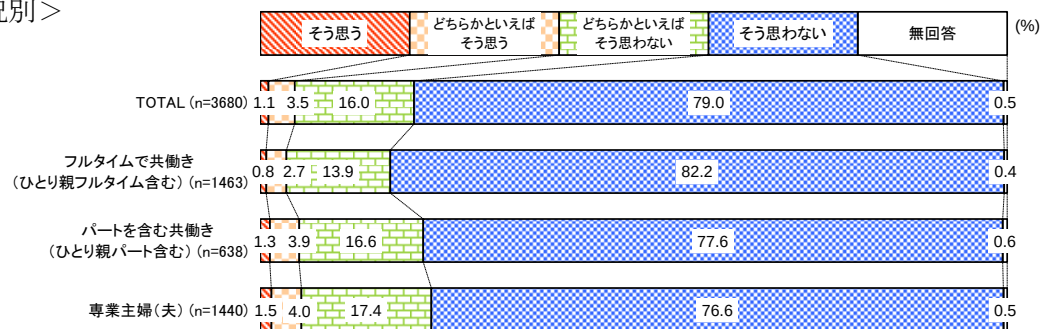


<子育て協力者状況別>

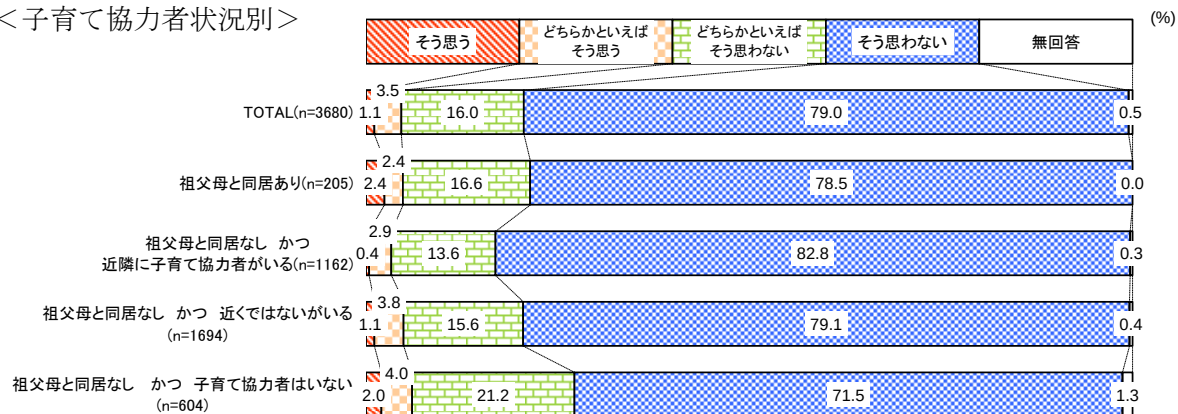


(シ) 子どもの存在そのものがわずらわしくなる

<就労状況別>

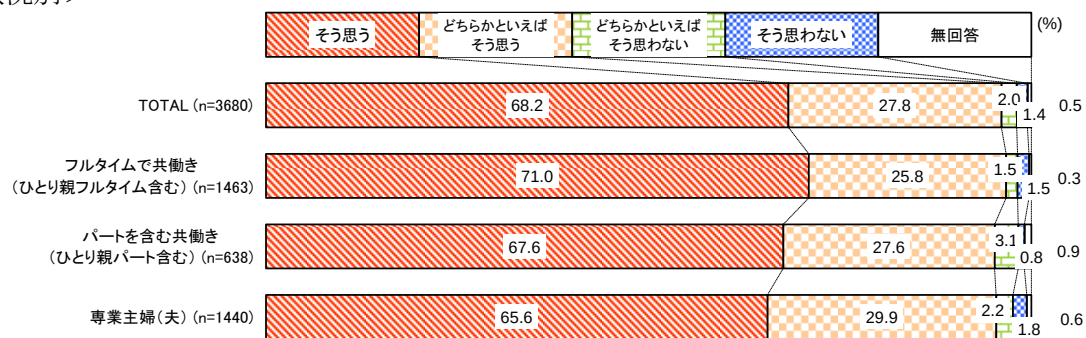


<子育て協力者状況別>

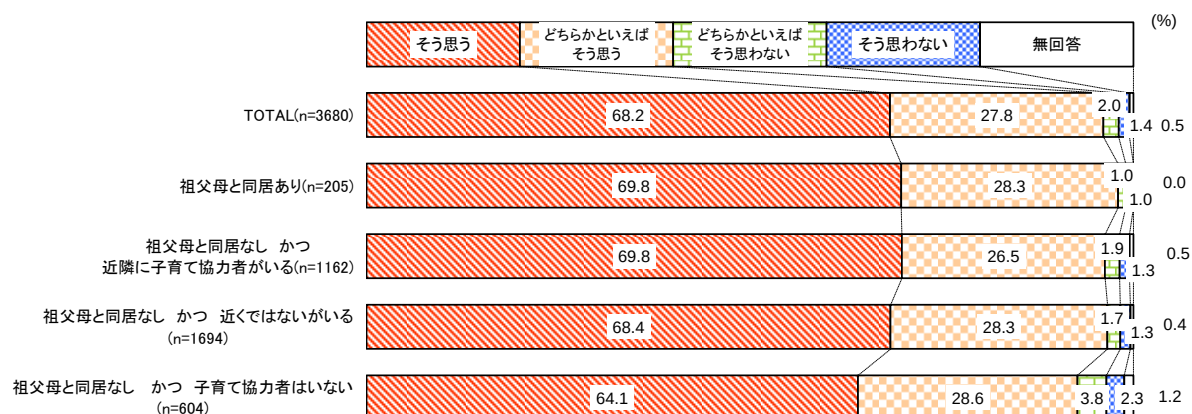


(ス) 子育てを地域や社会全体で支える雰囲気になるとよいと思う

<就労状況別>



<子育て協力者状況別>

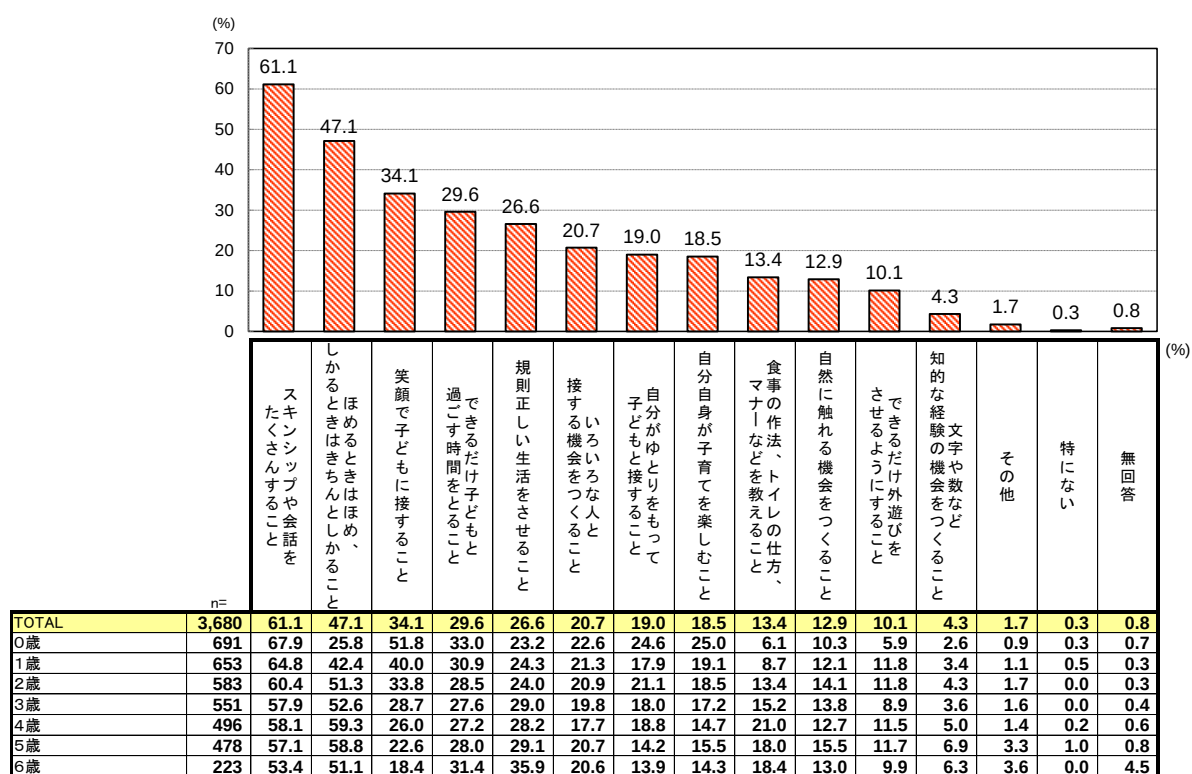


(2) 子育てで大切にしていること (〇は3つまで) [問12]

子育てで大切にしていることは、「スキンシップや会話をたくさんすること」が 61.1%で最も高く、次いで「ほめるときはほめ、しかるときはきちんとしかること」が 47.1%となっている。

子どもの年齢別では、「笑顔で子どもに接すること」は、年齢が低いほど高く、「ほめるときはほめ、しかるときはきちんとしかること」は0歳から4歳にかけて高くなっている。

<年齢別>



(3) 子育てをされていて困っていること（複数回答）〔問13〕

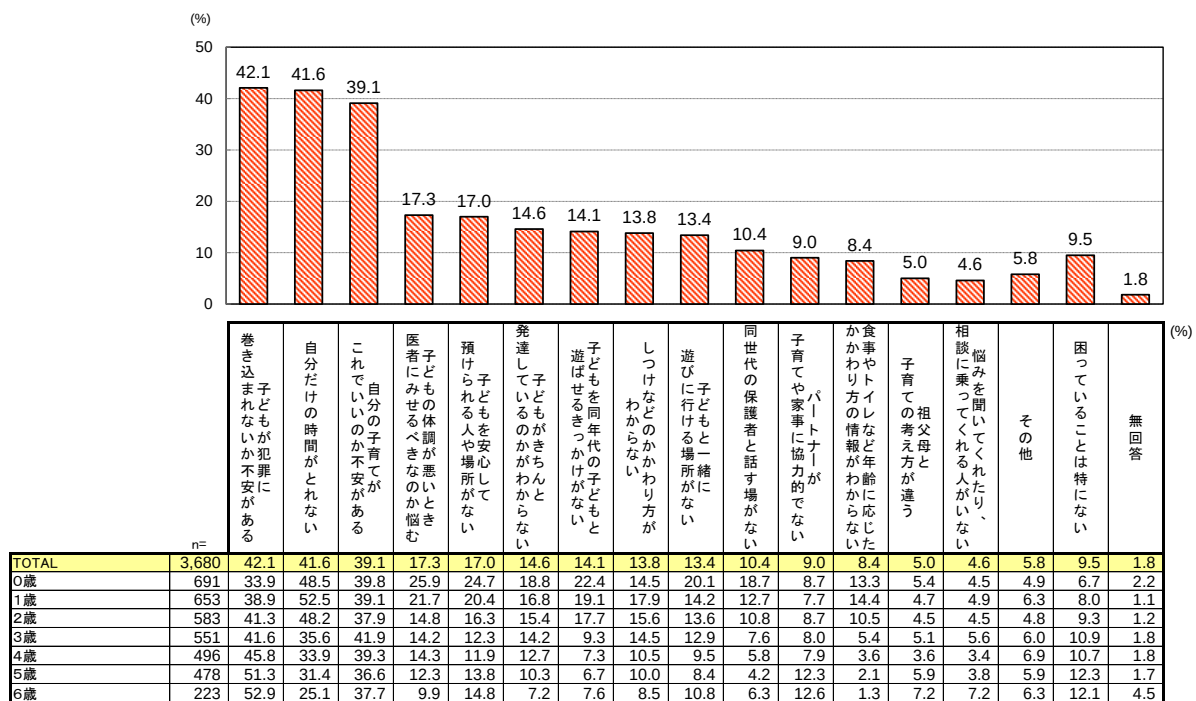
子育てをされていて困っていることは、「子どもが犯罪に巻き込まれないか不安がある」が42.1%で最も高く、次いで「自分だけの時間がとれない」が41.6%、「自分の子育てがこれでいいのか不安がある」が39.1%となっている。

子どもの年齢別では、「子どもが犯罪に巻き込まれないか不安がある」は年齢が上がるにつれて増加している。一方、「自分だけの時間が取れない」「子どもの体調が悪いとき、医者に見せるべきなのか悩む」は年齢とともに減少傾向にある。

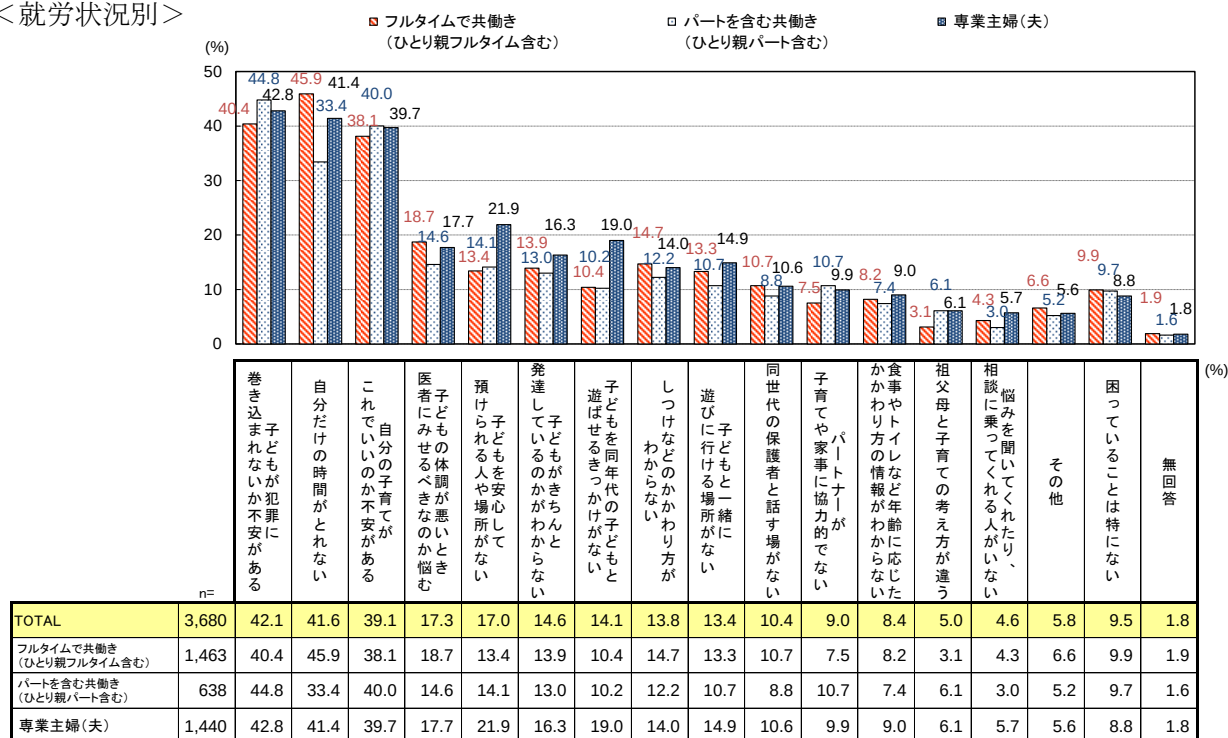
就労状況別では、専業主婦（夫）は、フルタイムで共働きと比べて「子どもを同世代の子どもと遊ばせるきっかけがない」「子どもを安心して預けられる人や場所がない」が高い。

子育て協力者状況別では、祖父母と同居しておらず、子育て協力者がいない人は、「子どもを安心して預けられる人や場所がない」が3割台と他の子育て協力者状況の人と比べて高くなっている。

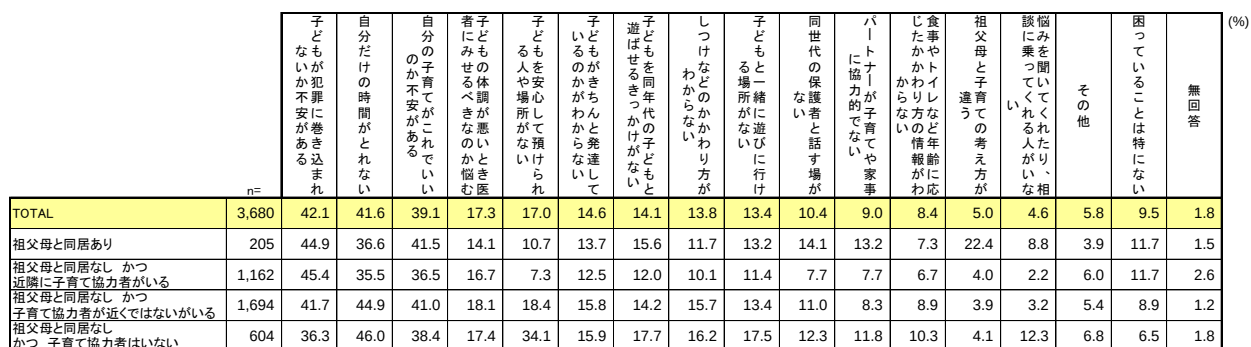
<年齢別>



<就労状況別>



<子育て協力者状況別>



(4) 子どもを育てる際に利用したり参加したりしたことがあるもの（複数回答）〔問１７〕

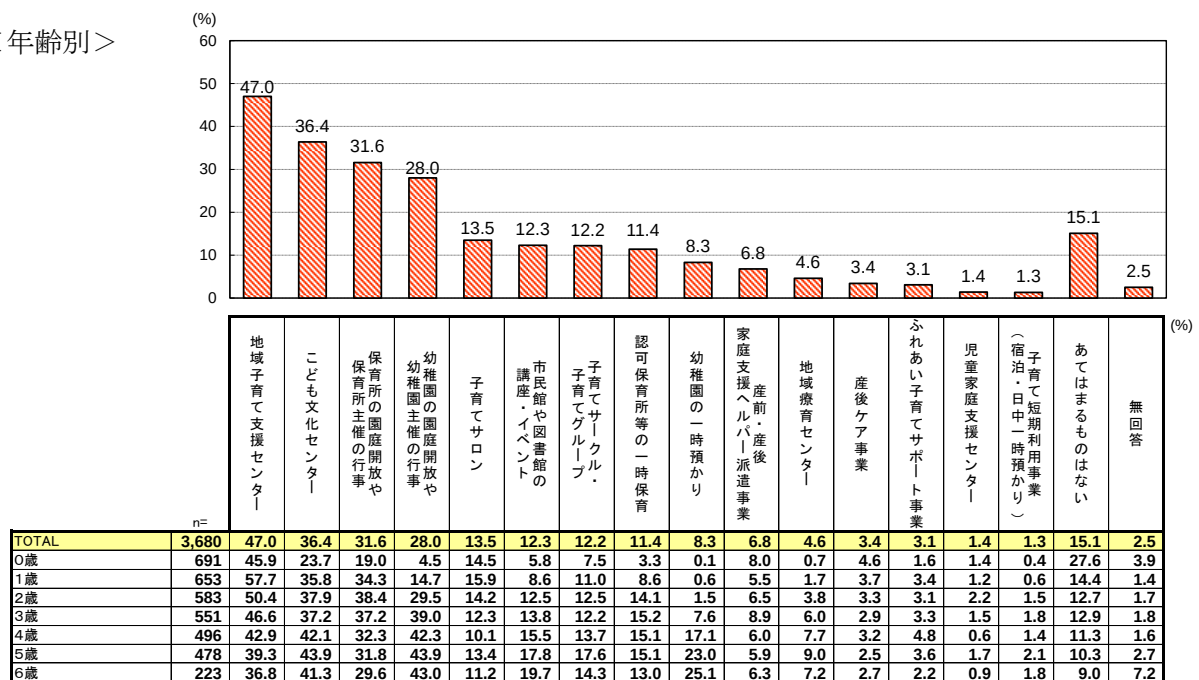
あて名の子を育てる際に利用したり参加したりしたことがあるものは、「地域子育て支援センター」が 47.0%で最も高く、次いで「子ども文化センター」が 36.4%、「保育所の園庭開放や保育所主催の行事」が 31.6%となっている。

子どもの年齢別にみると、「地域子育て支援センター」は、1～2歳で5割以上と高く、「子ども文化センター」は4～6歳で4割と高くなっている。

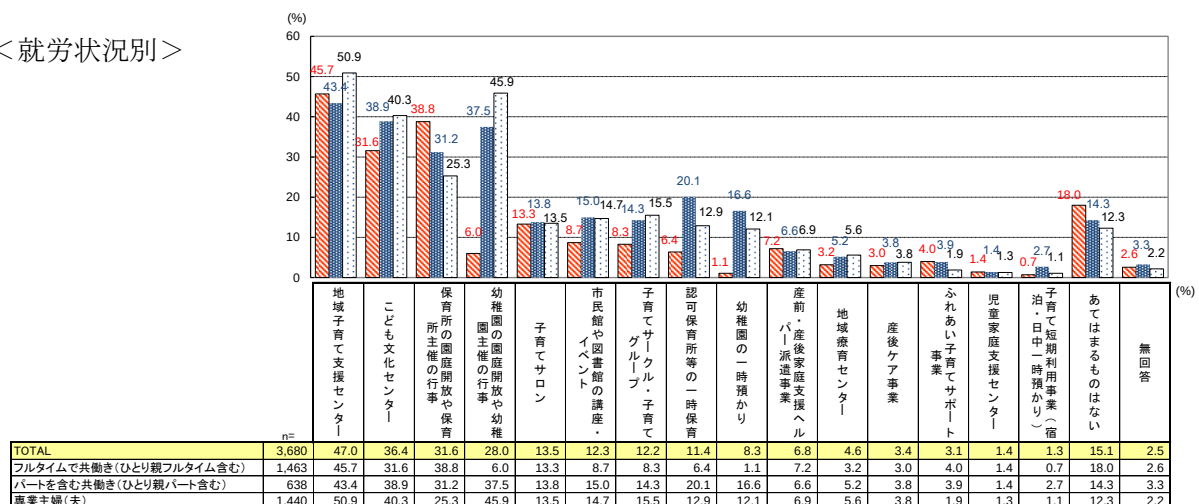
就労状況別にみると、フルタイムで共働きは「保育所の園庭開放や保育所主催の行事」が 38.8%とパートを含む共働きや専業主婦（夫）と比べて高くなっている。

平成 24 年調査と比較すると、「保育所の園庭開放や保育所主催の行事」が増加した。

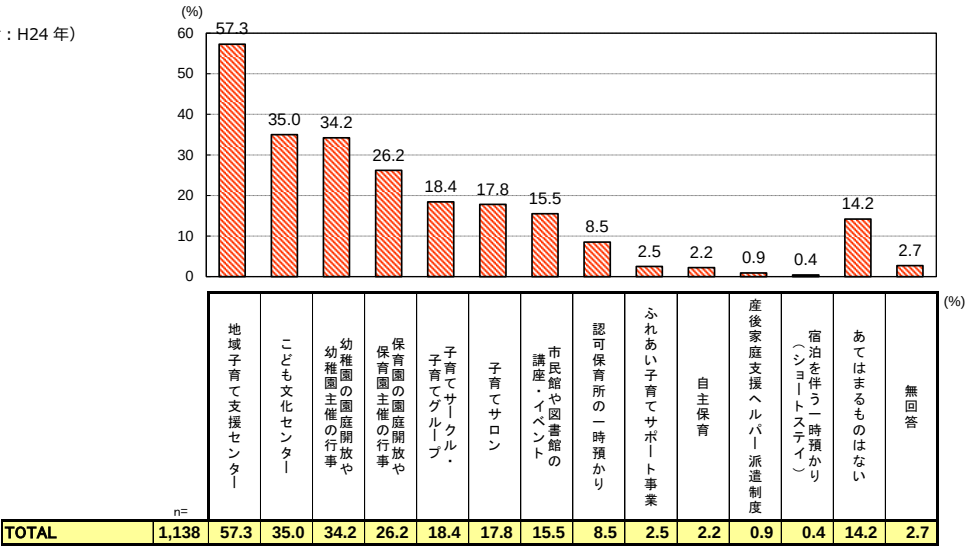
<年齢別>



<就労状況別>



(参考：H24 年)

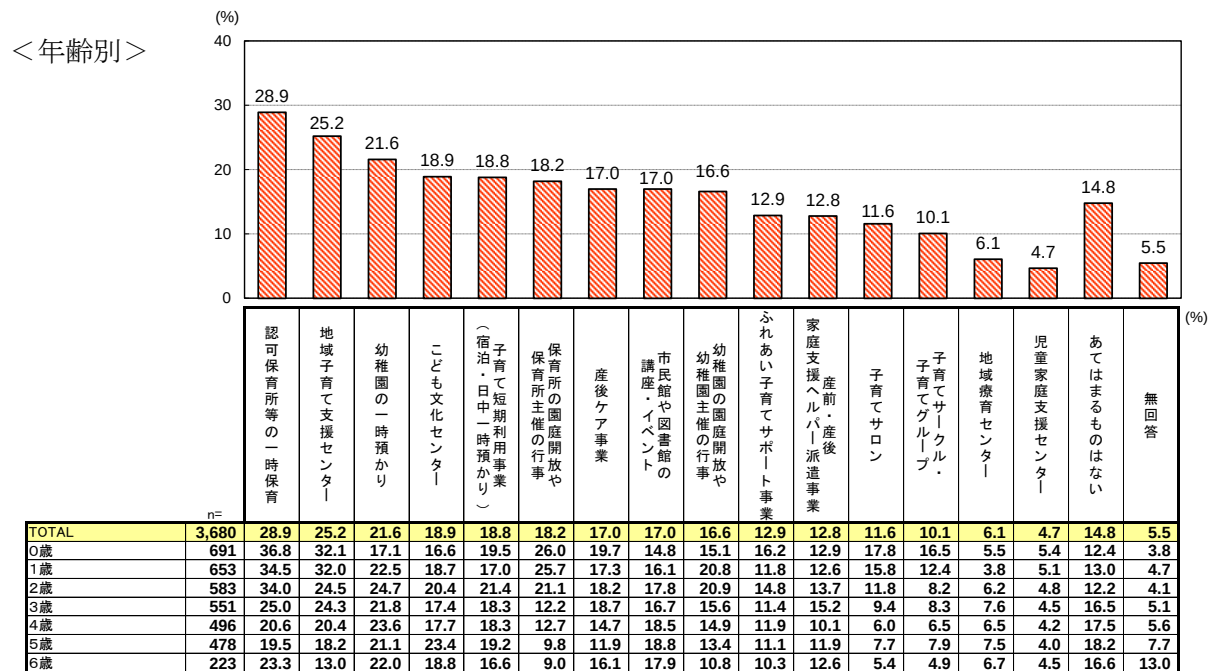


(5) 今後拡充してほしいもの（複数回答）〔問17-1〕

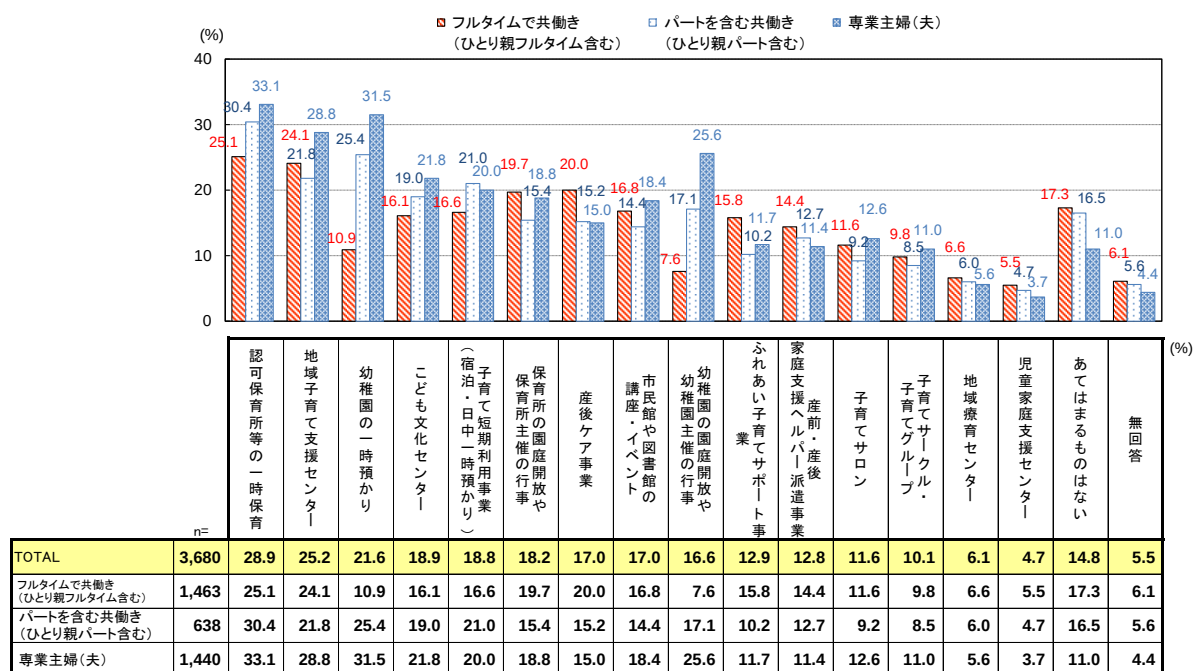
今後拡充してほしいものは、「認可保育所等の一時保育」が 28.9%で最も高く、次いで「地域子育て支援センター」が 25.2%、「幼稚園の一時預かり」が 21.6%となっている。

子どもの年齢別では、子どもの年齢が低いほど、「保育所の園庭開放や保育所主催の行事」が高くなっている。

就労状況別では、専業主婦（夫）は、フルタイムで共働きやパートを含む共働きと比べて、「認可保育所等の一時保育」「幼稚園の一時預かり」が高い。



<就労状況別>



(6) 地域で子育てを支えるとき、あると良いと思うこと（複数回答）〔問18〕

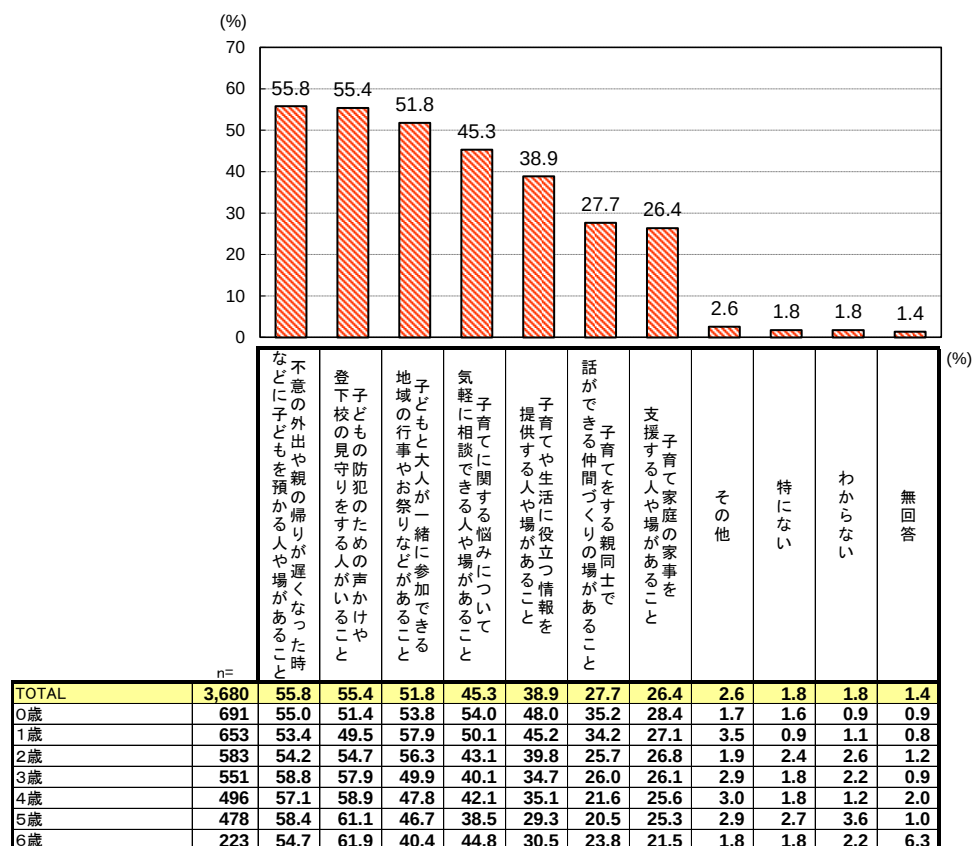
地域で子育てを支えると良いと思うことは、「不意の外出や親の帰りが遅くなった時などに子どもを預かる人や場があること」「子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りをする人がいること」「子どもと大人と一緒に参加できる地域の行事やお祭りなどがあること」が50%以上となっている。

子どもの年齢別では、「子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りをする人がいること」は年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。また、「子育てに関する悩みについて気軽に相談できる人や場があること」は0～1歳で50%以上となっている。

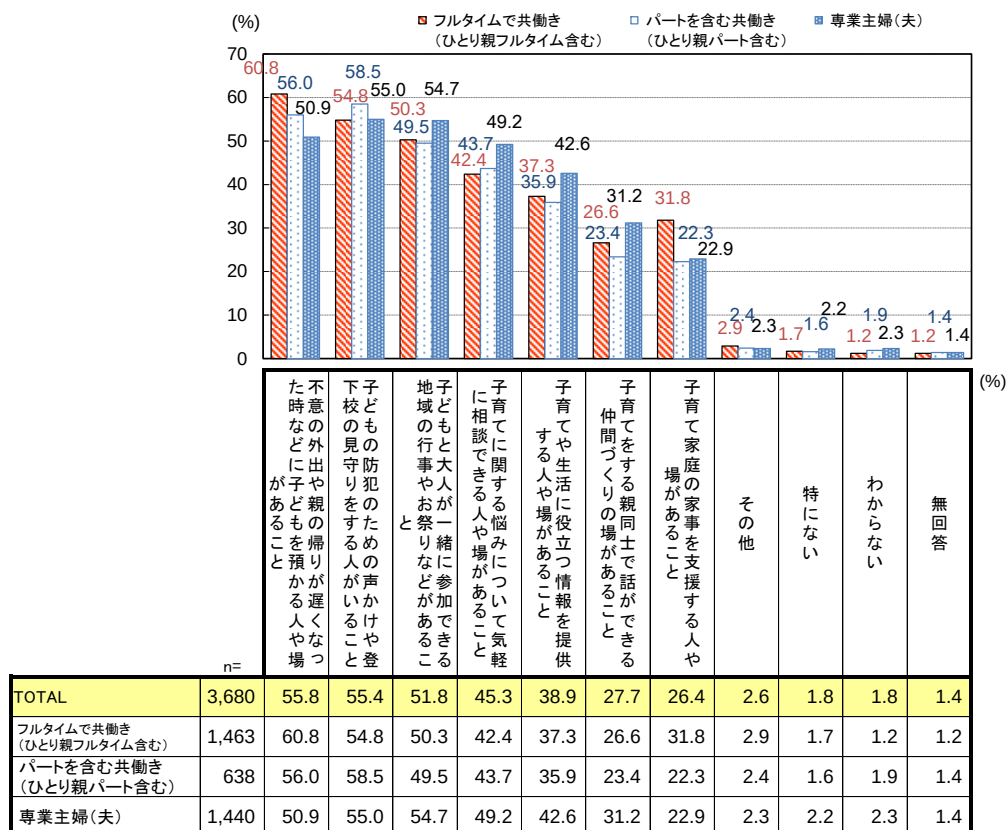
就労状況別では、フルタイムで共働きは「子育て家庭の家事を支援する人や場があること」が、専業主婦（夫）は「子育てをする親同士で話ができる仲間づくりの場があること」が3割台と、他の就労状況の人と比べて高くなっている。

子育て協力者状況別では、祖父母と同居しておらず、子育て協力者が近くではないがいる人、祖父母と同居しておらず、子育て協力者がいない人は、「不意の外出や親の帰りが遅くなった時などに子どもを預かる人や場があること」が6割前後と、他の子育て協力者状況の人と比べて高くなっている。

<年齢別>



＜就労状況別＞



＜子育て協力者状況別＞

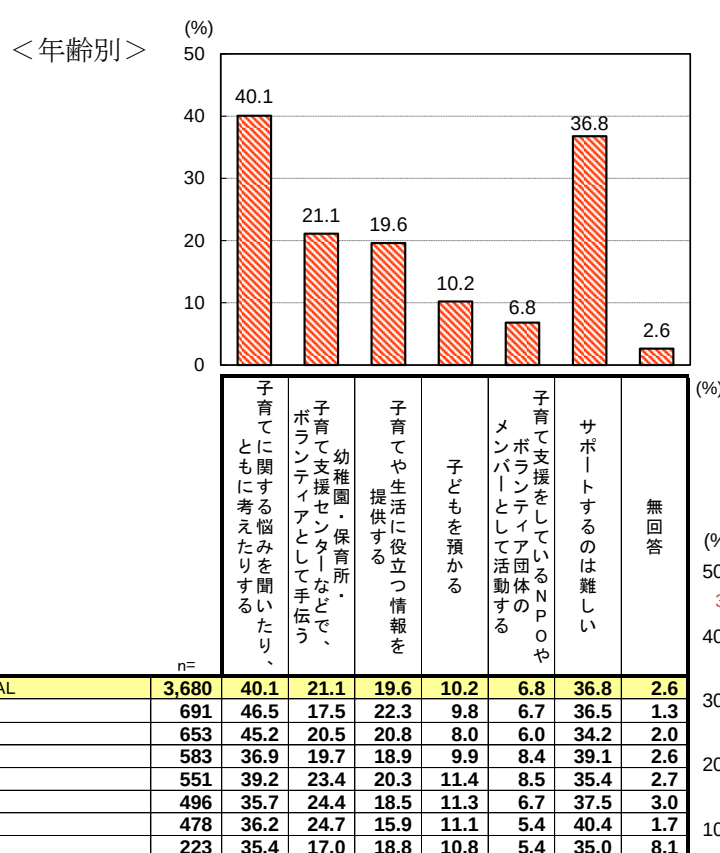
	n=	不意の外 出や親の 帰りが遅 くなつた 時などに 子どもを 預かる人 や場があ ること	子どもの 登下校の 見守りを する人が けいふ	子どもの 防犯のた めの声か け	子どもと 大人が一 緒に参加 できる地 域がある こと	子育てに 関する悩 みについて 気軽に相 談できる 人や場が あること	子育てや 生活に役 立つ情報 を提供す る人や場 があるこ と	子育てを する親同 士で話が できる仲 間づくり の場があ ること	子育て 家庭の家 事を支援 する人や 場がある こと	その他	特にな い	わから ない	無回 答	(%)
TOTAL	3,680	55.8	55.4	51.8	45.3	38.9	27.7	26.4	2.6	1.8	1.8	1.4		
祖父母と同居あり	205	49.3	58.5	51.2	41.5	30.7	24.4	22.4	2.9	3.4	2.0	2.0		
祖父母と同居なし かつ 近隣に子育て協力者いる	1,162	49.1	57.7	54.2	44.9	39.8	27.0	23.1	2.0	2.4	2.1	0.9		
祖父母と同居なし かつ 子育て協力者が近くではないが いる	1,694	59.2	55.4	53.2	46.2	40.7	29.5	27.3	2.5	1.1	1.4	1.2		
祖父母と同居なし かつ 子育て協力者はいない	604	61.8	50.2	43.4	45.2	34.9	25.2	32.1	3.8	2.0	2.6	2.5		

(7) 子育て家庭をサポートする立場として活動したいこと、できること（複数回答）〔問 19〕

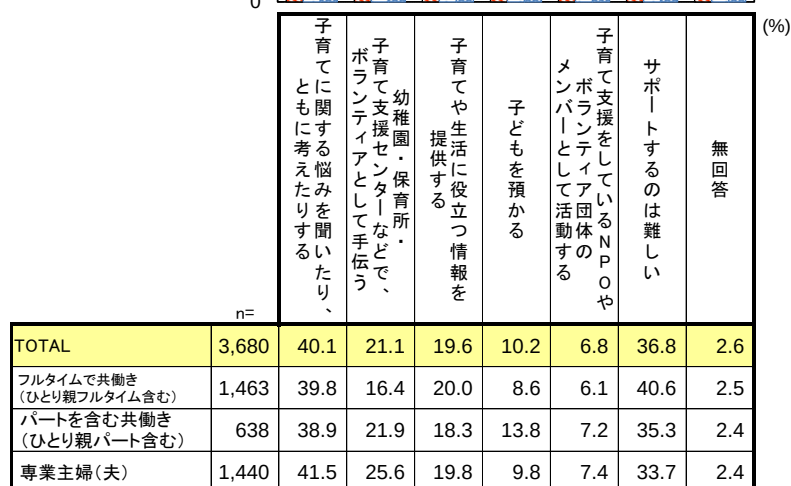
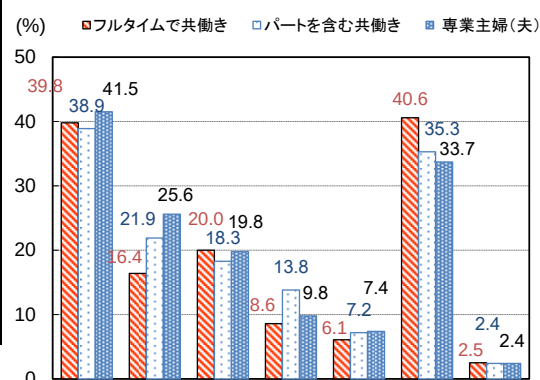
子育て家庭をサポートする立場として活動したいこと、できることは、「子育てに関する悩みを聞いたり、ともに考えたりする」が40.1%で最も高く、次いで「幼稚園・保育所・子育て支援センターなどで、ボランティアとして手伝う」「子育てや生活に役立つ情報を提供する」が2割前後となっている。「サポートするのは難しい」は36.8%である。

子どもの年齢別では、0～1歳は「子育てに関する悩みを聞いたり、ともに考えたりする」が4割台と高くなっている。

就労状況別では、専業主婦（夫）は、「幼稚園・保育所・子育て支援センターなどで、ボランティアとして手伝う」が4人に1人の割合で、フルタイムで共働き、パートを含む共働きと比べて高い。



＜就労状況別＞

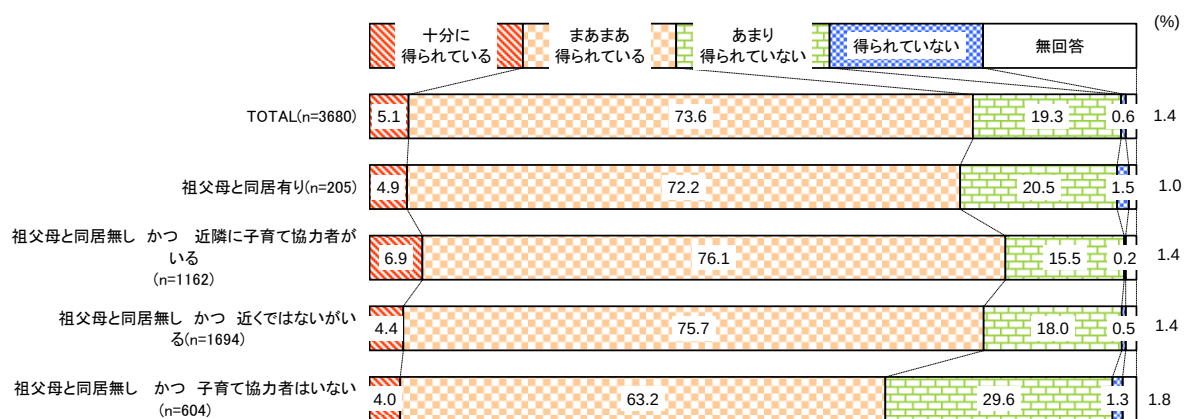


5. 子育てに関する情報

(1) 子育てに関する情報の取得状況〔問14〕

子育てに関する情報は、「まあまあ得られている」が73.6%で最も高く、「得られている計（「十分に得られている」と「まあまあ得られている」の合計値）」は78.7%となっている。

子育て協力者状況別では、祖父母と同居しておらず、子育て協力者がいない人は、「得られていない計（「あまり得られていない」と「得られていない」の合計値）」が30.9%と、他の子育て協力者状況の人と比べて高い。



(2) 子育てについてほしいと思う情報（複数回答）〔問15〕

子育てについてほしいと思う情報は、「子どもの病気や発育・発達に関すること」が 53.4% で最も高く、次いで「子どものしつけに関すること」が 44.5%、「子どもの安全対策に関すること」が 43.7%となっている。

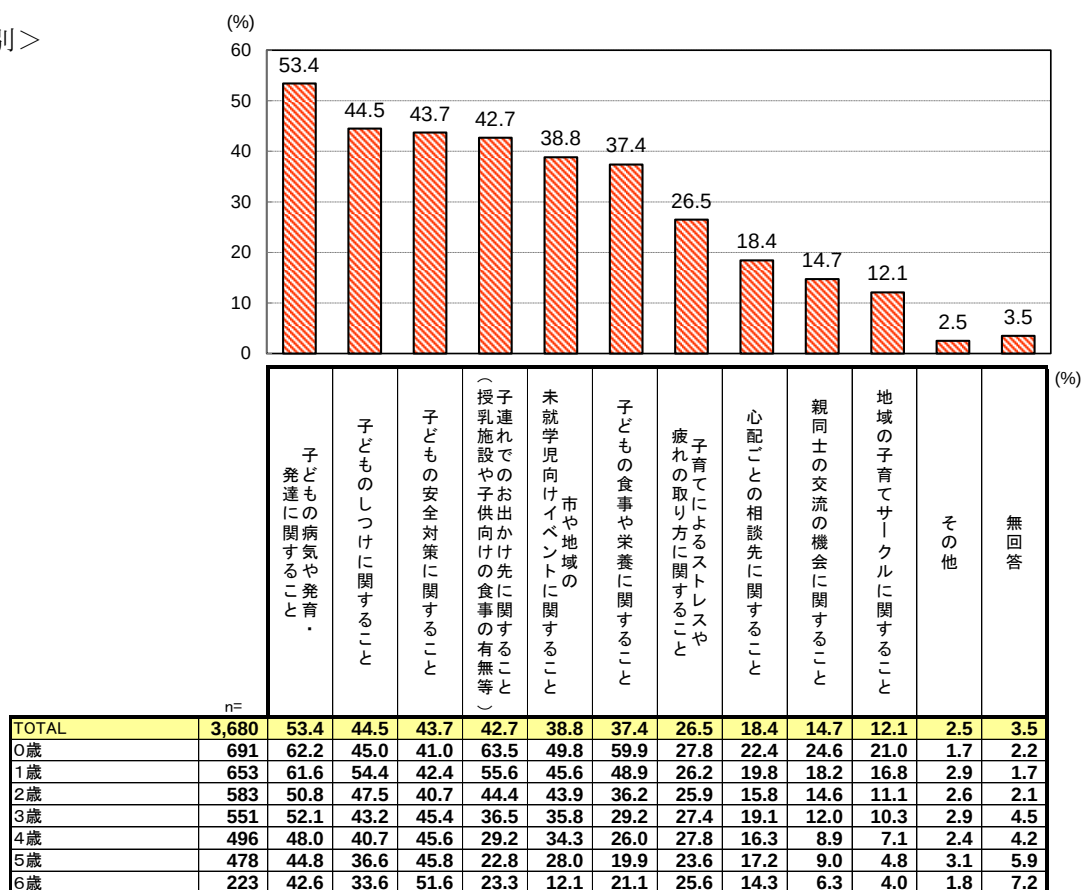
子どもの年齢別では、年齢が低いほど「子どもの病気や発育・発達に関すること」「子どもの食事や栄養に関すること」「子連れでのお出かけ先に関すること」が高くなる傾向がある。

就労状況別では、専業主婦（夫）は、「市や地域の未就学児向けイベントに関すること」「親同士の交流の機会に関すること」「地域の子育てサークルに関すること」と、交流系の情報を希望する割合がフルタイムで共働き、パートを含む共働きと比べて高い。

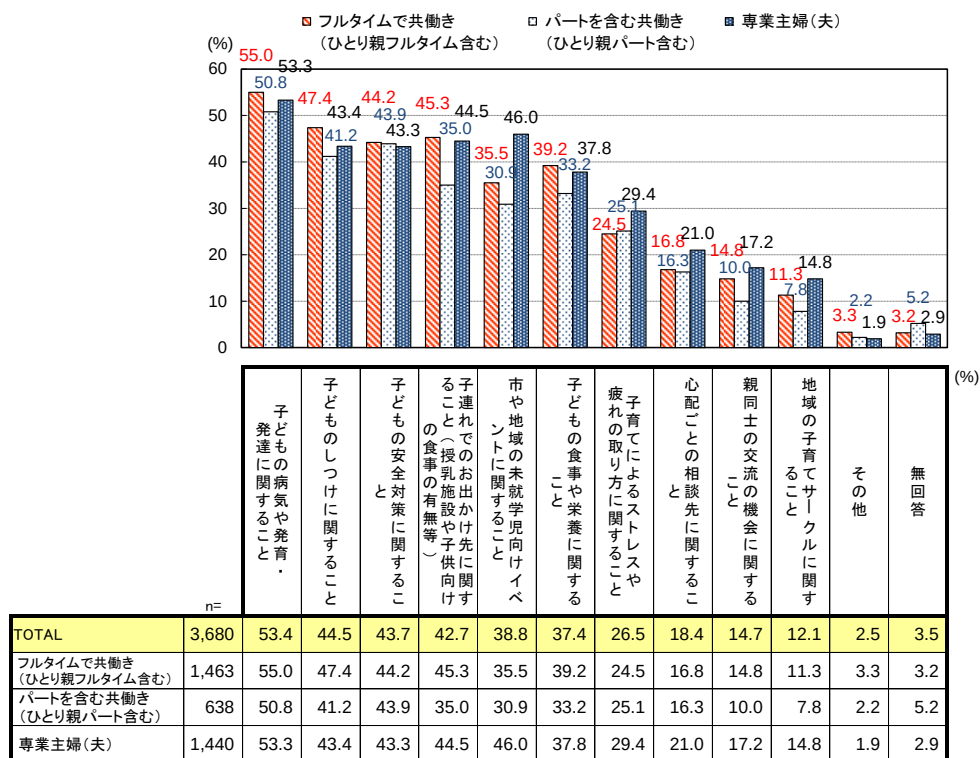
子育て協力者状況別では、祖父母と同居しておらず、子育て協力者がいない人は、「心配ごとの相談先に関すること」が 24.3%と、他の子育て協力者状況の人と比べて高い。

情報の取得状況別では、「子どもの病気や発育・発達に関すること」は、情報を得られている人、得られていない人ともに割合が高い。「心配ごとの相談先に関すること」は、情報を得られている人が 15.4%となっている一方、情報を得られていない人は、31.1%と 15.7 ポイント高くなっている。

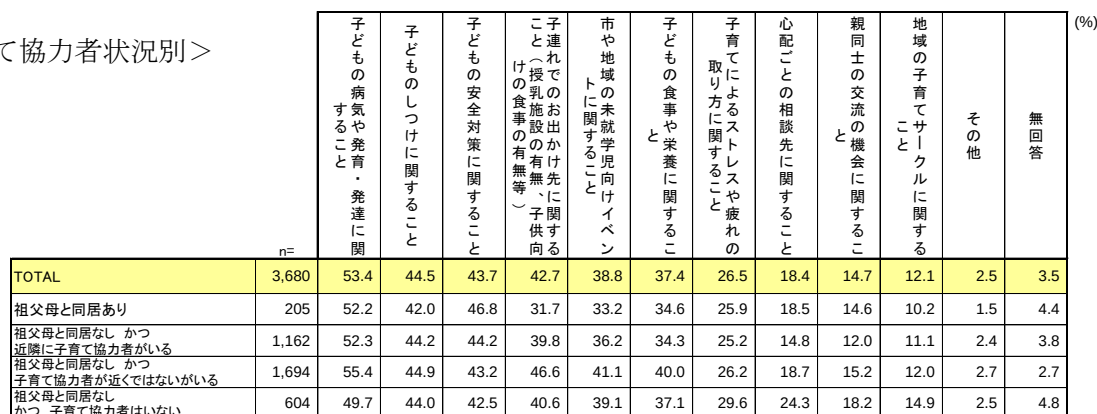
<年齢別>



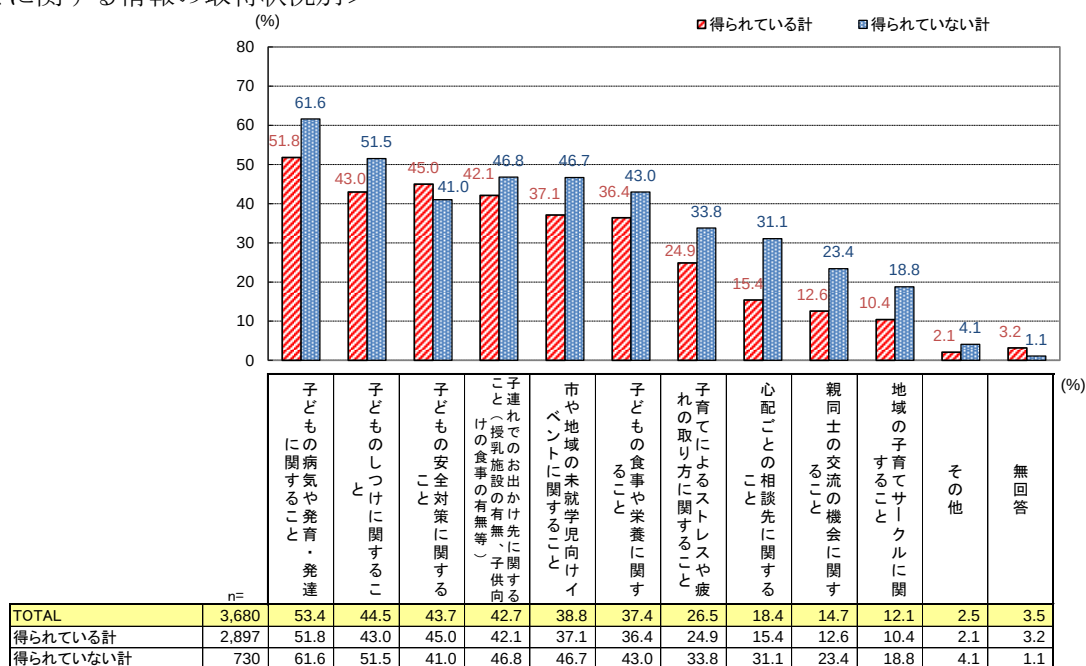
＜就労状況別＞



＜子育て協力者状況別＞



＜子育てに関する情報の取得状況別＞



(3) 子育てに関する情報の入手状況〔問16〕

子育てに関する情報は、入手先、よく使う情報源ともに「友人・知人」が最も高い。情報入手先としては、「友人・知人」に次いで、「家族・親戚」「保育所・幼稚園等」「子育てに関する民間のインターネットサイト、個人のブログやSNS等」が50%以上となっている。

よく使う情報源は、「友人・知人」「家族・親戚」「子育てに関する民間のインターネットサイト、個人のブログやSNS等」が50%以上となっている。

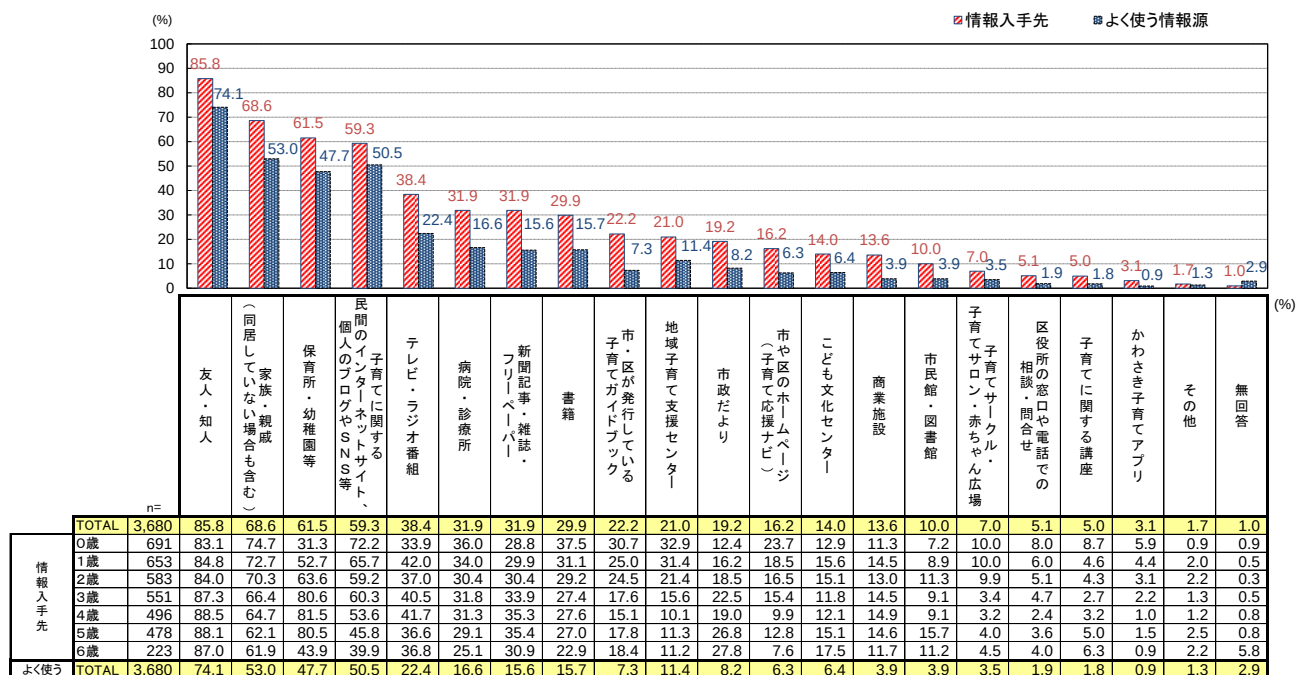
年齢別での情報の入手先は、「子育てに関する民間のインターネットサイト、個人のブログやSNS等」は、年齢が上がるにつれて低くなる傾向がみられる。

就労状況別では、専業主婦（夫）は「地域子育て支援センター」の割合が、フルタイムで共働きやパートを含む共働きの人と比べて高くなっている。

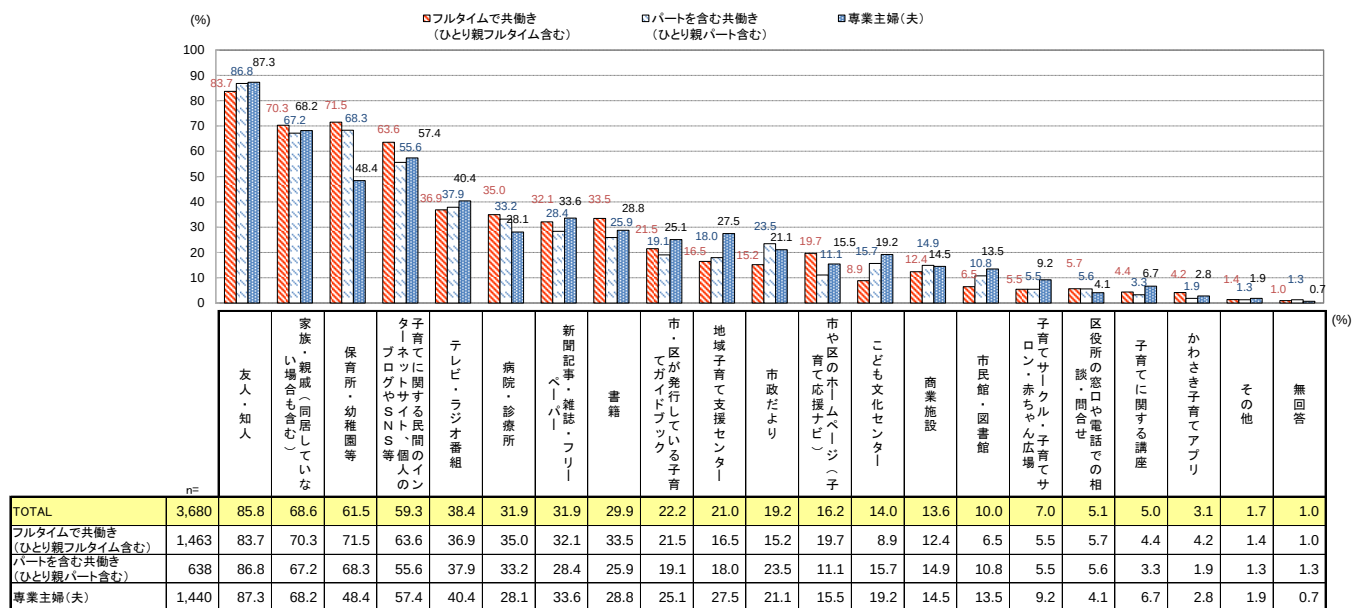
子育て協力者状況別では、祖父母と同居しておらず、子育て協力者がいない人は、「友人・知人」と「家族・親戚」の割合が他の子育て協力者状況の人と比べて低くなっている。

平成24年調査と比較すると、「子育てに関する民間WEBサイト・個人ブログ・SNS」が18ポイント増加した。

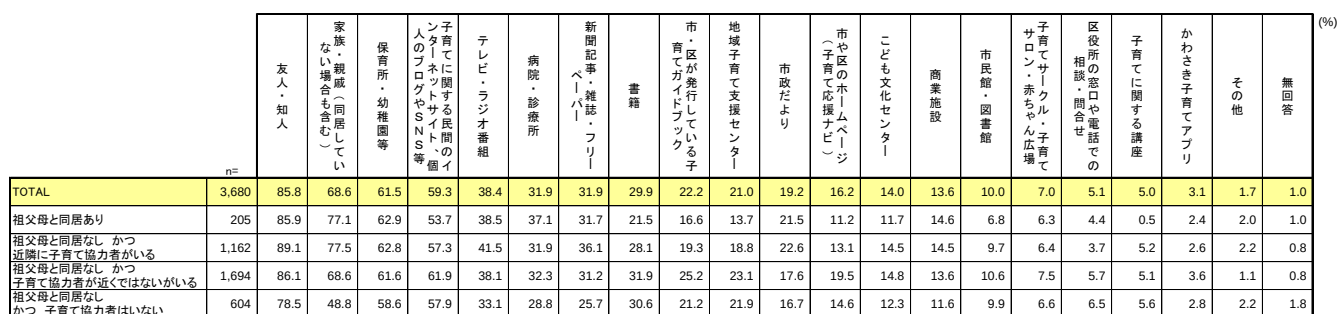
<年齢別>



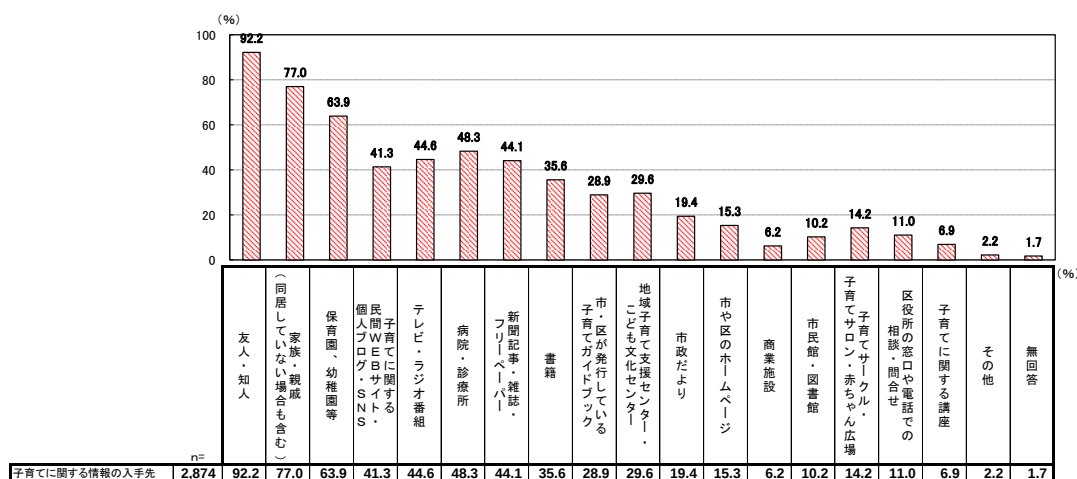
<就労状況別>



<子育て協力者状況別>



(参考：H24 年)



6. 保育所・幼稚園等

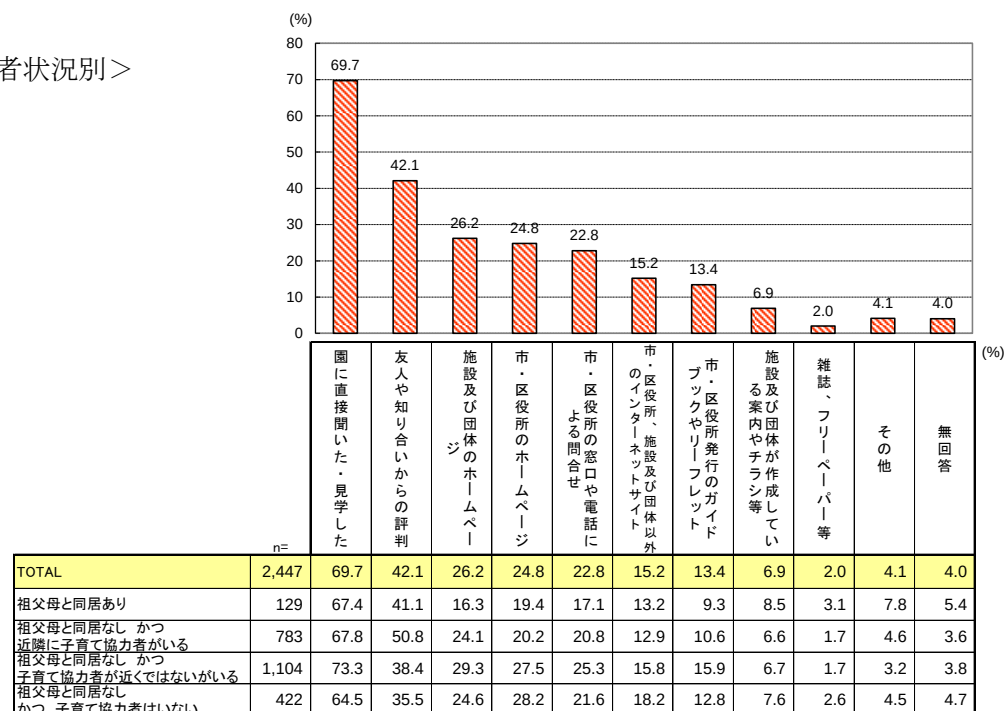
(1) 保育所・幼稚園等を選ぶ際の情報源（複数回答）【ベース：施設利用者】〔問20〕

保育所・幼稚園等を選ぶ際の情報源は、「園に直接聞いた・見学した」が69.7%で最も高く、次いで「友人や知り合いからの評判」が42.1%となっている。

子育て協力者状況別では、祖父母と同居しておらず、近くに子育て協力者がいる人は、「友人や知り合いからの評判」が50%以上と他の子育て協力者状況の人と比べて高い。祖父母と同居しておらず、子育て協力者が近くではないがいる人、祖父母と同居しておらず、子育て協力者がいない人は「友人や知り合いからの評判」が他の子育て協力者状況の人と比べて3割台と低く、「市・区役所のホームページ」が2割台後半と高くなっている。

施設別では、認可保育所と川崎認定保育園等は「市・区役所のホームページ」「市・区役所発行のガイドブックやリーフレット」、地域型保育は「市・区役所の窓口や電話による問合せ」が他の施設と比べて高くなっている。

<子育て協力者状況別>



<施設別>

	n=	園に直接聞いた・見学した	友人や知り合いからの評判	施設及び団体のホームページ	市・区役所のホームページ	市・区役所の窓口や電話による問合せ	市・区役所、施設及び団体以外のインターネットサイト	市・区役所発行のガイドブックやリーフレット	施設及び団体が作成している案内やチラシ等	雑誌、フリーペーパー等	その他	無回答
TOTAL	2,447	69.7	42.1	26.2	24.8	22.8	15.2	13.4	6.9	2.0	4.1	4.0
認可保育所	1,101	72.8	28.0	24.0	35.2	37.6	10.1	19.8	6.9	0.5	2.7	0.7
認可保育所の年度限定保育	12	75.0	41.7	50.0	33.3	33.3	25.0	16.7	0.0	0.0	8.3	0.0
幼稚園(通常の保育時間)	664	69.3	67.2	27.0	7.8	1.1	19.9	3.5	7.1	4.8	5.7	1.8
幼稚園(通常の保育時間と預かり保育)	164	72.6	65.9	32.9	14.0	4.3	22.0	5.5	6.1	3.7	4.9	2.4
認定こども園(1日あたり4時間程度)	19	68.4	68.4	47.4	21.1	0.0	15.8	10.5	15.8	10.5	10.5	0.0
認定こども園(1日あたり4時間以上)	37	83.8	51.4	27.0	13.5	16.2	21.6	8.1	5.4	2.7	5.4	2.7
地域型保育(小規模保育、家庭的保育、事業所内保育)	31	71.0	25.8	35.5	19.4	45.2	12.9	12.9	9.7	0.0	12.9	3.2
川崎認定保育園、おなかま保育室、企業主導型保育、その他の保育施設	257	73.9	30.4	35.8	41.6	35.4	22.2	23.3	9.7	0.4	4.3	1.6
認可保育所や認可外保育施設の一時保育	25	76.0	40.0	16.0	24.0	28.0	12.0	12.0	4.0	4.0	4.0	4.0

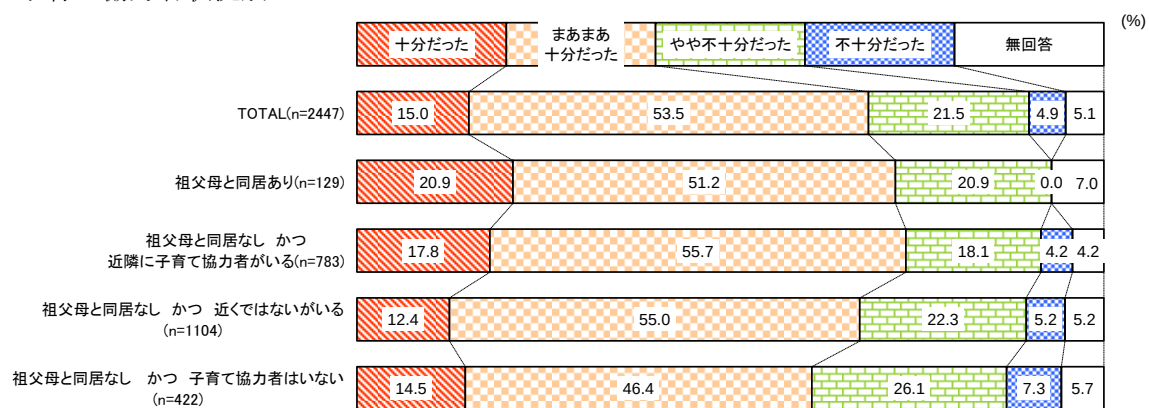
(2) 保育所・幼稚園等を選ぶ際の情報量【ベース：施設利用者】〔問20-1〕

保育所・幼稚園等を選ぶ際の情報量は、「十分計（「十分だった」と「まあまあ十分だった」の合計値）」は 68.5%、「不十分計（「やや不十分だった」と「不十分だった」の合計値）」は 26.4%となっている。

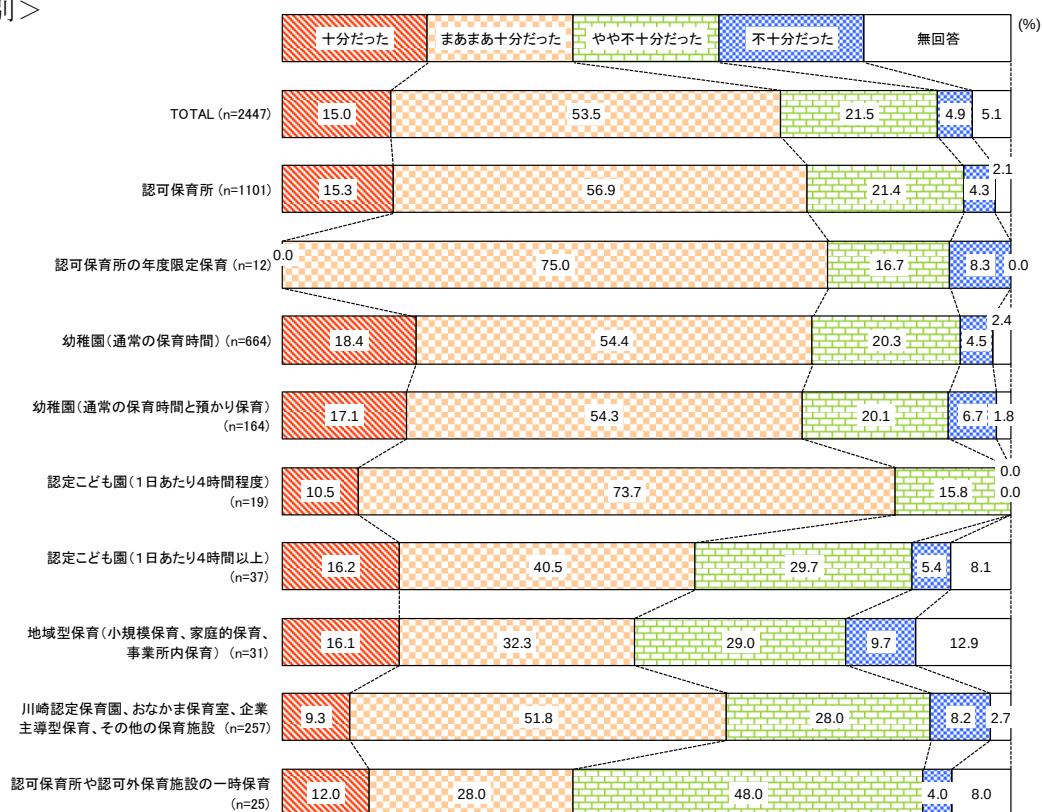
子育て協力者状況別では、祖父母と同居しておらず、子育て協力者が近くではないがいる人は「不十分計」が 27.5%、祖父母と同居しておらず、子育て協力者がいない人は 33.4%となっており、祖父母と同居している人、もしくは祖父母と同居しておらず、近くに子育て協力者がいる人と比べて高くなっている。

施設別では、認定こども園（1日あたり4時間以上）、地域型保育、川崎認定保育園等は、「不十分計」の割合が 35%以上と他の施設と比べて高くなっている。

<子育て協力者状況別>



<施設別>



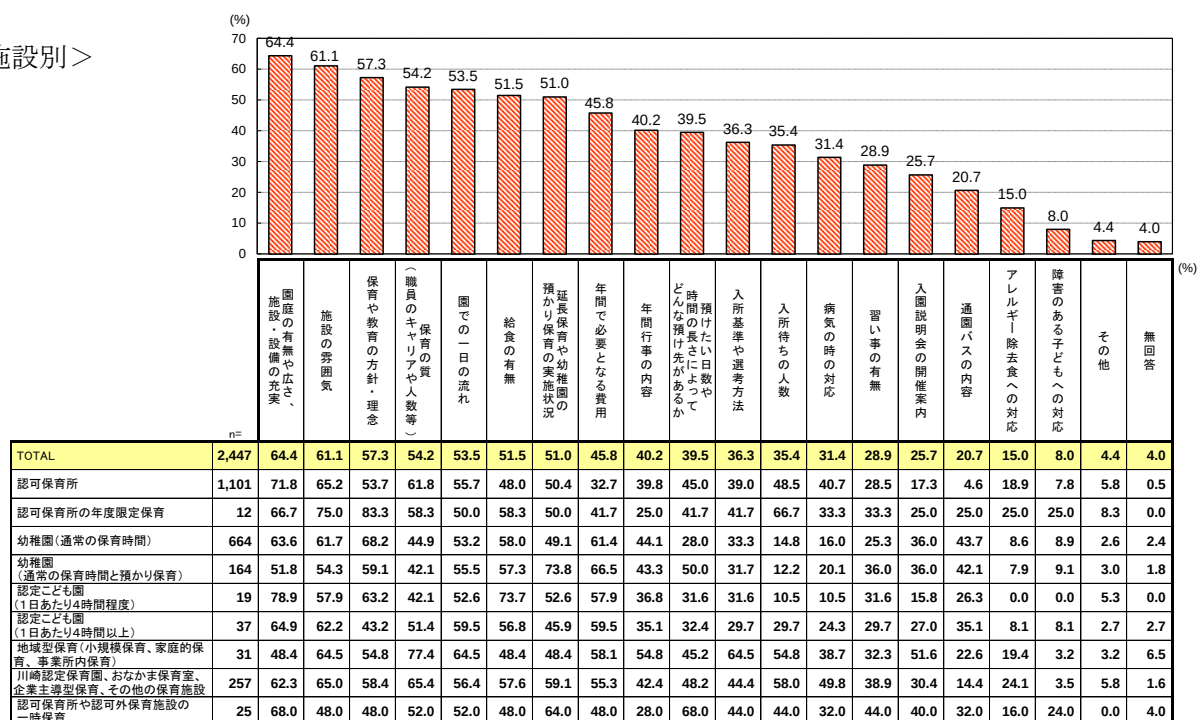
(3) 保育所・幼稚園等を選ぶ際に知りたかった情報(複数回答)【ベース:施設利用者】〔問20-2〕

保育所・幼稚園等選定時に知りたかった情報は、「園庭の有無や広さ、施設・設備の充実」が64.4%で最も高く、次いで「施設の雰囲気」が61.1%、「保育や教育の方針・理念」が57.3%となっている。

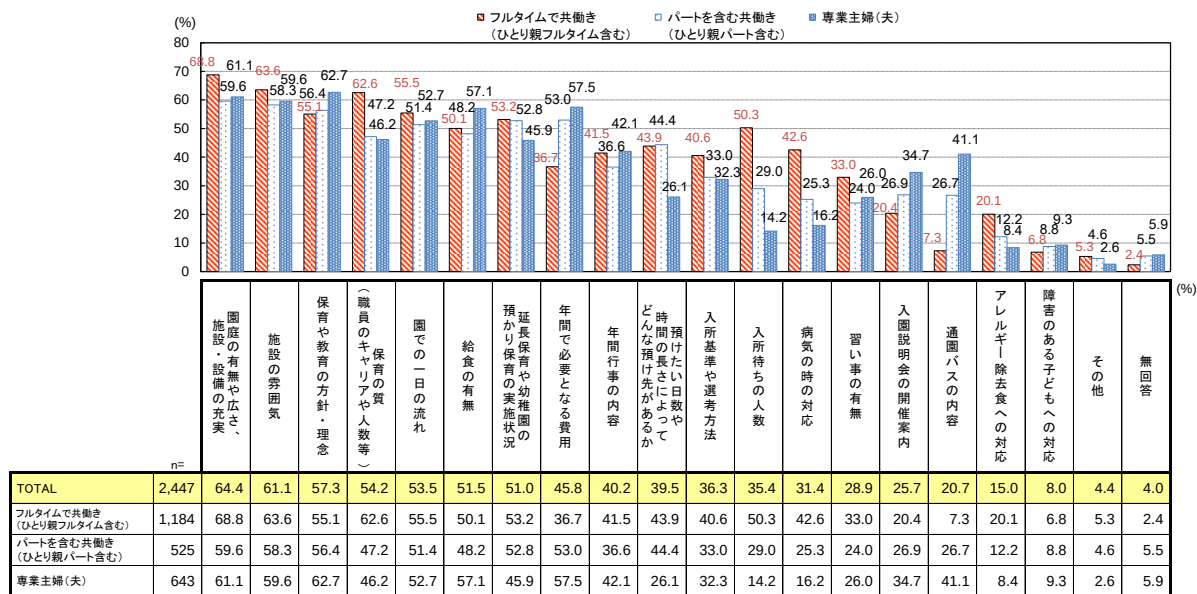
施設別では、認可保育所は「園庭の有無や広さ、施設・設備の充実」が他の施設と比べて高く、幼稚園(通常の保育時間)は「保育や教育の方針・理念」、幼稚園(通常の保育時間と預かり保育)は「延長保育や幼稚園の預かり保育の実施状況」「年間で必要となる費用」、地域型保育は「保育の質」「入所基準や選考方法」「入園説明会の開催案内」、川崎認定保育園等は「病気の時の対応」が高くなっている。

就労状況別では、フルタイムで共働きは「預けたい日数や時間の長さによってどんな預け先があるか」「入所待ちの人数」「病気の時の対応」がパートを含む共働きや専業主婦(夫)と比べて高く、専業主婦(夫)は「入園説明会の開催案内」「通園バスの内容」がフルタイムで共働きやパートを含む共働きと比べて高くなっている。

<施設別>



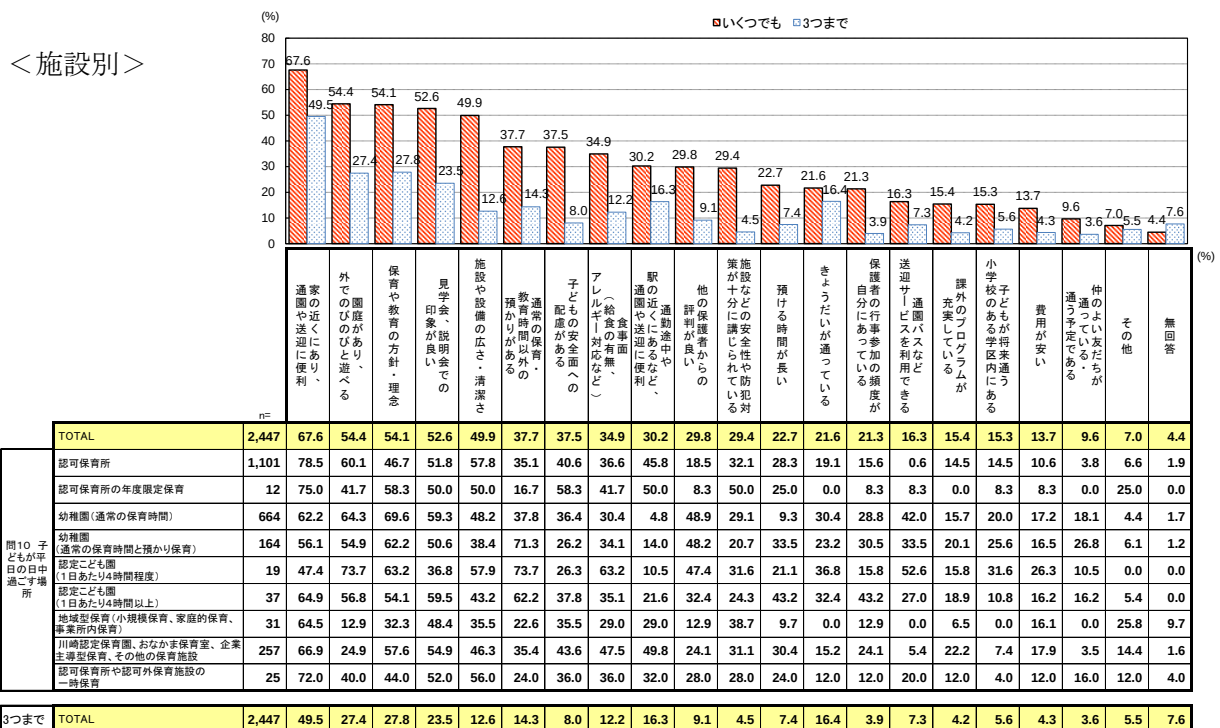
<就労状況別>



(4) 保育所・幼稚園等を選ぶ際に重視した点【ベース：施設利用者】〔問21〕

保育所・幼稚園等を選ぶ際に重視した点は、「家の近くにあり、通園や送迎に便利」が67.6%で最も高く、次いで「園庭があり、外でのびのびと遊べる」「保育や教育の方針・理念」「見学会、説明会での印象が良い」が5割台となっている。

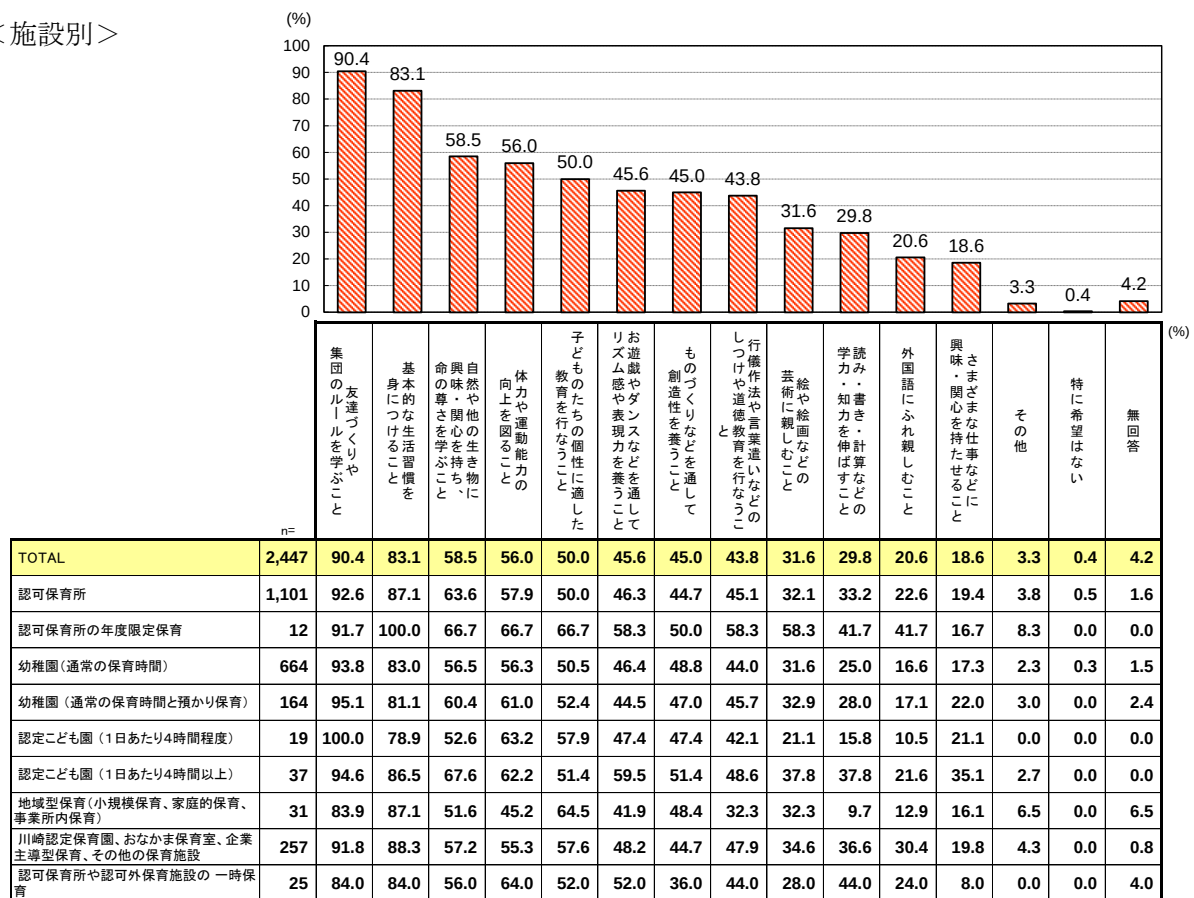
施設別では、認可保育所は「家の近くにあり、通園や送迎に便利」が、幼稚園（通常の保育時間）は「保育や教育の方針・理念」が他の施設と比べて高くなっている。



(5) 保育所・幼稚園等に求めること（複数回答）【ベース：施設利用者】〔問22〕

保育所・幼稚園等に求めることは、「友達づくりや集団のルールを学ぶこと」が90.4%で最も高く、次いで「基本的な生活習慣を身につけること」が83.1%となっている。

<施設別>



（６）保育所・幼稚園等に求める「子育て支援」（複数回答）〔問２３〕

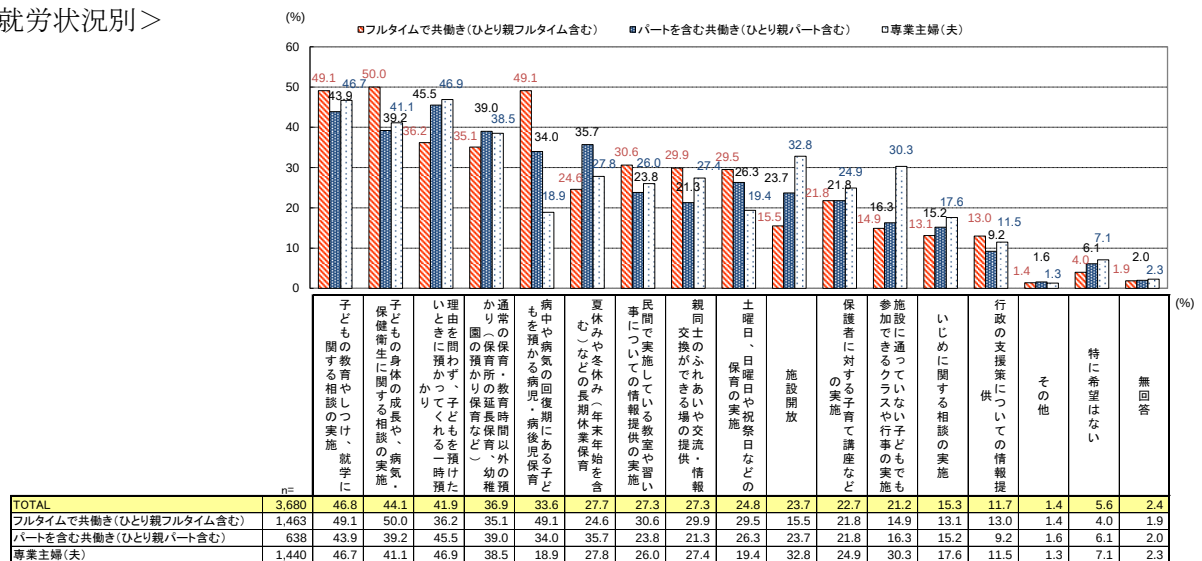
保育所・幼稚園等に求める「子育て支援」は、「子どもの教育やしつけ、就学に関する相談の実施」が46.8%で最も高く、次いで「子どもの身体の成長や、病気、保健衛生に関する相談の実施」が44.1%、「理由を問わず、子どもを預けたいときに預かってくれる一時預かり」が41.9%となっている。

就労状況別では、専業主婦（夫）は、「施設に通っていない子どもでも参加できるクラスや行事の実施」と「施設開放」が他の就労状況の人と比べて高く、30%以上となっている。フルタイムで共働きは、「病中や病気の回復期にある子どもを預かる病児・病後児保育」が他の就労状況の人と比べて高く、49.1%となっている。

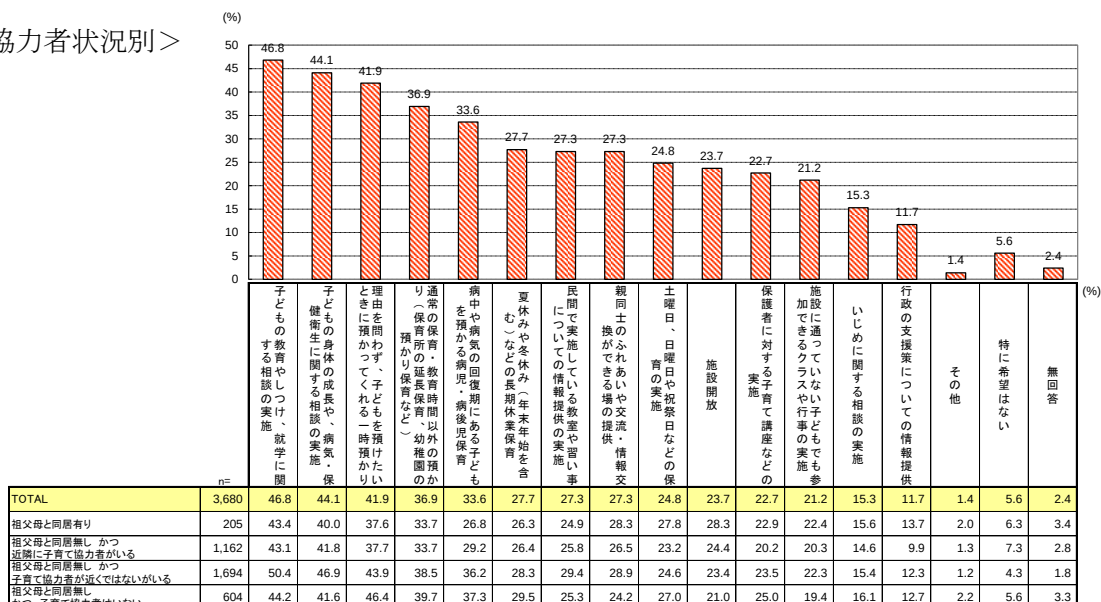
子育て協力者状況別では、祖父母と同居しておらず、子育て協力者が近くではないがいる人、祖父母と同居しておらず、子育て協力者がいない人は、「理由を問わず、子どもを預けたいときに預かってくれる一時預かり」「通常の保育・教育時間以外の預かり」「病中や病気の回復期にある子どもを預かる病児・病後児保育」の割合が他の子育て協力者状況の人と比べて高い。

平成24年調査と比較すると、「理由を問わず、子どもを預けたいときに預かってくれる一時預かり」「病中や病気の回復期にある子どもを預かる病児・病後児保育」「施設に通っていない子どもでも参加できるクラスや行事の実施」が増加した。

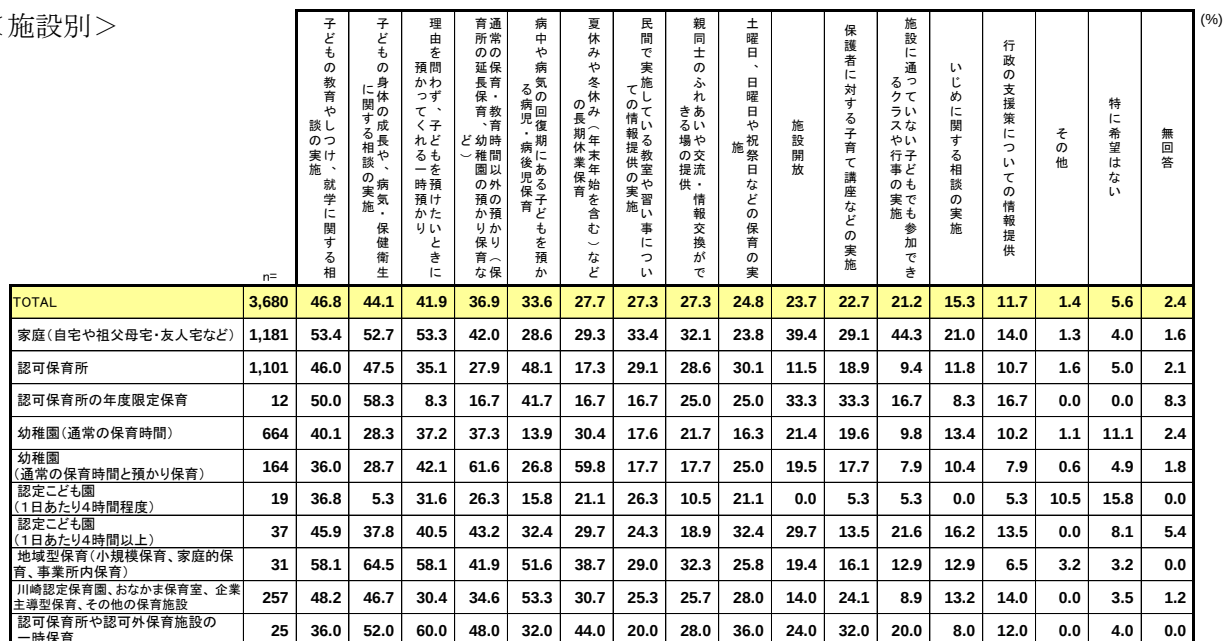
< 就労状況別 >



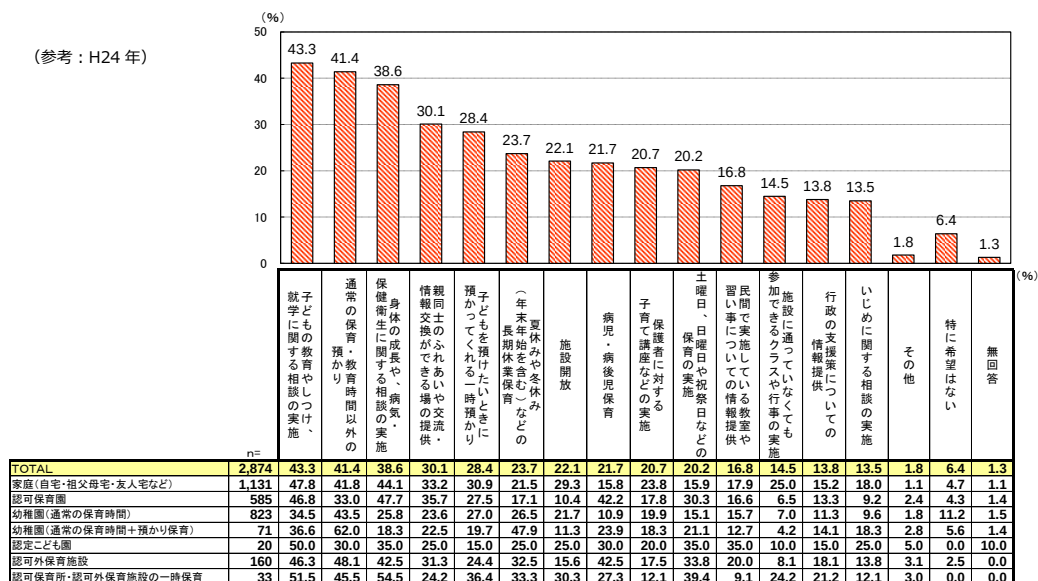
<子育て協力者状況別>



<施設別>



(参考：H24 年)



7. 子育てにかかる費用

(1) 子どもが利用している保育所・幼稚園等にかかる1か月あたりの費用〔問24〕

あて名の子どもが利用している保育所・幼稚園等にかかる1か月あたりの費用は、「3万円～4万円未満」が24.7%で最も高い。次いで「5万円以上」が15.7%となっている。

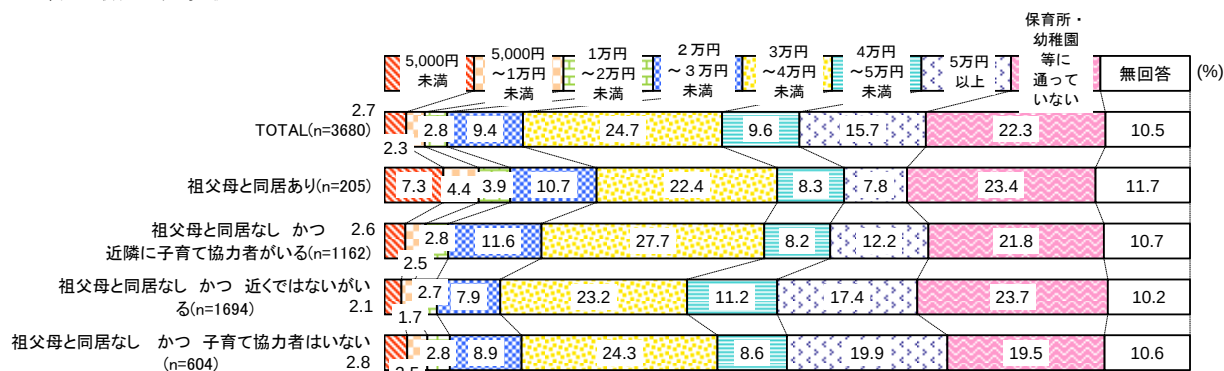
子育て協力者状況別では、祖父母と同居しておらず、子育て協力者が近くではないがいる人は、「5万円以上」の割合が17.4%、祖父母と同居しておらず、子育て協力者がいない人は19.9%と、祖父母と同居している人や、祖父母と同居しておらず、近くに子育て協力者がいる人と比べて高くなっている。

就労状況別では、フルタイムで共働きは「5万円以上」が約3割と他の就労状況の人と比べて高い。

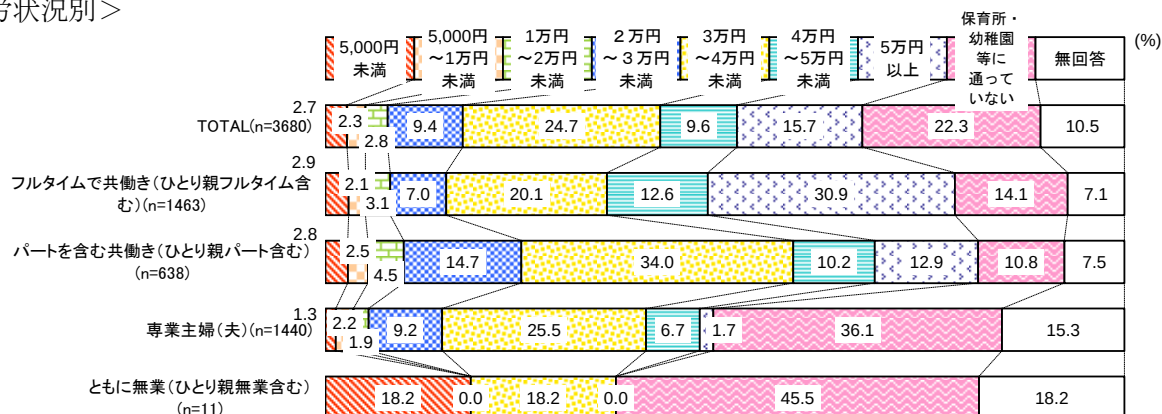
施設別では、認可保育所、認定こども園（1日あたり4時間以上）、地域型保育、川崎認定保育園等は、「5万円以上」の割合が25%以上となっている。

平成24年調査と比較すると、「5万円以上」の割合が増加しており、特に、認可保育所と川崎認定保育園等で10ポイント以上増加した。

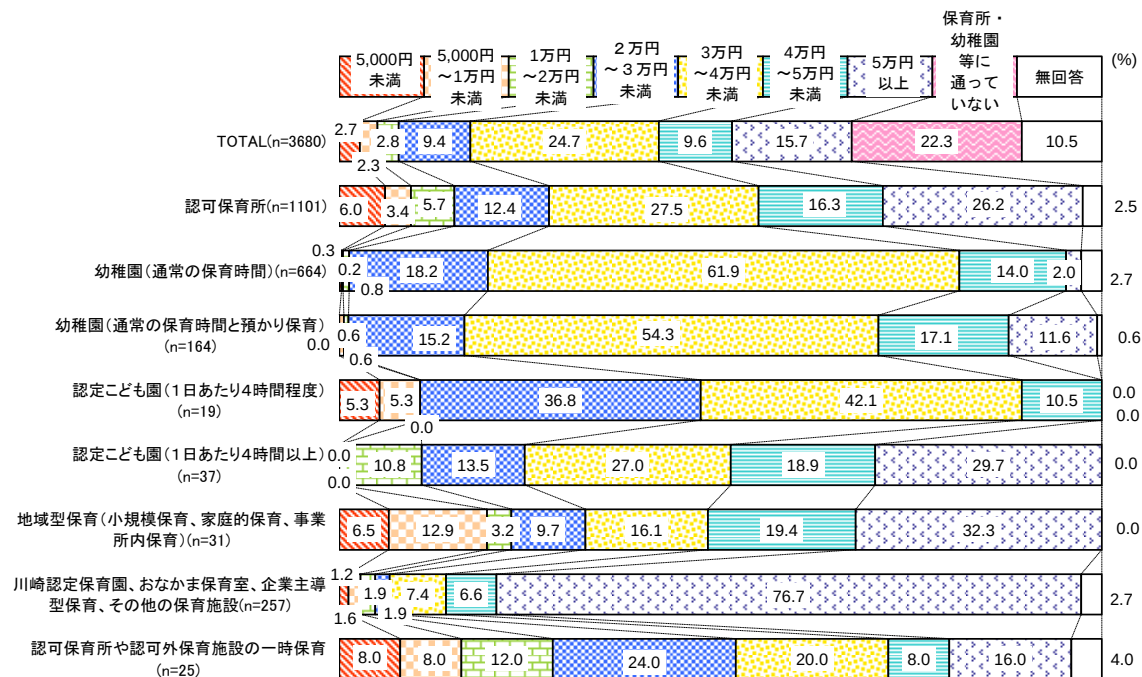
<子育て協力者状況別>



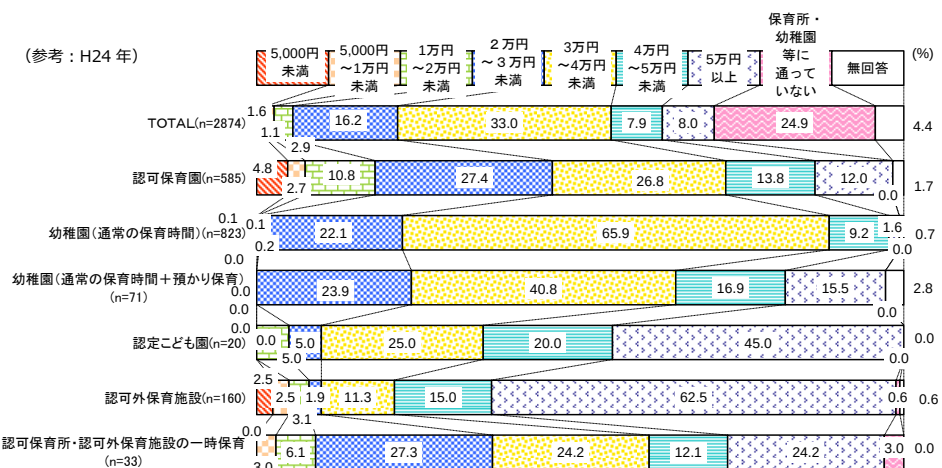
<就労状況別>



<施設別>



(TOTAL)5,000円未満,2.7% 5,000円～1万円未満,2.3% 1万円～2万円未満,2.8%
 (認可保育所)5,000円未満,6.0% 5,000円～1万円未満,3.4% 1万円～2万円未満,5.7%
 (幼稚園(通常の保育時間))5,000円未満,0.3% 5,000円～1万円未満,0.2% 1万円～2万円未満,0.8%
 (幼稚園(通常の保育時間と預かり保育))5,000円未満,0.0% 5,000円～1万円未満,0.6% 1万円～2万円未満,0.6%
 (認定こども園(1日あたり4時間程度))5,000円未満,5.3% 5,000円～1万円未満,5.3% 1万円～2万円未満,0.0%
 (認定こども園(1日あたり4時間以上))5,000円未満,0.0% 5,000円～1万円未満,0.0% 1万円～2万円未満,10.8%
 (地域型保育)5,000円未満,6.5% 5,000円～1万円未満,12.9% 1万円～2万円未満,3.2%
 (川崎認定保育園等)5,000円未満,1.2% 5,000円～1万円未満,1.6% 1万円～2万円未満,1.9%
 (認可保育所や認可外保育施設の一時保育)5,000円未満,8.0% 5,000円～1万円未満,8.0% 1万円～2万円未満,12.0%



(TOTAL)5,000円未満,1.6% 5,000円～1万円未満,1.1% 1万円～2万円未満,2.9%
 (認可保育園)5,000円未満,4.8% 5,000円～1万円未満,2.7% 1万円～2万円未満,10.8%
 (幼稚園(通常の保育時間))5,000円未満,0.1% 5,000円～1万円未満,0.1% 1万円～2万円未満,0.2%
 (幼稚園(通常の保育時間+預かり保育))5,000円未満,0.0% 5,000円～1万円未満,0.0% 1万円～2万円未満,0.0%
 (認定こども園)5,000円未満,0.0% 5,000円～1万円未満,5.0% 1万円～2万円未満,0.0%
 (認可外保育施設)5,000円未満,2.5% 5,000円～1万円未満,2.5% 1万円～2万円未満,3.1%
 (認可保育所・認可外保育施設の一時保育)5,000円未満,0.0% 5,000円～1万円未満,3.0% 1万円～2万円未満,6.1%

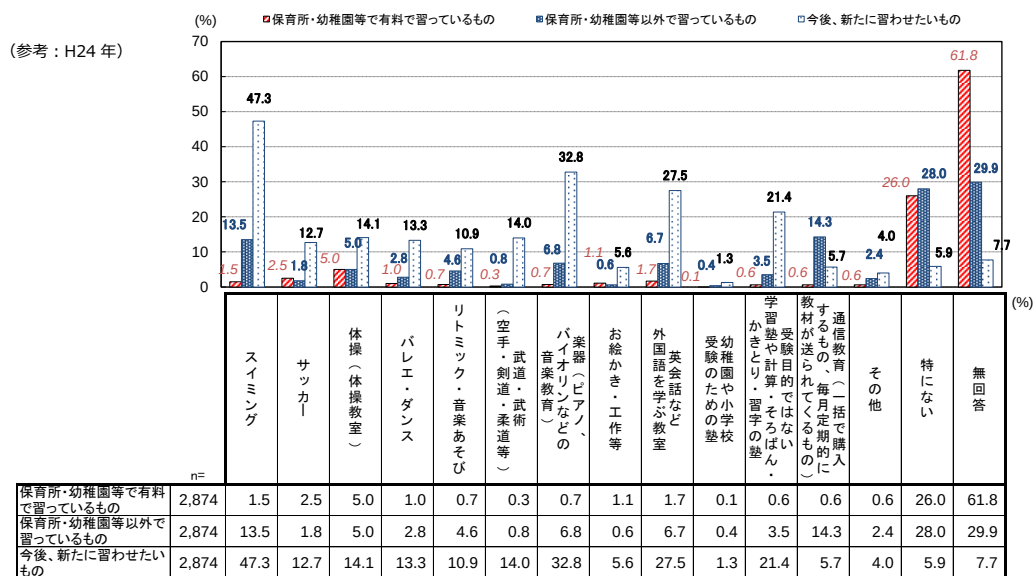
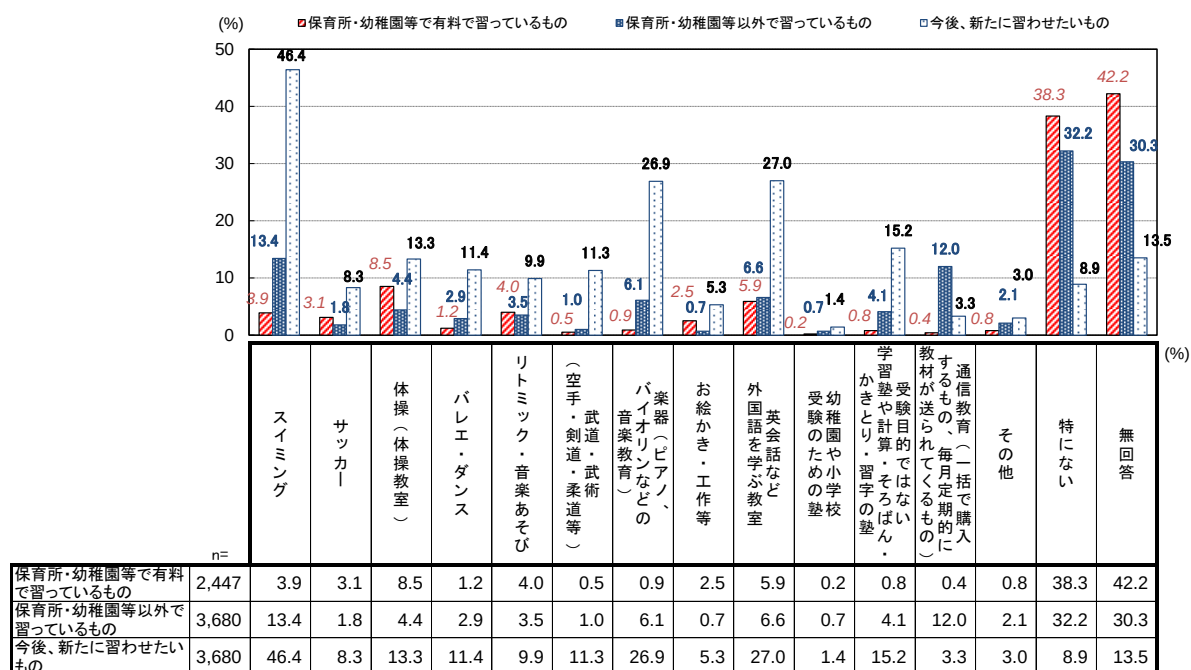
(2) 子どもの習い事・おけいこ事〔問25〕

あて名の子供が保育所・幼稚園等で有料で習っているものは、「体操」が8.5%で最も高く、次いで「英会話など外国語を学ぶ教室」が5.9%となっている。

保育所・幼稚園等以外で習っているものは、「スイミング」が13.4%で最も高く、次いで「通信教育」が12.0%となっている。

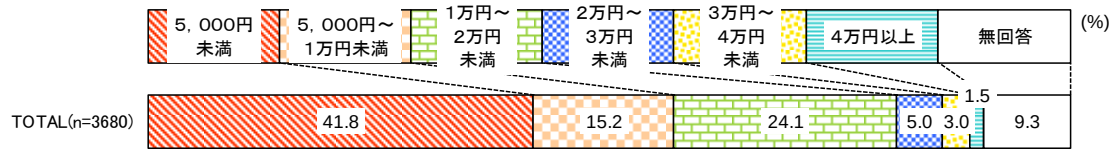
今後、新たに習わせたいものは、「スイミング」が46.4%で最も高く、次いで「英会話など外国語を学ぶ教室」が27.0%、「楽器」が26.9%となっている。

平成24年調査と比較すると、保育所・幼稚園等で有料で習っているもの、保育所・幼稚園等以外で習っているものともに、「特になし」が増加した。



(3) 子どもの保育所・幼稚園等以外に保育・教育にかかる1か月の費用〔問26〕

あて名の子どもの保育所・幼稚園等以外に保育・教育にかかる1か月の費用は、「5,000円未満」が41.8%で最も高く、次いで「1万円～2万円未満」が24.1%、「5,000円～1万円未満」が15.2%となっている。



(4) 子育てにかかる費用の負担感〔問27〕

子育てにかかる費用の負担感は、「まあ感じる」が 45.6%で最も高く、「感じる計（「とても感じる」と「まあ感じる」の合計値）」は 72.2%となっている。

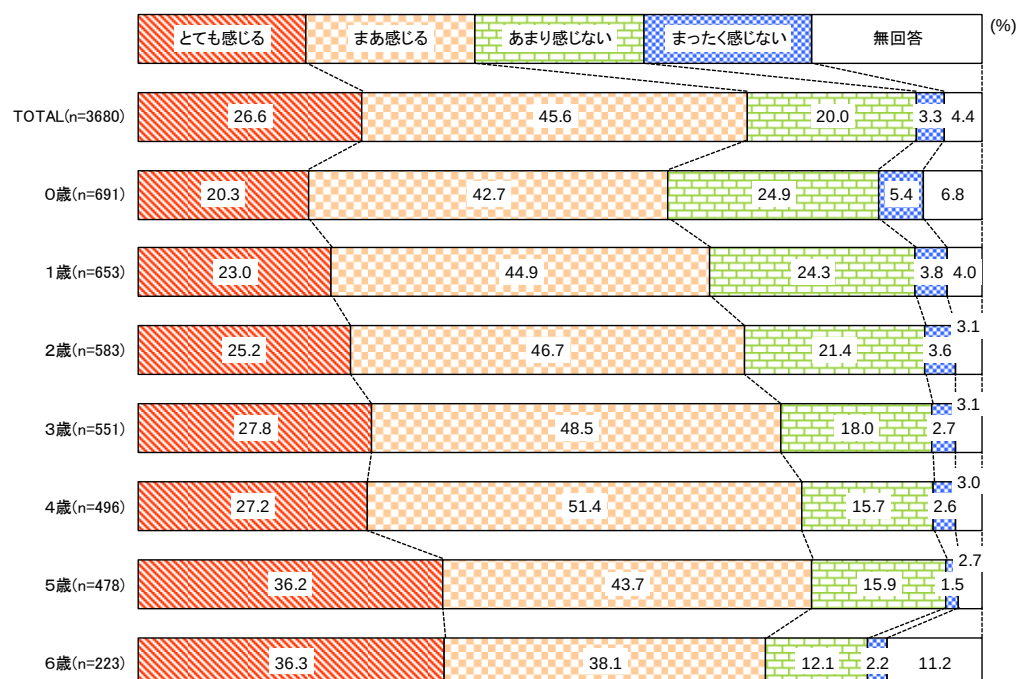
子どもの年齢別では、5～6歳で「とても感じる」がそれぞれ 36.2%、36.3%と高くなっている。

就労状況別では、パートを含む共働きは「とても感じる」が 35.7%と、フルタイムで共働き、専業主婦（夫）と比べて高く、「感じる計」は 80.5%となっている。

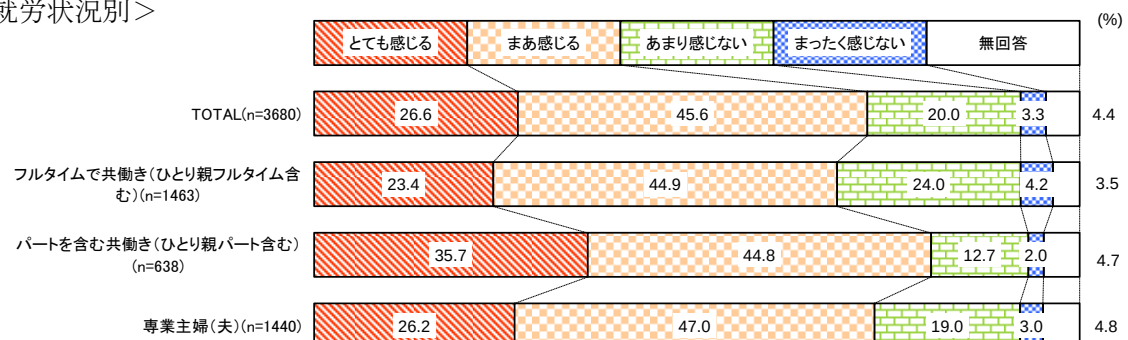
施設別では、幼稚園（通常の保育時間）、幼稚園（通常の保育時間と預かり保育）、認定こども園（1日あたり4時間以上）で「感じる計」が8割台となっている。

平成24年調査と比較すると、幼稚園（通常の保育時間と預かり保育）で「感じる計」の割合が 7.9 ポイント増加した。

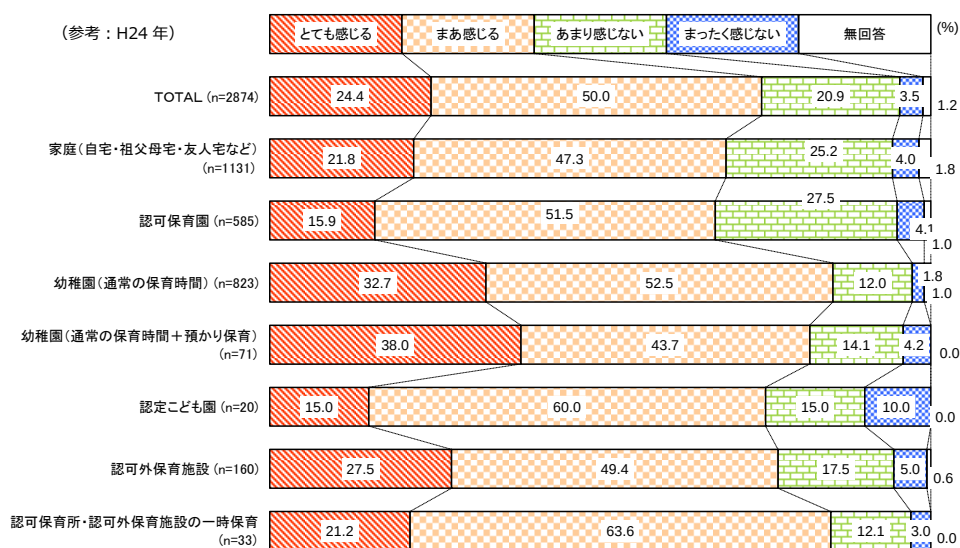
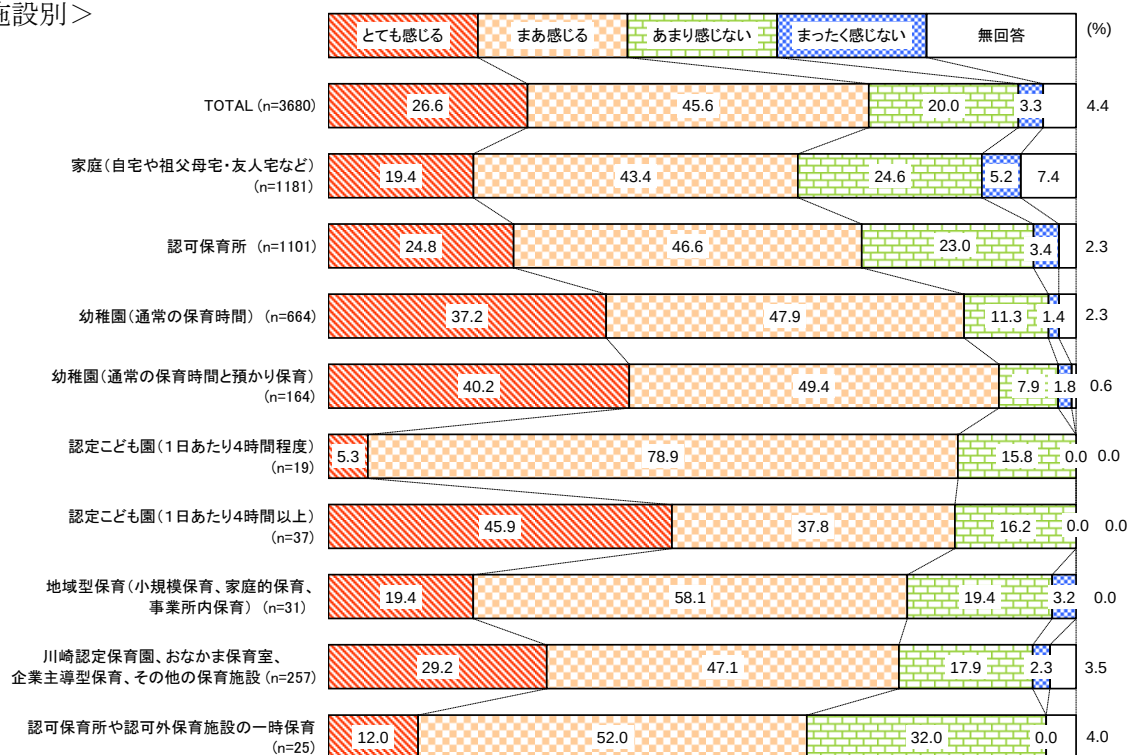
<年齢別>



<就労状況別>

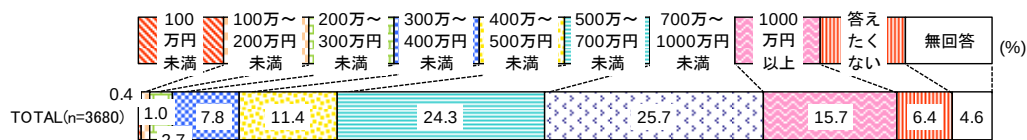


<施設別>



(5) 世帯年収〔問28〕

世帯年収は、「500万～700万円未満」と「700万～1,000万円未満」がそれぞれ25%前後で最も高くなっている。次いで「1,000万円以上」が15.7%となっている。



8. 小学校入学に向けた支援

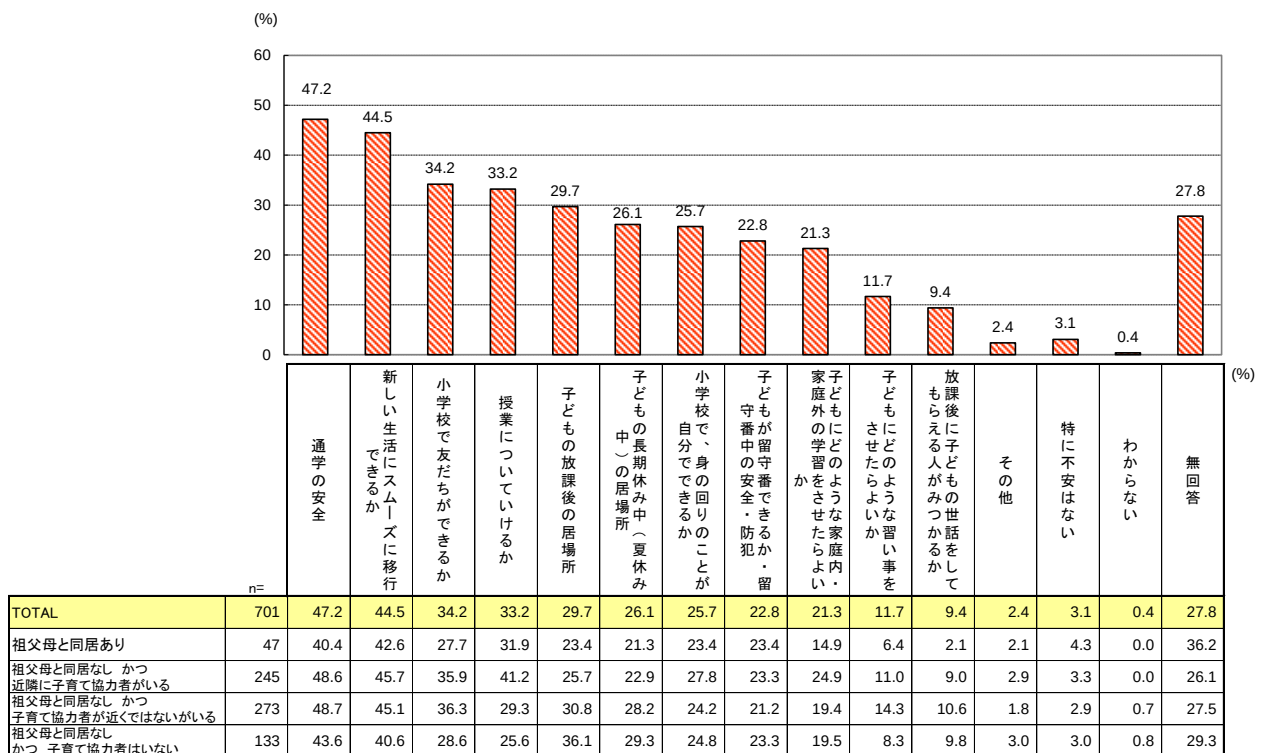
(1) 小学校入学に向けて不安なこと(複数回答)【ベース：平成24年3月以前生まれ】〔問29〕

小学校入学に向けて不安なことは、「通学の安全」が47.2%で最も高く、次いで「新しい生活にスムーズに移行できるか」が44.5%となっている。

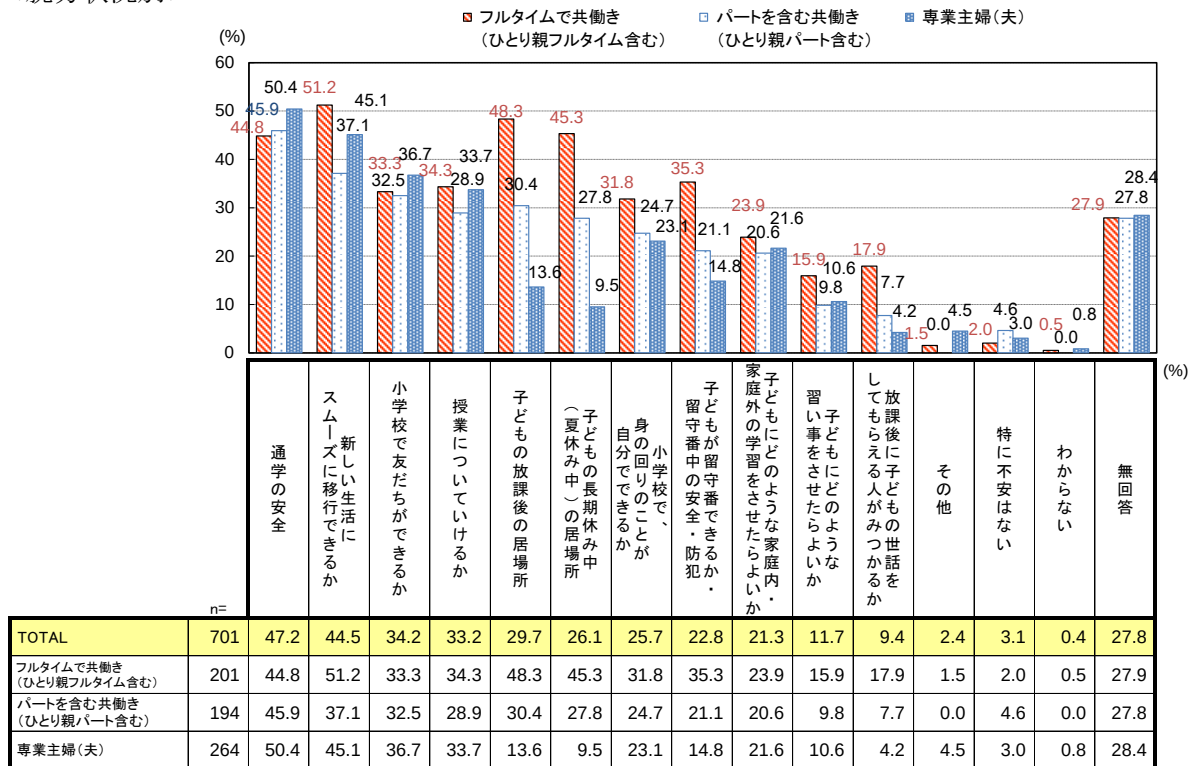
子育て協力者状況別では、祖父母と同居しておらず、子育て協力者が近くではないがいる人、祖父母と同居しておらず、子育て協力者がいない人は「子どもの放課後の居場所」「子どもの長期休み中の居場所」が他の子育て協力者状況の人と比べて高い。

就労状況別では、フルタイムで共働きは、「新しい生活にスムーズに移行できるか」「子どもの放課後の居場所」「子どもの長期休み中の居場所」「小学校で、身の回りのことが自分でできるか」等、他と就労状況の人と比べて高い項目が多い。

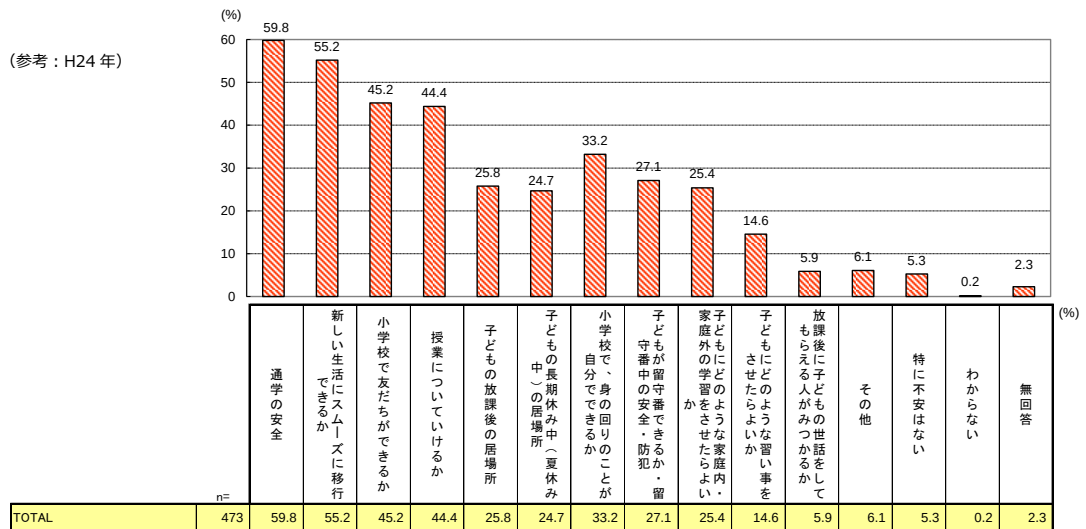
<子育て協力者状況別>



< 就労状況別 >



(参考: H24 年)



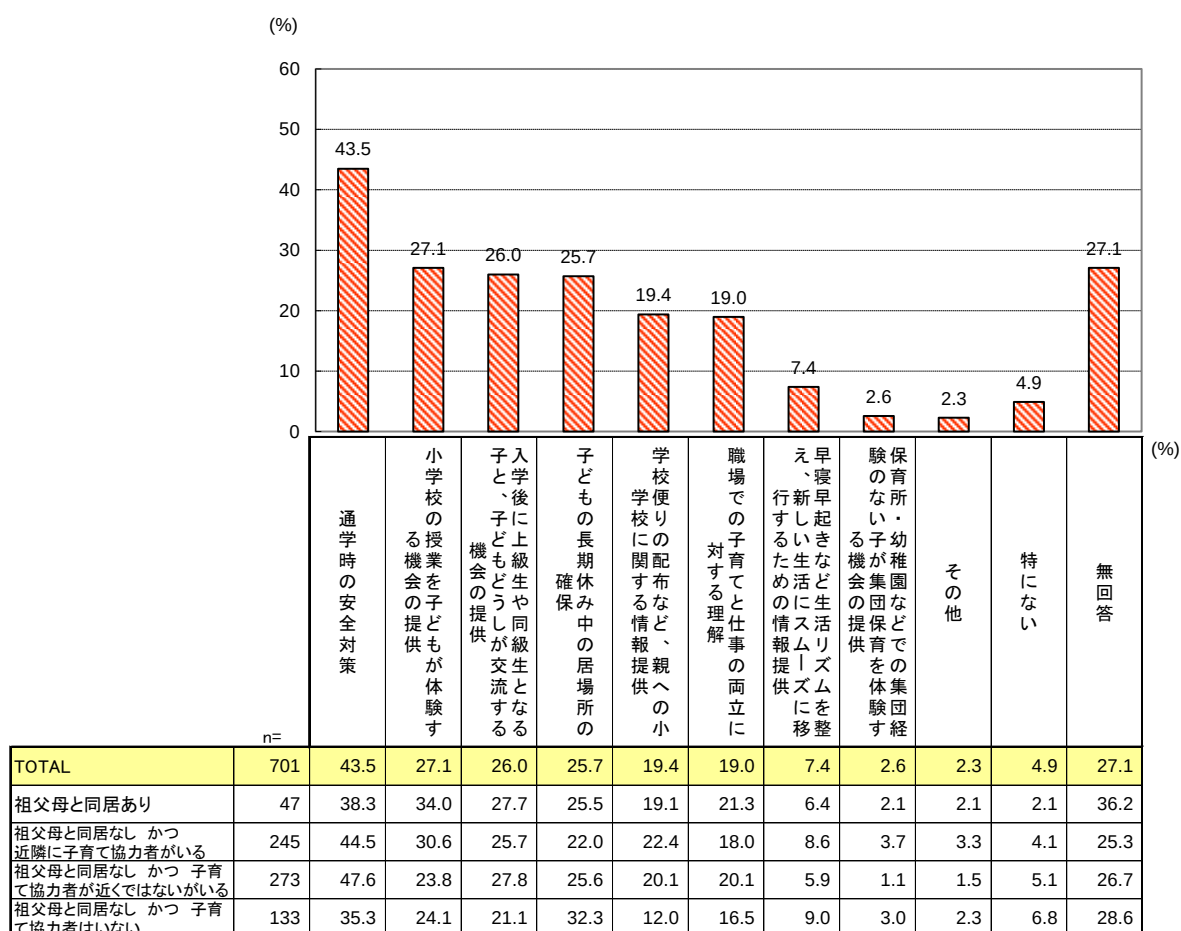
(2) 小学校入学に向けてあると安心な支援(複数回答)【ベース：平成24年3月以前生まれ】〔問30〕

小学校入学に向けてあると安心な支援は、「通学時の安全対策」が43.5%で最も高く、次いで「小学校の授業を子どもが体験する機会の提供」が27.1%、「入学後に上級生や同級生となる子と、子どもどうしが交流する機会の提供」が26.0%、「子どもの長期休み中の居場所の確保」が25.7%となっている。

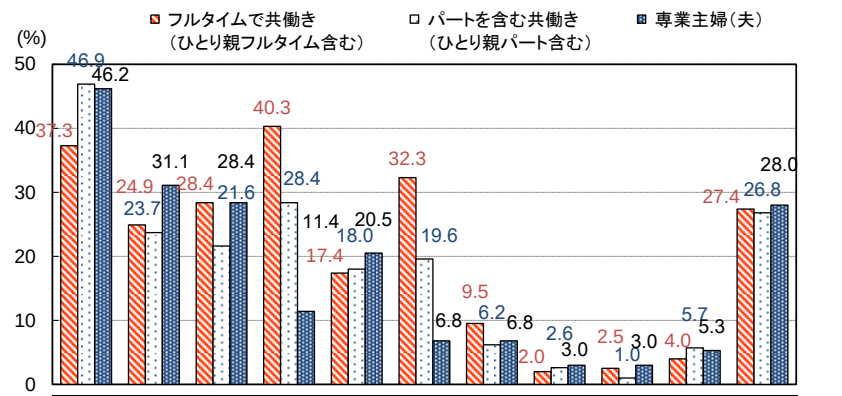
子育て協力者状況別では、祖父母と同居している人、祖父母と同居しておらず、近くに子育て協力者がいる人は「小学校の授業を子どもが体験する機会の提供」が3割台と他の子育て協力者状況の人と比べて高く、祖父母と同居しておらず、子育て協力者がいない人は「子どもの長期休み中の居場所の確保」が3割台で他の子育て協力者状況の人と比べて高くなっている。

就労状況別では、フルタイムで共働きは「子どもの長期休み中の居場所の確保」が40.3%、「職場での子育てと仕事の両立に対する理解」が32.3%とパートを含む共働きや専業主婦(夫)と比べて高く、専業主婦(夫)は「小学校の授業を子どもが体験する機会の提供」が31.1%とフルタイムで共働き、パートを含む共働きと比べて高くなっている。

<子育て協力者状況別>



＜就労状況別＞



	n=	無回答	特にな い	その他	保育所・幼稚園などでの 集団経験を体験する機会 の提供	早寝早起きなど生活リズムを 整え、新しい生活にスムーズに 移行するための情報提供	職場での子育てと 仕事の両立に対する理解	学校便りの配布など、 親への小学校に関する情報提供	子どもの長期休み中の居場所の確保	入学後に上級生や同級生となる子と、 子どもどうしが交流する機会の提供	子どもが体験する機会の提供	通学時の安全対策
TOTAL	701	43.5	27.1	26.0	25.7	19.4	19.0	7.4	2.6	2.3	4.9	27.1
フルタイムで共働き (ひとり親フルタイム含む)	201	37.3	24.9	28.4	40.3	17.4	32.3	9.5	2.0	2.5	4.0	27.4
パートを含む共働き (ひとり親パート含む)	194	46.9	23.7	21.6	28.4	18.0	19.6	6.2	2.6	1.0	5.7	26.8
専業主婦(夫)	264	46.2	31.1	28.4	11.4	20.5	6.8	6.8	3.0	3.0	5.3	28.0

9. 子ども・子育て支援新制度

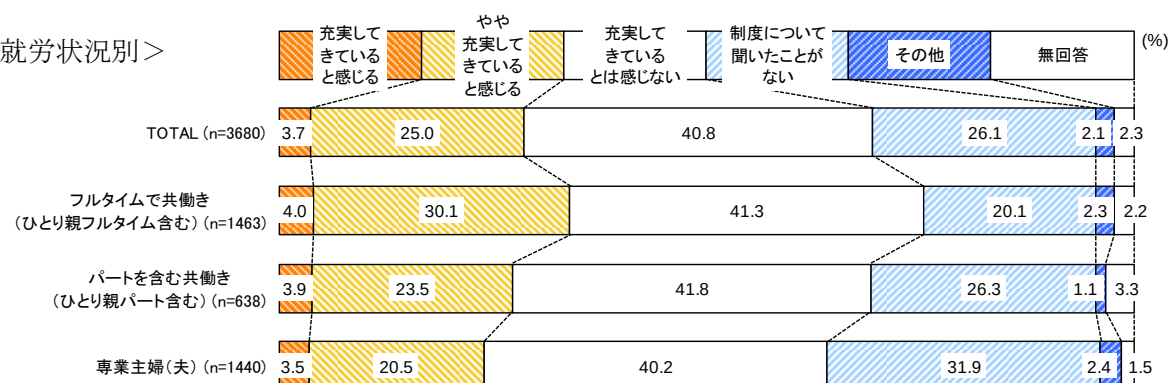
(1) 子育て支援新制度の施策に対する充実感〔問31〕

子育て支援新制度の施策に対する充実感は、「充実してきている計（「充実してきていると感じる」と「やや充実してきていると感じる」の合計値）」は28.7%で、「充実してきているとは感じない」は40.8%、「制度について聞いたことがない」は26.1%となっている。

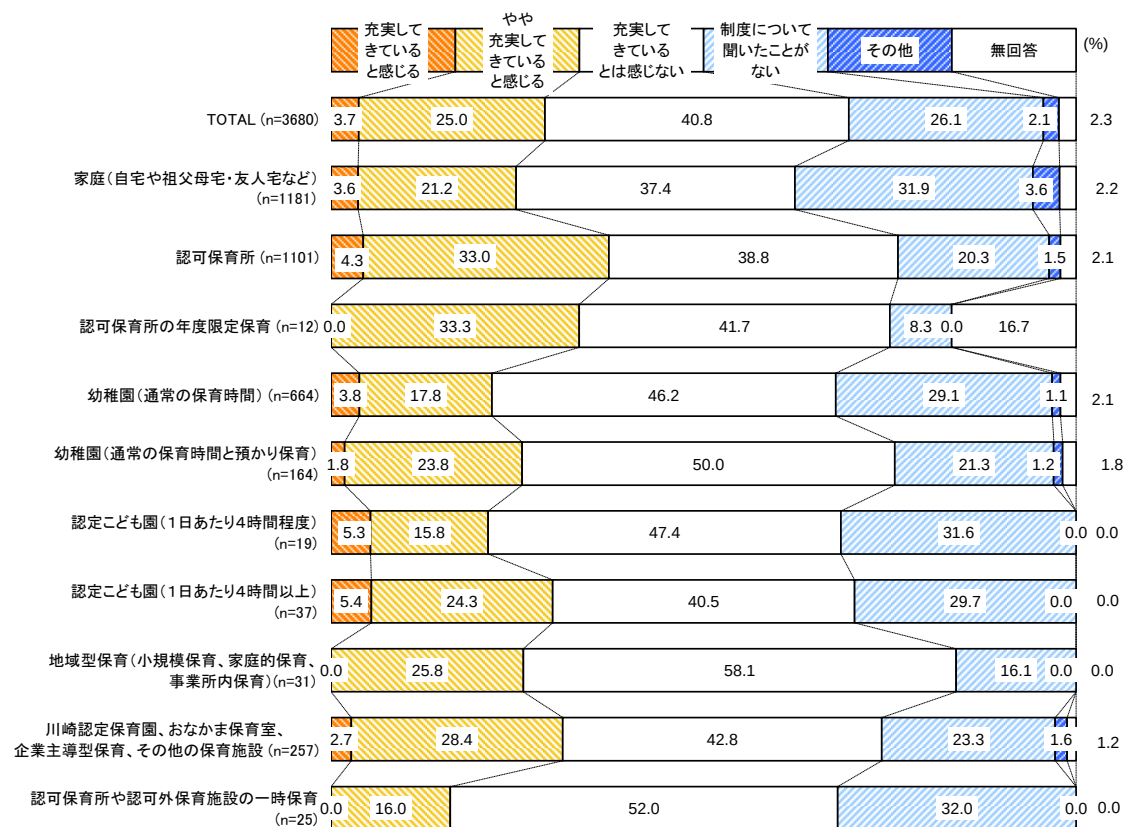
就労状況別では、専業主婦（夫）、パートを含む共働き、フルタイムで共働きになるにつれて、「充実してきている計」の割合が高くなり、フルタイムで共働きでは34.1%となっている。

施設別では、認可保育所は「充実してきている計」の割合が37.3%と施設の中で最も高く、地域型保育は「充実してきているとは感じない」が58.1%と他の施設と比べて高くなっている。

<就労状況別>



<施設別>



資料編

川崎市 子育てに関するアンケート

ひごころから、しせい りかい きょうりよく をくださりありがとうございます。

川崎市では、子どもを安心して育てることのできるふるさとづくりを目指して、子育て家庭を社会全体で支え、不安感や負担感を軽減するとともに、すべての子どもが、地域で安心してすこやかに成長できるしくみづくりを進めています。

このたび、今後の川崎市における子育て支援の内容を検討する際の参考とするため、0歳～6歳のお子様のいる保護者の方に子育ての状況や意識などをおたずねするアンケートを実施することといたしました。

お答えいただいた内容については個人を特定するものではなく、すべて統計的に処理され、本アンケートの目的外で利用することはございませんので、安心してご回答ください。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成29年7月

川崎市こども未来局

◆◆◆ご記入にあたって◆◆◆

1. 本アンケート票は、封筒の宛名のお子さんについて、保護者もしくはふだんお子さんの世話をされている方がご記入ください。
2. このアンケートは無記名で行い、アンケート結果は統計的に処理しますので、ご協力いただいた皆様にご迷惑をおかけすることはありません。
3. 本アンケート票は、お答えいただく皆様ができるだけわかりやすいよう、ふりがな(ルビ)を振っています。
4. ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒(切手不要)にこのアンケート票を入れて、7月28日(金)までに返送してください。

このアンケートについてのお問い合わせは、下記へお願いします。

川崎市 こども未来局 総務部企画課

TEL (044) 200-2211 FAX (044) 200-3190

☆封筒の宛名のお子さんとおなたご自身についておたずねします。

問1 封筒の宛名のお子さんの年齢、性別、お子さんを含めた兄弟姉妹が何人か教えてください。

(1) 生年月日 平成 年 月 生まれ (2) 性別 1 男の子 2 女の子

(3) 兄弟姉妹等 宛名のお子さんを含めて 人

※兄弟姉妹については、同居していないお子さんも含めてお答えください。

【問1 (4) は、宛名のお子さんに 弟 や 妹 がいる方におうかがいします】

(4) 一番下の 弟 や 妹 の生年月日 平成 年 月 生まれ

問2 このアンケート票を回答している方の年齢、宛名のお子さんからみた続柄を教えてください。

(1) 年齢 歳

(2) 宛名のお子さんからみた続柄(○は1つ)

1 父親	3 祖父	5 その他
2 母親	4 祖母	()

問3 宛名のお子さんと同居しているご家族を教えてください。(お子さんからみた続柄でお答えください)
(あてはまるもの全てに○)

1 父親	3 兄弟姉妹	5 祖母
2 母親	4 祖父	6 その他 ()

問4 宛名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方はどなたですか。(○は1つ)

1 父親	3 兄弟姉妹	5 祖母
2 母親	4 祖父	6 その他 ()

問5 同居のご家族以外で子育てに協力してくれる方はいますか。(○は1つ)

1 近隣にいる	2 近くではないがいます	3 いない
---------	--------------	-------

問6 現在のお住まいは、次のうちどれにあたりますか。(○は1つ)

1 川崎区	3 中原区	5 宮前区	7 麻生区
2 幸区	4 高津区	6 多摩区	8 川崎市外

「川崎市外」にお住まいの方は、ここで終了です。
返信用封筒に入れてご返送ください。

【問6で、「1」～「7」を選んだ方におたずねします。】

問7 アンケート票をご記入の方が、川崎市に住むようになってどのくらいですか。(○は1つ)

1 1年未満	4 10年未満
2 3年未満	5 20年未満
3 5年未満	6 20年以上

問8 お住まいの形態を教えてください。(○は1つ)

1 持ち家一戸建て	3 賃貸一戸建て	5 社宅・公務員住宅等
2 持ち家集合住宅	4 賃貸集合住宅	6 その他 ()

☆保護者の就労状況についておたずねします。

問9 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)を、(1)母親(2)父親それぞれお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

※以下の設問では、「フルタイム」は「1週5日程度・1日8時間程度の就労」とし、「パート・アルバイト」は、「フルタイム以外の就労」のことをいいます。

(1) 母親	(2) 父親
1 フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度)	1 フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度)
2 フルタイムだが、産休・育休・介護休業中	2 フルタイムだが、産休・介護休業中
3 パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外の就労)	3 パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外の就労)
4 パート・アルバイト等だが、産休・育休・介護休業中	4 パート・アルバイト等だが、産休・介護休業中
5 以前は就労していたが、現在は就労していない	5 以前は就労していたが、現在は就労していない
6 これまでに就労したことがない	6 これまでに就労したことがない
7 父子家庭である	7 母子家庭である

(1) または (2) で、「5」または「6」を選ばれた方は問9-3へ。

→ 【問9の(1)または(2)で、「1」から「4」のどれかを選ばれた方(フルタイム、パート・アルバイト等の就労している方)にうかがいます。】

問9-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

また、家を出る時間、帰宅時間を口にご記入ください(30分未満は切り捨て・30分以上は切り上げ)。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※家を出る時間と帰宅時間は、24時間表記でご記入ください。

(1) 母親 (父子家庭は記載不要)	(2) 父親 (母子家庭は記載不要)
1 週あたりの平均の就労日数 日	1 週あたりの平均の就労日数 日
1 日あたりの平均の就労時間 時間	1 日あたりの平均の就労時間 時間
家を出る時間 時	家を出る時間 時
帰宅時間 時	帰宅時間 時

次ページ

問9-3へ

【問9の（1）または（2）で、「3」または「4」を選ばれた方（パート・アルバイト等の方）にうかがいます。】

問9-2 フルタイムへの転換希望についてお答えください。（○はそれぞれ1つ）

（1）母親（父子家庭は記載不要）	（2）父親（母子家庭は記載不要）
1 フルタイムへ転換する希望があり、 実現できる見込みがある	1 フルタイムへ転換する希望があり、 実現できる見込みがある
2 フルタイムへ転換する希望はあるが、 実現できる見込みがない	2 フルタイムへ転換する希望はあるが、 実現できる見込みがない
3 パート・アルバイトで引き続き就労予定	3 パート・アルバイトで引き続き就労予定
4 パート・アルバイトをやめて、 子育てや家事に専念する予定	4 パート・アルバイトをやめて、 子育てや家事に専念する予定

【問9の（1）または（2）で、「5」または「6」を選ばれた方（現在またはこれまでに就労したことがない方）にうかがいます。】

問9-3 就労希望はありますか。（それぞれあてはまるものに○）

また、該当する□に数字、もしくは該当する記号に○をご記入ください。

（1）母親（父子家庭は記載不要）	（2）父親（母子家庭は記載不要）
1 子育てや家事に専念したい （就労の予定はない）	1 子育てや家事に専念したい （就労の予定はない）
2 1年より先に、子どもが大きくなったら就 労したい ⇒一番下の子どもが□□歳になった頃	2 1年より先に、子どもが大きくなったら就 労したい ⇒一番下の子どもが□□歳になった頃
3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労した い →希望する就労形態 ア フルタイムによる就労 イ パート・アルバイト等による就労 ⇒1週あたり□□日程度を希望 1日あたり□□時間程度を希望	3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労した い →希望する就労形態 ア フルタイムによる就労 イ パート・アルバイト等による就労 ⇒1週あたり□□日程度を希望 1日あたり□□時間程度を希望

【ここからは全ての方におたずねします。】

☆子育ての状況についておたずねします。

問10 宛名のお子さんは、平日の日中は主にどちらで過ごしていますか。(○は1つ)

【家庭等】	【施設】 ※概要は補足資料をご覧ください。
1 家庭（自宅や祖父母宅・友人宅など）	5 認可保育所
2 家庭（ベビーシッター利用）	6 認可保育所の年度限定保育
3 保護者の職場 （施設ではなく、自分でみている）	7 幼稚園（通常の保育時間）
4 その他	8 幼稚園（通常の保育時間と預かり保育）
	9 認定こども園（1日あたり4時間程度）
	10 認定こども園（1日あたり4時間以上）
	11 地域型保育（小規模保育、家庭的保育、事業所内保育）
	12 川崎認定保育園、おなかま保育室、企業主導型保育、その他の保育施設
	13 認可保育所や認可外保育施設の一時保育
	14 5～13以外の施設（ ）

↓
問10-4へ

【問10-1と問10-2は、問10で「5」～「14」を選んだ方におたずねします。】

問10-1 問10で選択した施設を利用している理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1 保護者の就労のため
2 保護者の求職活動のため
3 保護者が家族の介護をするため
4 保護者が病気療養中、または障害がある等で子どもの世話ができないため
5 保護者が地域活動やボランティア活動に参加するため
6 保護者が通学中、または資格を取得するため
7 保護者（母親）の妊娠・出産のため
8 （1～7以外の理由で）保護者が自分の時間を確保するため
9 子どもに幼児教育を受けさせたいため
10 子どもに基本的な生活習慣を身に付けさせたいため
11 子どもに集団生活を経験させたいため
12 小学校に入る前に、子どもに地域の友だちをつくらせたいため
13 その他（ ）

問10-2 問10で選択した施設について、どの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 不満
------	----------	--------	------

問10-6へお進みください

問10-3へお進みください

次ページ問10-4へ

【問10-3は、問10-2で「3」～「4」を選んだ方におたずねします。】

問10-3 問10で選択した施設の不満な点は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 園庭の有無や広さ、施設・設備に不満がある
- 2 長期休暇中の預かりがない
- 3 保育時間が短い
- 4 費用が高い
- 5 安全対策に不安がある
- 6 食事やおやつの量、内容に不満がある
- 7 施設の職員による子どもへの対応に不満がある
- 8 施設の職員による保護者への対応に不満がある
- 9 場所が自宅や職場等から遠い
- 10 送迎バスに不満がある(送迎バスのバス停が遠い、送迎バスの到着時間が不規則等)
- 11 集まりやイベント等、保護者への負担が大きい
- 12 その他()

問10-6へお進みください

【問10-4は、問10で「1」～「4」を選んだ方におたずねします。】

→ 問10-4 保育所・幼稚園等を利用していない理由は何か。(あてはまるもの全てに○)

- 1 育児休業中だから
- 2 小学校に入るまでは自分で育てたいから
- 3 家族が子どもの面倒をみているから
- 4 利用を希望する施設の就労要件に該当しないから
- 5 利用を希望する施設の定員に空きがないから
- 6 利用を希望する(または利用できる)施設が近くにないから
- 7 希望する利用時間と合わないから
- 8 費用が高いから
- 9 子どもの健康や発育に不安があるから
- 10 その他()

【問10-5は、問10-4で「4」～「9」を選んだ方におたずねします。】

→ 問10-5 利用を希望していた施設は、どれですか。(○は1つ)

- 1 認可保育所
- 2 認可保育所の年度限定保育
- 3 幼稚園(通常の保育時間)
- 4 幼稚園(通常の保育時間と預かり保育)
- 5 認定こども園(1日あたり4時間程度)
- 6 認定こども園(1日あたり4時間以上)
- 7 地域型保育(小規模保育、家庭的保育、事業所内保育)
- 8 川崎認定保育園、おなかま保育室、企業主導型保育、その他の保育施設
- 9 認可保育所や認可外保育施設の一時保育
- 10 1～9以外の施設()

【ここからは全ての方におたずねします。】

問10-6 宛名のお子さんの平成30年4月以降の過ごし方について、どのようにお考えですか。(〇は1つ)

1 現在通っている施設に引き続き通う予定	つぎのうちから選んでください。(〇は1つ) 1 認可保育所 2 幼稚園 (2年保育または3年保育) 3 幼稚園 (プレクラス) 4 その他 ()
2 今は家庭で過ごしているが、施設を利用する予定である	
3 小学校に入学予定である	
4 家庭で過ごさせたい	
5 他の施設を利用したい	
6 その他 ()	
7 まだわからない	

【問10-7は、問10-6で「5」を選んだ方におたずねします。】

問10-7 他の施設を利用したいと思う理由は何ですか。(あてはまるもの全てに〇)

1 認可の施設に預けたいため
2 兄弟姉妹と一緒に施設に預けたいため
3 保護者の就労状況が変わるため
4 引越しや転勤等で場所が遠くなるため
5 今の施設に不満があるため
6 その他 ()

☆子育てに関する意識についておたずねします。

【ここからは全ての方におたずねします。】

問11 あなたは、子育てをする中で、日ごろどんなことを感じていますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
1 子どもを育てるのは楽しくて幸せなことだと思う	1	2	3	4
2 子どもと遊ぶのは面白い	1	2	3	4
3 自分の子どもは結構うまく育っていると思う	1	2	3	4
4 自分の子育てに自信がある	1	2	3	4
5 子育てを通じて自分も成長していると思う	1	2	3	4
6 子どもが自分の言うことを聞かないのでイライラする	1	2	3	4
7 子どものことでどうしたらよいか分からなくなる	1	2	3	4
8 子どもに八つ当たりしたくなる	1	2	3	4
9 子どもを育てるために我慢ばかりしている	1	2	3	4
10 子育てをしていると社会から取り残されているような気がする	1	2	3	4
11 子育てをしていると孤立感を感じる	1	2	3	4
12 子どもの存在そのものがわずらわしくなる	1	2	3	4
13 子育てを地域や社会全体で支える雰囲気になるとよいと思う	1	2	3	4

問12 あなたが子育てで大切にしていることはどんなことですか。もっとも大切にしているもの3つまでお選びください。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1 できるだけ子どもと過ごす時間をとること | 8 自然に触れる機会をつくること |
| 2 笑顔で子どもに接すること | 9 いろいろな人と接する機会をつくること |
| 3 スキンシップや会話をたくさんすること | 10 文字や数など知的な経験の機会をつくること |
| 4 ほめるときはほめ、しかるときはきちんとしかること | 11 自分自身が子育てを楽しむこと |
| 5 規則正しい生活をさせること | 12 自分がゆとりをもって子どもと接すること |
| 6 食事の作法、トイレの仕方、マナーなどを教えること | 13 その他 () |
| 7 できるだけ外遊びをさせるようにすること | 14 特にない |

問13 あなたが子育てをしていて困っていることはありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| 1 子どもと一緒に遊びに行ける場所がない | 9 同世代の保護者と話す場がない |
| 2 子どもを同年代の子どもと遊ばせるきっかけがない | 10 悩みを聞いてくれたり、相談に乗ってくれる人がいない |
| 3 子どもを安心して預けられる人や場所がない | 11 パートナーが子育てや家事に協力的でない |
| 4 自分だけの時間がとれない | 12 祖父母と子育ての考え方が違う |
| 5 子どもがきちんと発達しているのかわからない | 13 子どもの体調が悪いとき医者にみせるべきなのか悩む |
| 6 食事やトイレなど年齢に応じたかわかり方の情報がわからない | 14 子どもが犯罪に巻き込まれないか不安がある |
| 7 しつけなどのかわかり方がわからない | 15 その他 () |
| 8 自分の子育てがこれでいいのか不安がある | 16 困っていることは特にない |

問14 子育てに関する情報をどのくらい得られていますか。(○は1つ)

- | | | | |
|-------------|--------------|--------------|-----------|
| 1 十分に得られている | 2 まあまあ得られている | 3 あまり得られていない | 4 得られていない |
|-------------|--------------|--------------|-----------|

問15 あなたは子育てについてどのような情報がほしいと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|--|
| 1 子どもの病気や発育・発達に関すること |
| 2 子どもの食事や栄養に関すること |
| 3 子どものしつけに関すること |
| 4 子どもの安全対策に関すること |
| 5 子育てによるストレスや疲れの取り方に関すること |
| 6 子連れでのお出かけ先に関すること (授乳施設の有無、子供向けの食事の有無等) |
| 7 市や地域の未就学児向けイベントに関すること |
| 8 親同士の交流の機会に関すること |
| 9 地域の子育てサークルに関すること |
| 10 心配ごとの相談先に関すること |
| 11 その他 () |

問16 ①あなたは子育てに関する情報をどのように得ていますか。(あてはまるもの全てに○)

②また、その中でもよく使う情報源はどれですか。(○は5つまで)

① 子育てに関する情報の入手先 (あてはまるもの全てに○)		
②よく使う情報源 (上位5つまで○)		
1	1	家族・親戚 (同居していない場合も含む)
2	2	友人・知人
3	3	市政だより
4	4	市・区が発行している子育てガイドブック
5	5	市や区のホームページ (子育て応援ナビ)
6	6	かわさき子育てアプリ
7	7	区役所の窓口や電話での相談・問合せ
8	8	地域子育て支援センター
9	9	こども文化センター
10	10	市民館・図書館
11	11	子育てサークル・子育てサロン・赤ちゃん広場
12	12	保育所・幼稚園等
13	13	病院・診療所
14	14	子育てに関する講座
15	15	子育てに関する民間のインターネットサイト、個人のブログやSNS等
16	16	テレビ・ラジオ番組
17	17	新聞記事・雑誌・フリーペーパー
18	18	書籍
19	19	商業施設
20	20	その他 ()

問17 次のうち、宛名のお子さんを育てる際、これまで利用したり参加したことのあるものはどれですか。(あてはまるもの全てに○) ※概要は補足資料をご覧ください。

1 産前・産後家庭支援ヘルパー派遣事業	9 保育所の園庭開放や保育所主催の行事
2 産後ケア事業	10 子育てサークル・子育てグループ
3 ふれあい子育てサポート事業	11 子育てサロン
4 地域子育て支援センター	12 市民館や図書館の講座・イベント
5 こども文化センター	13 認可保育所等の一時保育
6 児童家庭支援センター	14 幼稚園の一時預かり
7 地域療育センター	15 子育て短期利用事業(宿泊・日中一時預かり)
8 幼稚園の園庭開放や幼稚園主催の行事	16 あてはまるものはない

問17-1 次のうち今後拡充してほしいものはどれですか。(あてはまるもの全てに○)

1 産前・産後家庭支援ヘルパー派遣事業	9 保育所の園庭開放や保育所主催の行事
2 産後ケア事業	10 子育てサークル・子育てグループ
3 ふれあい子育てサポート事業	11 子育てサロン
4 地域子育て支援センター	12 市民館や図書館の講座・イベント
5 こども文化センター	13 認可保育所等の一時保育
6 児童家庭支援センター	14 幼稚園の一時預かり
7 地域療育センター	15 子育て短期利用事業(宿泊・日中一時預かり)
8 幼稚園の園庭開放や幼稚園主催の行事	16 あてはまるものはない

問18 あなたは市民同士で協力して地域で子育てを支えるとき、どのようなことがあると良いと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

1 子育てに関する悩みについて気軽に相談できる人や場があること
2 子育てや生活に役立つ情報を提供できる人や場があること
3 不意の外出や親の帰りが遅くなった時などに子どもを預かる人や場があること
4 子育て家庭の家事を支援する人や場があること
5 子育てをする親同士で話ができる仲間づくりの場があること
6 子どもと大人と一緒に参加できる地域の行事やお祭りなどがあること
7 子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りをする人がいること
8 その他 ()
9 特にない
10 わからない

問19 あなたご自身が、地域で子育てをしている家庭をサポートする立場として、活動したいこと、またはできることはありますか。(あてはまるもの全てに○)

1 子育てに関する悩みを聞いたり、ともに考えたりする
2 子育てや生活に役立つ情報を提供
3 子どもを預かる
4 幼稚園・保育所・子育て支援センターなどで、ボランティアとして手伝う
5 子育て支援をしている NPO やボランティア団体のメンバーとして活動する
6 サポートするのは難しい

☆保育所・幼稚園等に関することについておたずねします。

【問20～22 は、保育所・幼稚園等（問10の「5」～「14」）を利用している方にお聞きします】それ以外の方は問23へお進みください。

問20 保育所・幼稚園等を選ぶ際に、どのようなところから情報を得ましたか。（あてはまるもの全てに○）

1 友人や知り合いからの評判	6 4、5以外のインターネットサイト
2 市・区役所の窓口や電話による問合せ	7 市・区役所発行のガイドブックやリーフレット
3 園に直接聞いた・見学した	8 施設及び団体が作成している案内やチラシ等
4 市・区役所のホームページ	9 雑誌、フリーペーパー等
5 施設及び団体のホームページ	10 その他（ ）

問20-1 保育所・幼稚園等を選ぶ際の情報は十分でしたか。（○は1つ）

1 十分だった	2 まあまあ十分だった	3 やや不十分だった	4 不十分だった
---------	-------------	------------	----------

問20-2 保育所・幼稚園等を選ぶ際に、どのような情報を知りたいと思いましたか。（あてはまるもの全てに○）

1 預けたい日数や時間の長さによって どんな預け先があるか	11 通園バスの内容
2 園庭の有無や広さ、施設・設備の充実	12 給食の有無
3 保育や教育の方針・理念	13 年間行事の内容
4 延長保育や幼稚園の預かり保育の 実施状況	14 年間で必要となる費用
5 病気の時の対応	15 入園説明会の開催案内
6 アレルギー除去食への対応	16 入所基準や選考方法
7 障害のある子どもへの対応	17 入所待ちの人数
8 保育の質（職員のキャリアや人数等）	18 施設の雰囲気
9 園での一日の流れ	19 その他（ ）
10 習い事の有無	

問21 宛名のお子さんが利用している保育所・幼稚園等を選ぶ際に重視した点を教えてください。

① 保育所・幼稚園等を選ぶ際に重視した点(あてはまるもの全てに○)		
② 選ぶ際に特に重視した点(上位3つまでに○)		
1	1	保育や教育の方針・理念
2	2	課外のプログラムが充実している
3	3	他の保護者からの評判が良い
4	4	見学会、説明会での印象が良い
5	5	預ける時間が長い
6	6	きょうだいが通っている
7	7	仲のよい友だちが通っている・通う予定である
8	8	保護者の行事参加の頻度が自分にあっている
9	9	食事面(給食の有無、アレルギー対応など)
10	10	費用が安い
11	11	家の近くにあり、通園や送迎に便利
12	12	通勤途中や駅の近くにあるなど、通園や送迎に便利
13	13	子どもが将来通う小学校のある学区内にある
14	14	通園バスなど送迎サービスを利用できる
15	15	園庭があり、外でのびのびと遊べる
16	16	施設などの安全性や防犯対策が十分に講じられている
17	17	子どもの安全面への配慮がある
18	18	施設や設備の広さ・清潔さ
19	19	通常の保育・教育時間以外の預かりがある (保育所の延長保育、幼稚園の預かり保育など)
20	20	その他()

問22 保育所・幼稚園等には、どのようなことを求めますか。(あてはまるもの全てに○)

1	基本的な生活習慣を身につけること
2	友達づくりや集団のルールを学ぶこと
3	読み・書き・計算などの学力・知力を伸ばすこと
4	体力や運動能力の向上を図ること
5	絵や絵画などの芸術に親しむこと
6	お遊戯やダンスなどを通してリズム感や表現力を養うこと
7	ものづくりなどを通して創造性を養うこと
8	自然や他の生き物に興味・関心を持ち、命の尊さを学ぶこと
9	外国語にふれ親しむこと
10	さまざまな仕事などに興味・関心を持たせること
11	行儀作法や言葉遣いなどのしつけや道徳教育を行なうこと
12	子どものたちの個性に適した教育を行なうこと
13	その他()
14	特に希望はない

【ここからはすべての方^{すべて}の方^{かた}におたずねします。】

問23 保育所・幼稚園等^{ほいくしよ ようちえんとう}には、どのような「子育て支援^{こそだ しえん}」をしてほしいですか。保育所や幼稚園等^{ほいくしよ ようちえんとう}を利用^{りよう}されていない方^{かた}は、地域の保育所・幼稚園等^{ちいき ほいくしよ ようちえんとう}に求める内容^{もと}をお答え^{ないよう}ください。（あてはまるもの全^{みな}てに○）

- | | |
|----|---|
| 1 | 子どもの身体 ^{からだ} の成長 ^{せいちよう} や、病気 ^{びようき} ・保健衛生 ^{ほけんえいせい} に関する相談 ^{かん} の実施 ^{じっし} |
| 2 | 子どもの教育 ^{きよういく} やしつけ、就学 ^{しゅうがく} に関する相談 ^{かん} の実施 ^{じっし} |
| 3 | 民間 ^{みんかん} で実施 ^{じっし} している教室 ^{きょうしつ} や習い事 ^{なら} についての情報提供 ^{じようほうていきよう} の実施 ^{じっし} |
| 4 | いじめに関する相談 ^{かん} の実施 ^{じっし} |
| 5 | 保護者 ^{ほごしや} に対する子育て講座 ^{こそだ こうざ} などの実施 ^{じっし} |
| 6 | 親同士 ^{おやどうし} のふれあいや交流 ^{こうりゆう} ・情報交換 ^{じようほうこうかん} ができる場の提供 ^{ていきよう} |
| 7 | 施設 ^{しせつ} に通 ^{かよ} っていない子どもでも参加 ^{さんか} できるクラスや行事 ^{くらす ぎようじ} の実施 ^{じっし} |
| 8 | 施設開放 ^{しせつかいほう} |
| 9 | 行政 ^{ぎようせい} の支援策 ^{しえんさく} についての情報提供 ^{じようほうていきよう} |
| 10 | 通常 ^{つうじよう} の保育 ^{ほいく} ・教育時間 ^{きよういくじかん} 以外の預かり ^{あずかり} （保育所 ^{ほいくしよ} の延長 ^{えんちよう} 保育 ^{ほいく} 、幼稚園 ^{ようちえん} の預かり ^{あずかり} 保育 ^{ほいく} など） |
| 11 | 土曜日 ^{どようび} 、日曜日 ^{にちようび} や祝祭日 ^{しゅくさいじつ} などの保育 ^{ほいく} の実施 ^{じっし} |
| 12 | 夏休み ^{なつやすみ} や冬休み ^{ふゆやすみ} （年末年始 ^{ねんまつねんし} を含む ^{ふく} ）などの長期休 ^{ちようききゆう} 業 ^{ぎよう} 保育 ^{ほいく} |
| 13 | 理由 ^{りゆう} を問 ^と わず、子どもを預 ^{あず} けたいときに預 ^{あず} かってくれる一時預 ^{いちじあず} かり |
| 14 | 病 ^{びよう} 中 ^{ちゆう} や病気 ^{びようき} の回復 ^{かいふく} 期 ^き にある子どもを預 ^{あず} かる病児 ^{びようじ} ・病後児 ^{びようごじ} 保育 ^{ほいく} |
| 15 | その他 ^た （ |
| 16 | 特に希望 ^{きぼう} はない |

☆子育てにかかる費用についておたずねします。

問24 宛名のお子さんが利用している保育所・幼稚園にかかる1か月あたりの費用はいくらですか。(○は1つ)

※基本の保育料の他、月額で徴収されるものを含めた合計額を選んでください。

1	5,000円未満	4	2万円～3万円未満	7	5万円以上
2	5,000円～1万円未満	5	3万円～4万円未満	8	保育所・幼稚園等に
3	1万円～2万円未満	6	4万円～5万円未満		通っていない

問25 宛名のお子さんは、どのような習い事・おけいごをしていますか。また、習わせたいものはありますか。下の①②③についてそれぞれお答えください。(あてはまるもの全てに○)

※保育所・幼稚園等を利用していない方は②③のみお答えください。

①保育所・幼稚園等で有料で習っているもの			
②保育所・幼稚園等以外で習っているもの			
③今後、新たに習わせたいもの			
1	1	1	スイミング
2	2	2	サッカー
3	3	3	体操(体操教室)
4	4	4	バレエ・ダンス
5	5	5	リトミック・音楽あそび
6	6	6	武道・武術(空手・剣道・柔道等)
7	7	7	楽器(ピアノ、バイオリンなどの音楽教育)
8	8	8	お絵かき・工作等
9	9	9	英会話など外国語を学ぶ教室
10	10	10	幼稚園や小学校受験のための塾
11	11	11	受験目的ではない学習塾や計算・そろばん・かきとり・習字の塾
12	12	12	通信教育(一括で購入するもの、毎月定期的に教材が送られてくるもの)
13	13	13	その他()
14	14	14	特になし

問26 宛名のお子さんの保育所・幼稚園の保育料等以外に保育・教育にかかる1か月の費用はいくらですか。(○は1つ)

1	5,000円未満	3	1万円～2万円未満	5	3万円～4万円未満
2	5,000円～1万円未満	4	2万円～3万円未満	6	4万円以上

問27 子育てにかかる費用を負担に感じますか。(○は1つ)

1	とても感じる	2	まあ感じる	3	あまり感じない	4	まったく感じない
---	--------	---	-------	---	---------	---	----------

問28 あなたのご家庭の世帯年収を教えてください。(〇は1つ)

1	100万円未満	4	300万～400万円未満	7	700万～1000万円未満
2	100万～200万円未満	5	400万～500万円未満	8	1000万円以上
3	200万～300万円未満	6	500万～700万円未満	9	答えたくない

☆小学校入学に向けた支援についておたずねします。

【宛名のお子さんが平成30年4月に小学校に入学予定の方におたずねします。】それ以外の方は問31へお進みください。

問29 宛名のお子さんの小学校の入学に向けて不安なことはありますか。(あてはまるもの全てに〇)

1	新しい生活にスムーズに移行できるか
2	小学校で友だちができるか
3	授業についていけるか
4	小学校で、身の回りのことが自分でできるか
5	通学の安全
6	子どもの放課後の居場所
7	子どもの長期休み中(夏休み中)の居場所
8	放課後に子どもの世話をしてもらえる人がみつかるか
9	子どもが留守番できるか・留守番中の安全・防犯
10	子どもにどのような家庭内・家庭外の学習をさせたらよいか
11	子どもにどのような習い事をさせたらよいか
12	その他 ()
13	特に不安はない
14	わからない

問30 小学校の入学に向けて、どのような支援があると安心ですか。(〇は3つまで)

1	早寝早起きなど生活リズムを整え、新しい生活にスムーズに移行するための情報提供
2	入学後に上級生や同級生となる子と、子どもどうしが交流する機会の提供
3	小学校の授業を子どもが体験する機会の提供
4	保育所・幼稚園などでの集団経験のない子が集団保育を体験する機会の提供
5	学校便りの配布など、親への小学校に関する情報提供
6	通学時の安全対策
7	子どもの長期休み中の居場所の確保
8	職場での子育てと仕事の両立に対する理解
9	その他 ()
10	特にない

☆子ども・子育て支援新制度に関しておたずねします。

【ここからは全ての方におたずねします。】

問31 平成27年4月に国において始まった子ども・子育て支援新制度は、子育てを社会全体で支えることを目指しており、川崎市でも保育所などでの受入れ枠の拡大や、そこで働く人の処遇向上、地域子育て支援センターでの子育て相談など施策の充実に取り組んでいます。あなたの身の回りで、これらの施策が充実してきていると感じますか。(○は1つ)

- 1 充実してきていると感じる
- 2 やや充実してきていると感じる
- 3 充実してきているとは感じない
- 4 制度について聞いたことがない
- 5 その他 ()

☆市への意見・要望がございましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

同封した返送用封筒にてご返送ください。(切手は不要です。)

川崎市子育てに関するアンケート 報告書

平成２９年１１月発行

発行 川崎市こども未来局総務部企画課
川崎市川崎区宮本町１

電話 ０４４-２００-２２１１



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市